

平成15年度  
住みよか太宰府まちづくり市民意識調査  
< 報告書 >

平成16年3月

## 目次

### 第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の性格	1
3. 調査項目	2
4. 調査結果利用上の注意	3

### 第2章 調査結果の概略

1. 回答者の属性	4
2. まちの住みやすさ	4
3. 地域活動などへの参加	5
4. 分野別満足度	5
5. 国立博物館を生かしたまちづくり	7
6. 男女共同参画社会づくり	7
7. 市政の情報提供	7
8. 今後のまちづくり	8

### 第3章 詳細調査結果

#### 第1節 回答者の属性

1. 性別	9
2. 年齢	10
3. 家族構成	11
4. 職業	12
5. 通勤通学先	13
6. 居住地域	14
7. 居住年数	16
8. 住居形態	17
9. インターネット・Eメール利用	18

#### 第2節 「まちの住みやすさ」について

1. 現状	20
2. 継続居住意向	21
3. 住み続けたい理由	22
4. 住み続けたくない理由	24

#### 第3節 「地域活動などへの参加」について

1. 参加状況	25
2. 参加の希望	29
3. 参加したくない理由	33

#### 第4節 「地域コミュニティづくり」について

1. 現状評価	35
2. 今後の希望	37

第5節 「福祉・健康」について	38
1. 現状評価	38
2. 今後の希望	40
第6節 「安全性・防災」について	41
1. 現状評価	41
2. 今後の希望	43
第7節 「住環境」について	44
1. 現状評価	44
2. 今後の希望	46
第8節 「道路・交通」について	47
1. 現状評価	47
2. 今後の希望	49
第9節 「観光・景観」について	50
1. 現状評価	50
2. 今後の希望	52
第10節 「生涯学習活動」について	53
1. 現状評価	53
2. 今後の希望	55
第11節 「九州国立博物館（仮称）」を生かしたまちづくりについて	57
1. 必要とされる取り組み	57
第12節 「男女共同参画社会づくり」について	60
1. 性別による役割分業について	60
2. 希望する施策	62
第13節 「市政の情報提供」について	64
1. 閲読・閲覧状況	64
2. 読まない・見ない理由	67
3. 広報で充実させてほしい記事	69
第14節 「今後のまちづくり」について	71
1. 重要な取り組み	71
第15節 自由意見	74
1. 記入状況	74
2. 自由意見の分類	75
参考資料＜調査票＞	77

---

## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

市民の声を市政に生かし市民参画の行政を進めていくため、現状の施策に対する満足度やまちづくりに対する期待などについて、広く市民の意見を聞くとともに、総合計画の3つの戦略プロジェクトに関して、市民の協働意識を探ることを目的として本調査を実施した。

### 2. 調査の性格

#### (1) 調査地域

太宰府市

#### (2) 調査対象

太宰府市内に居住する20歳以上の男女個人

#### (3) 調査対象者数

1,000 サンプル

#### (4) 抽出方法

住民基本台帳による無作為二段階抽出

#### (5) 調査方法

郵送法（お礼兼督促状1回郵送）

#### (6) 調査期間

配布：平成15年12月10日（水） 発送

投函締切：平成15年12月25日（木）

回収締切：平成16年1月9日（金）

#### (7) 回収状況

回収数：685件（回収率68.5%）

うち有効回答数：683件

#### (8) 調査実施主体／調査実施機関

（株）西日本リサーチセンター

### 3. 調査項目

①あなたご自身について（属性）	問1	性別
	問2	年齢
	問3	家族構成
	問4	職業
	問4付問	通勤・通学地
	問5	行政区
	問6	居住年数
	問7	住居形態
	問8	インターネット・Eメール機種所有状況
②まちの住みやすさについて	問8付問	インターネット・Eメール利用頻度
	問9	住みやすさ評価
	問10	継続居留意向
	問10付問1	住み続けたい理由
③地域活動などへの参加について	問10付問2	住み続けたくない理由
	問11	地域活動などへの参加状況 地域活動などへの参加意向
	問11付問	参加したくない理由
④地域コミュニティづくりについて	問12	地域コミュニティづくりの現状
	問13	地域コミュニティづくりの改善希望
⑤福祉・健康について	問14	福祉の現状
	問15	福祉の改善希望
⑥安全性・防災について	問16	安全性の現状
	問17	安全性の改善希望
⑦住環境について	問18	住環境の現状
	問19	住環境の改善希望
⑧道路・交通について	問20	道路・交通の現状
	問21	道路・交通の改善希望
⑨観光・景観について	問22	観光・景観の現状
	問23	観光・景観の改善希望
⑩生涯学習活動について	問24	生涯学習活動の現状
	問25	生涯学習活動の改善希望
⑪「九州国立博物館（仮称）」を生かしたまちづくりについて	問26	国立博物館を核としたまちづくりに取り組みの必要性
⑫男女共同参画社会づくりについて	問27	性別によって固定化された役割分業の考え方
	問28	男女共同参画推進にむけて希望する施策
⑬市政の情報提供について	問29	広報・議会報・ホームページの閲読・閲覧頻度
	問30	読まない・見ない理由
	問31	広報で充実してほしい内容
⑭これからのまちづくりについて	問32	重要な取り組み
⑮自由意見	問33	自由記入

---

#### 4. 調査結果利用上の注意

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示す「N（またはn）」は、比率算出上の基数（標本数）である。
- (4) 80歳以上の回答者は2人（0.3%）と標本数が少数のため、70歳代と合わせて「70歳以上」として集計している。

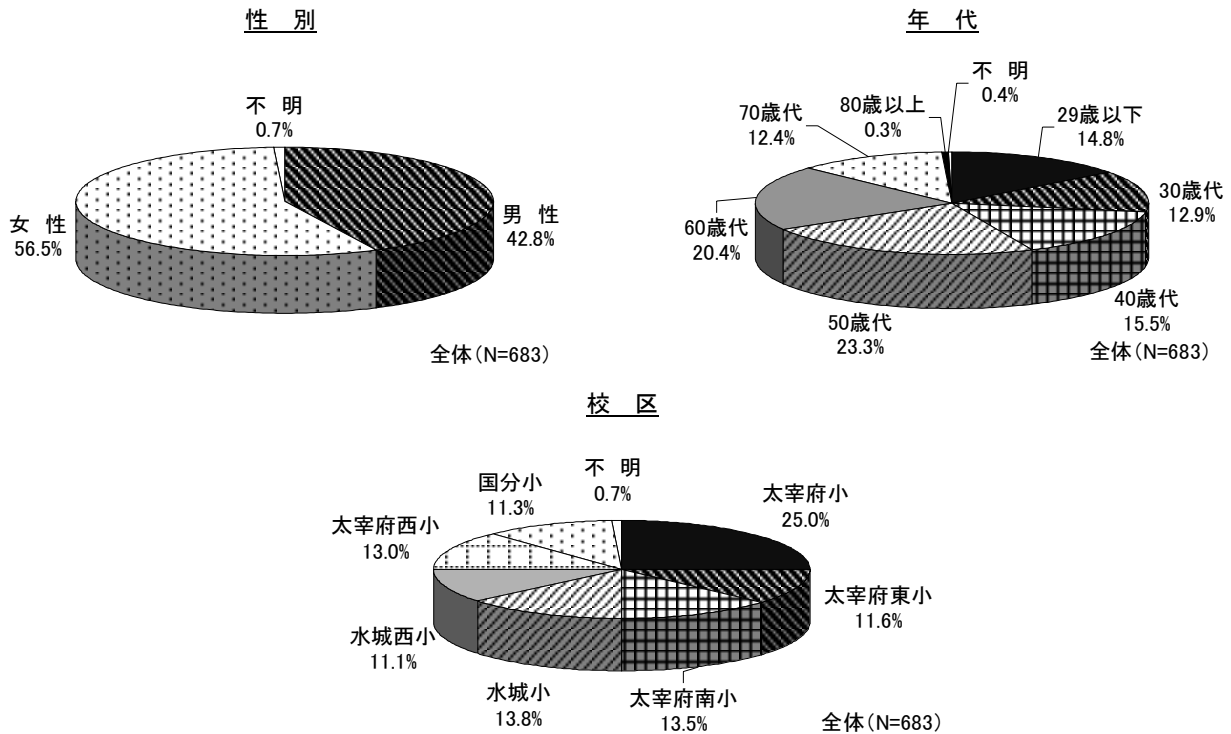
## 第2章 調査結果の概略

### 1. 回答者の属性

回答者は「女性」が「男性」を若干上回り、50～60歳代が全体の4割程度となっている。また、「太宰府小学校区」の居住者が全回答数の4分の1を占めている。

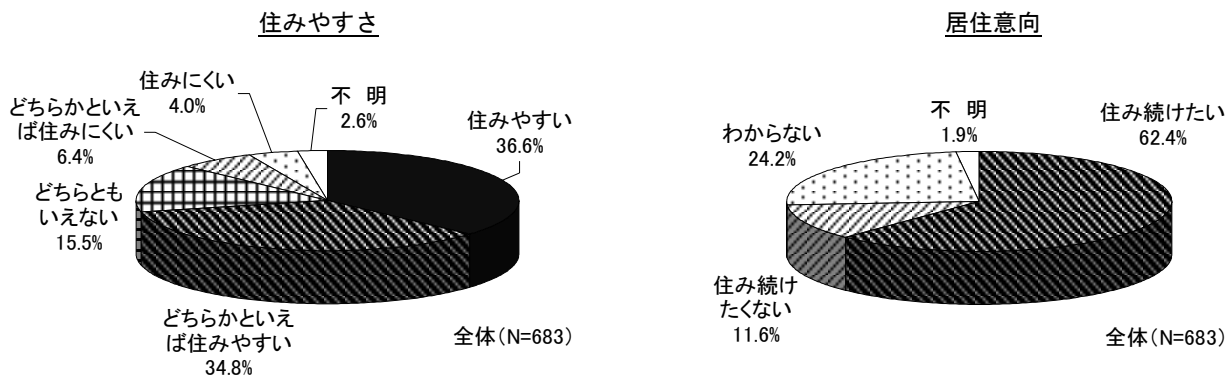
通勤・通学先は「福岡市」「太宰府市」が多い。居住状況は20年以上の居住者が半数を超え、持ち家・分譲マンション居住者が中心となっている。

また、全体の7割がインターネット・Eメールができるものを所有しており、そのうち実際に利用している人は7割を超えている。



### 2. まちの住みやすさ

太宰府市の住みやすさは満足派（「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計）が7割を占めている。今後の居住意向も「住み続けたい」が6割に達し、その理由は「自宅周辺の環境がよい」「友人・知人が多い」が多い。「住み続けたくない」は1割近くにとどまり、「税金や公共料金が高い」という理由が多くなっている。



### 3. 地域活動などへの参加

地域活動などは、「行政区の行事」「市主催のイベント」「ゴミ減量・リサイクル活動」の参加率が高い。今後参加したい活動では、「教養・趣味サークル」「ゴミ減量・リサイクル活動」「市主催のイベント」「ボランティア活動」の回答が多く、参加しない理由は「参加する時間がない」が最も多くあげられている。

### 4. 分野別満足度

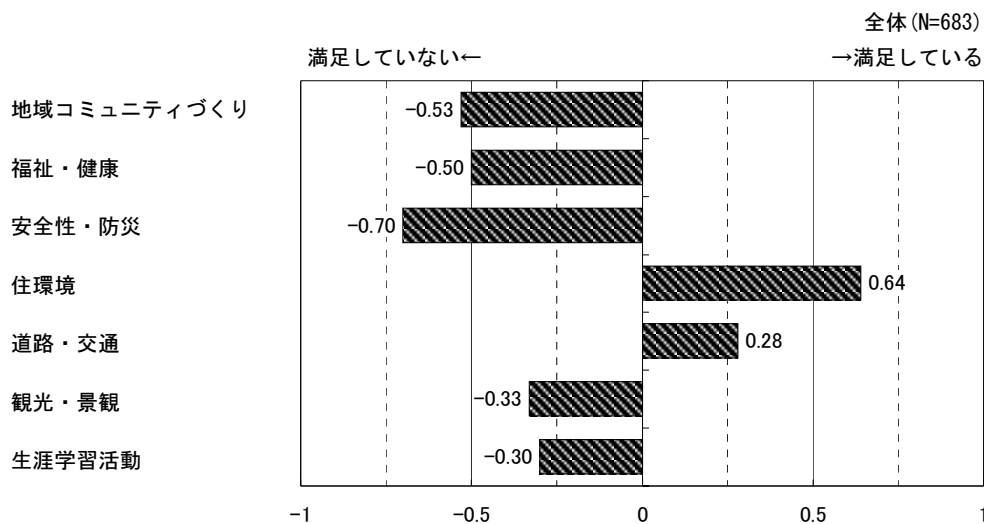
#### ・全体的満足度

「福祉・健康」「安全性・防災」「住環境」「道路・交通」「観光・景観」「生涯学習活動」の7つの分野で、全体的評価ごとに平均評定値をとり、評価ポイントでみた満足度を比較した。

満足度は「住環境」が最も高く、次いで「道路・交通」となっている。逆に満足度が低いのは、「安全性・防災」、次いで「地域コミュニティづくり」「福祉・健康」の順であった。

評価ポイント（平均評定値）：「そう思う」に＋2点、「ややそう思う」に＋1点、「あまりそう思わない」に－1点、「そう思わない」に－2点のポイントを与え、それを該当サンプルで割ったもの（加重平均）。  
なお、安全性・防災については「そう思う（不安である）」に－2点、「ややそう思う（やや不安である）」に－1点、「あまりそう思わない（あまり不安ではない）」に1点、「そう思わない（不安を感じない）」に2点を与えている。

#### 全体的満足度





---

#### ・地域コミュニティづくり

全体的に評価は低く、「地域の人がいつでも気軽に集まれる場所の整備」は、肯定派（「そう思う」「ややそう思う」の合計）が4割に達している。改善が求められる施策は、「市民の意見をまちづくりに生かせる仕組みの整備」が最も要望されている。

#### ・福祉・健康

全体的に評価は低い。「病院・医院の近隣立地による受診のしやすさ」は唯一評価が高く、逆に「バリアフリーに配慮した公共施設の多さ」「障害者や独居高齢者などの緊急時に支援できる地域の体制の整備」は評価が低い。改善が求められる施策は、前述の2項目に加え、「休日や夜間の診療体制の整備」が強く要望されている。

#### ・安全性・防災

全体的に安心度は低くなっている。「暴力や犯罪など防犯体制」「交通安全対策」は不安を感じている人が特に多く、改善が求められる施策でも多く回答されている。

#### ・住環境

全体的に評価は高く、特に「自然が豊かである」は肯定派（「そう思う」「ややそう思う」の合計）が8割を占める。「ゴミ減量・リサイクルの体制がしっかりできている」は評価が比較的低い。「ゴミ減量・リサイクルの体制」の改善要望が最も多く、次いで「水質汚染や騒音等の影響の少なさ」と続いている。

#### ・道路・交通

評価が高いのは、「通学・通勤・買い物に便利である」「市外・郊外へ行き来する際の道路事情がよい」といった交通アクセスに関するものであった。一方、「駅前等の自転車駐輪場が十分足りている」「観光客用の駐車場が十分足りている」は評価が低い。改善が求められる施策は、「駅前等の自転車駐輪場の十分さ」「道路の舗装、整備状況のよさ」「自宅周辺の道路事情のよさ」が強く要望されている。

#### ・観光・景観

「観光客を呼べる魅力ある観光資源が多い」は評価ポイントが高く、「宿泊施設が充実している」「にぎわいのある商店街がある」「看板や建造物の配色などが美しい」は評価が低い。改善が求められる施策は、「にぎわいのある商店街」「宿泊施設の充実」が強く要望されている。

#### ・生涯学習活動

「文化財や史跡などに身近に触れることができる」は評価が高く、「国際交流の場に参加しやすい」「ボランティア活動が活発である」は評価が低い。改善が求められる施策は、「舞台や音楽鑑賞会などへの行きやすさ」「気軽にスポーツを楽しめる環境の整備」が強く要望されている。

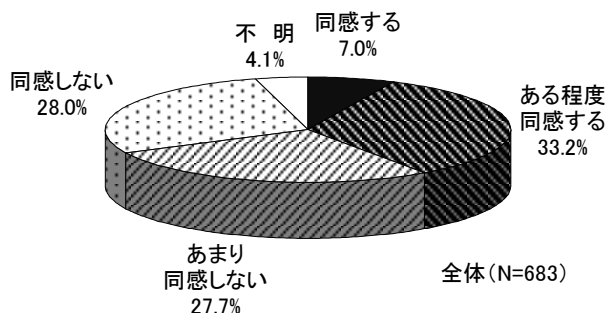
## 5. 国立博物館を生かしたまちづくり

「景観や街並みを守り、太宰府らしい景観づくりを進める」の必要性が最も高く、9割近くが必要派（「必要だと思う」「やや必要だと思う」の合計）となっている。次いで「歴史・文化・観光資源を散策路や遊歩道などで結ぶ」「九州国立博物館（仮称）に関するイベント開催、様々な情報提供」の必要性が高い。

## 6. 男女共同参画社会づくり

「男は仕事、女は家庭」というような、性別によって固定化された役割分業の考え方については、約4割が同感派（「同感する」「ある程度同感する」の合計）となっており、非同感派（「あまり同感しない」「同感しない」の合計）は半数を超えている。男女共同参画の推進に向けて希望する施策は、「保育所の整備等、男女がともに働き続けられるための条件整備推進」「高齢者や身体障害者（児）の介護者への支援施策の充実」が多く回答されている。

性別によって固定化された役割分業の考え方



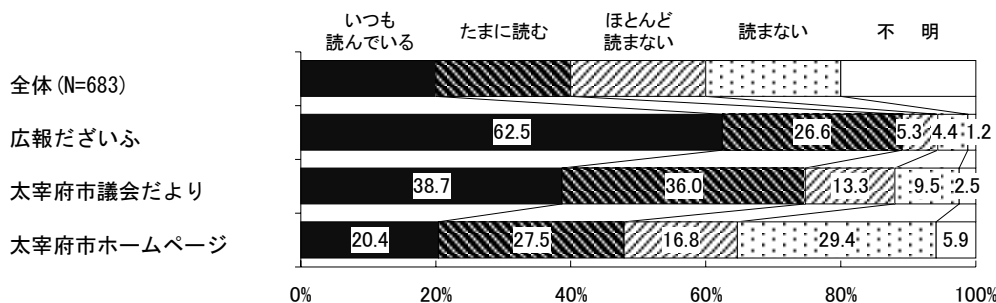
## 7. 市政の情報提供

「広報だざいふ」の閲読率は9割近くに達し、ほとんどの人に読まれている。「太宰府市議会だより」の閲読率は7割、「太宰府市ホームページ」は5割近くにとどまった。

読まない理由は、「広報だざいふ」は「市政に興味がないから」「あることを知らないから」が多く、「太宰府市議会だより」は「面白くないから」、「太宰府市ホームページ」は「あることを知らないから」が多い。

また、充実してほしい記事は「市内の公共施設や公共機関の各種サービス情報」が最も多く回答されている。

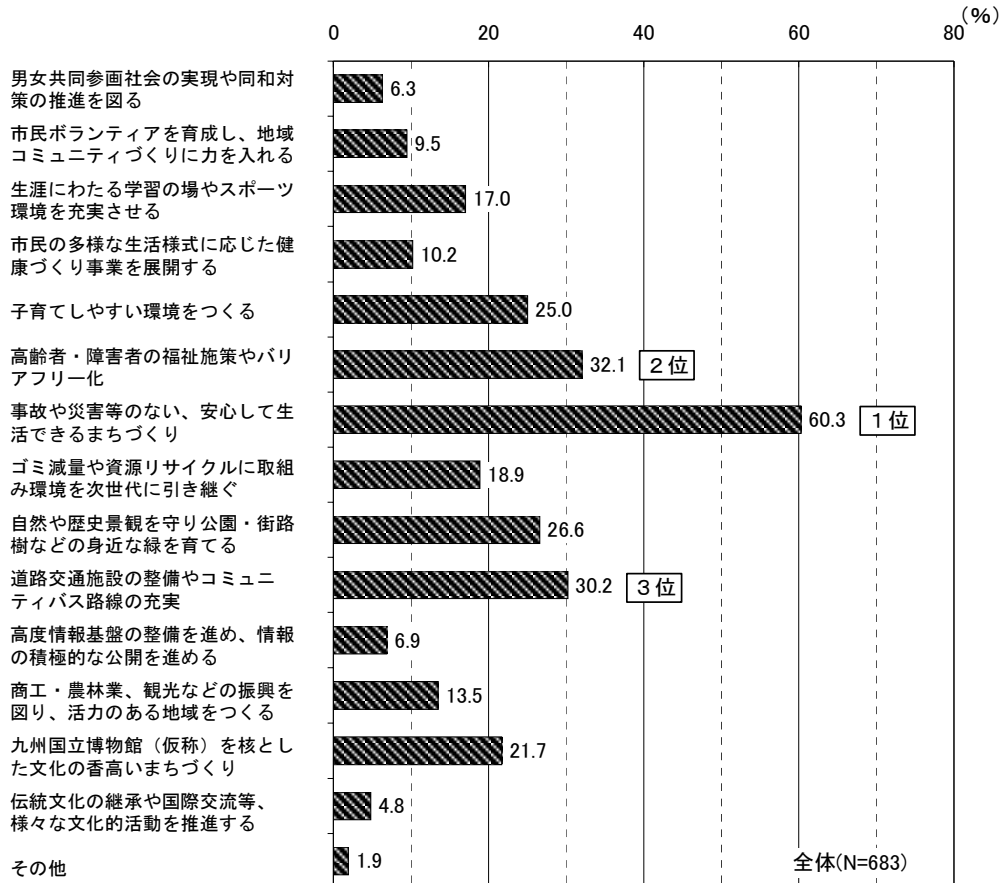
市政の情報提供



## 8. 今後のまちづくり

取り組むべき施策では、「事故や災害等のない、安心して生活できるまちづくり」の希望が最も多く回答されており、次いで「高齢者・障害者の福祉施策やバリアフリー化」「道路交通施設の整備やコミュニティバス路線の充実」と続いている。

### 市が取り組むべきこと



### 第3章 詳細調査結果

#### 第1節 回答者の属性

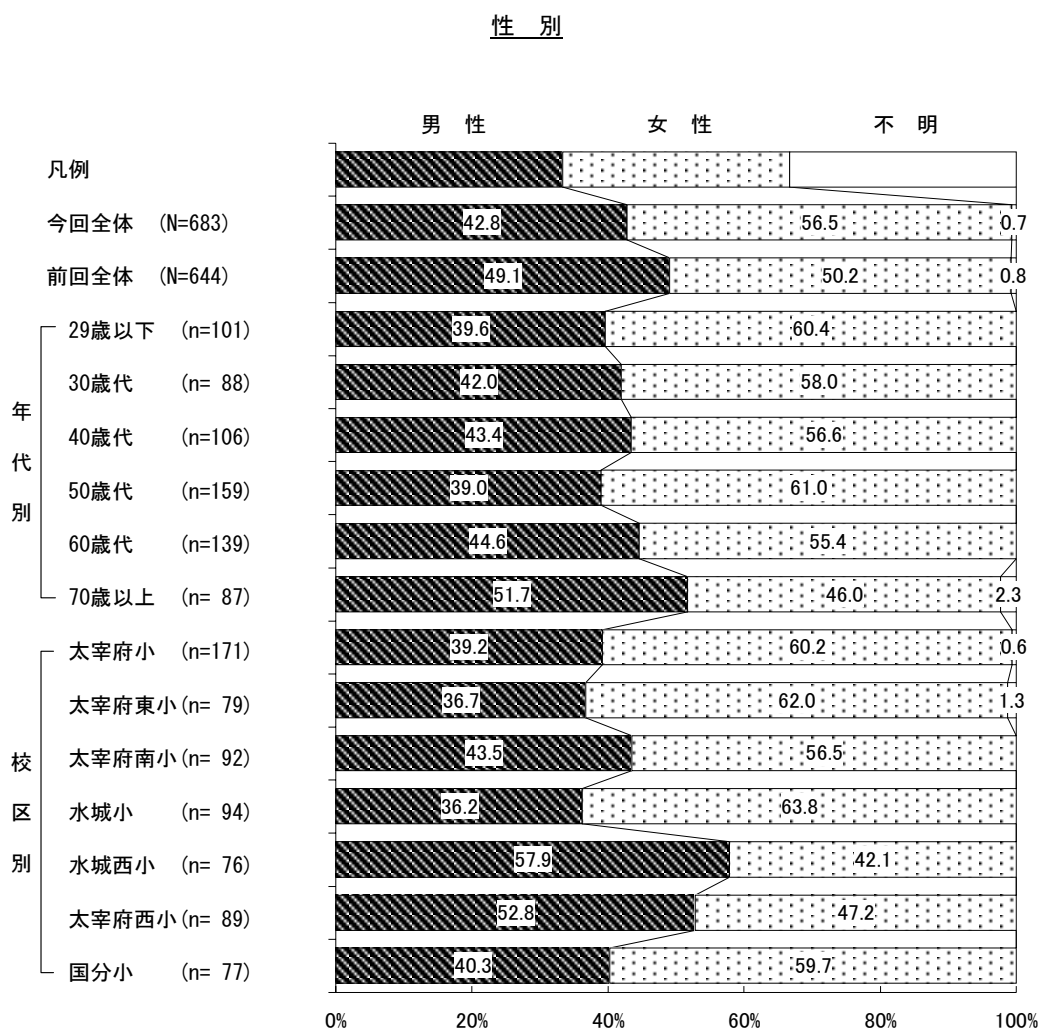
##### 1. 性別

●女性が男性を若干上回る

性別をみると、「男性」42.8%、「女性」56.5%の回答が得られ、前回と比較すると女性回答者の比率が高くなっている。

年代別にみると、29歳以下～60歳代は「女性」の方が多いものの、70歳以上では「男性」が51.7%となっており、「女性」を上回っている。

校区別にみると、水城西小学校区・太宰府西小学校区では「男性」の方が多く、半数を超えている。また、他の小学校区では女性の方が多く、いずれも6割近くを占めている。

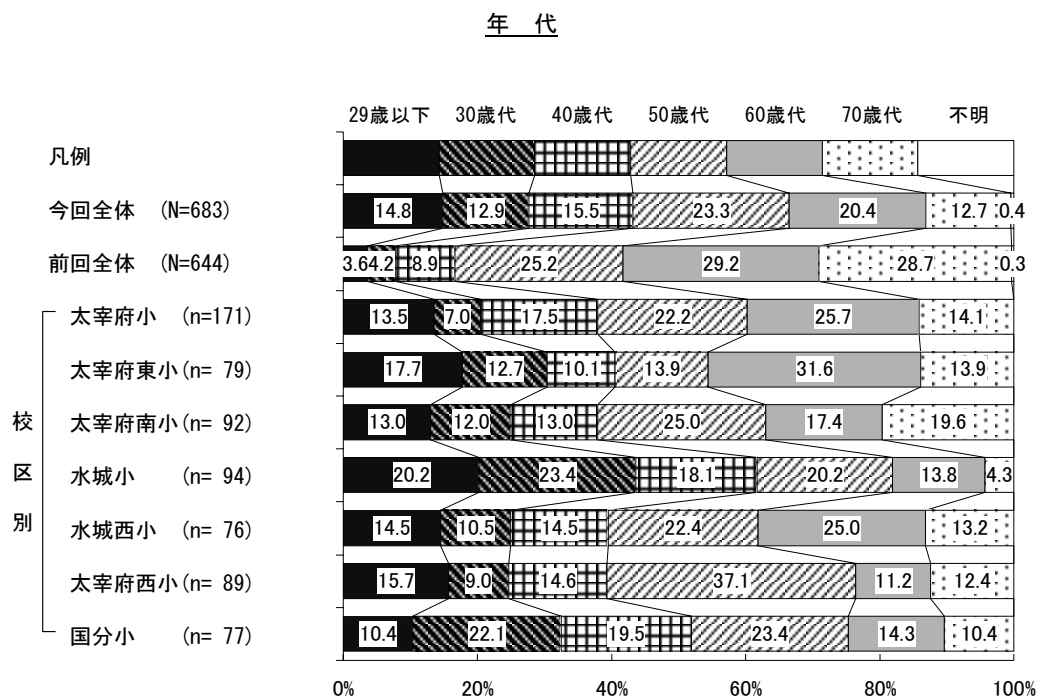


## 2. 年齢

### ●50～60歳代が4割を占める

年齢をみると、「50歳代」が23.3%、「60歳代」が20.4%と高く、全体の4割程度を占めている。前回と比較すると40歳代以下の割合が大幅に増えている。

校区別にみると、水城小学校区は特に若年層の回答が多く、30歳代以下で4割以上を占めている。逆に太宰府東小学校区は年配層の回答が多い。



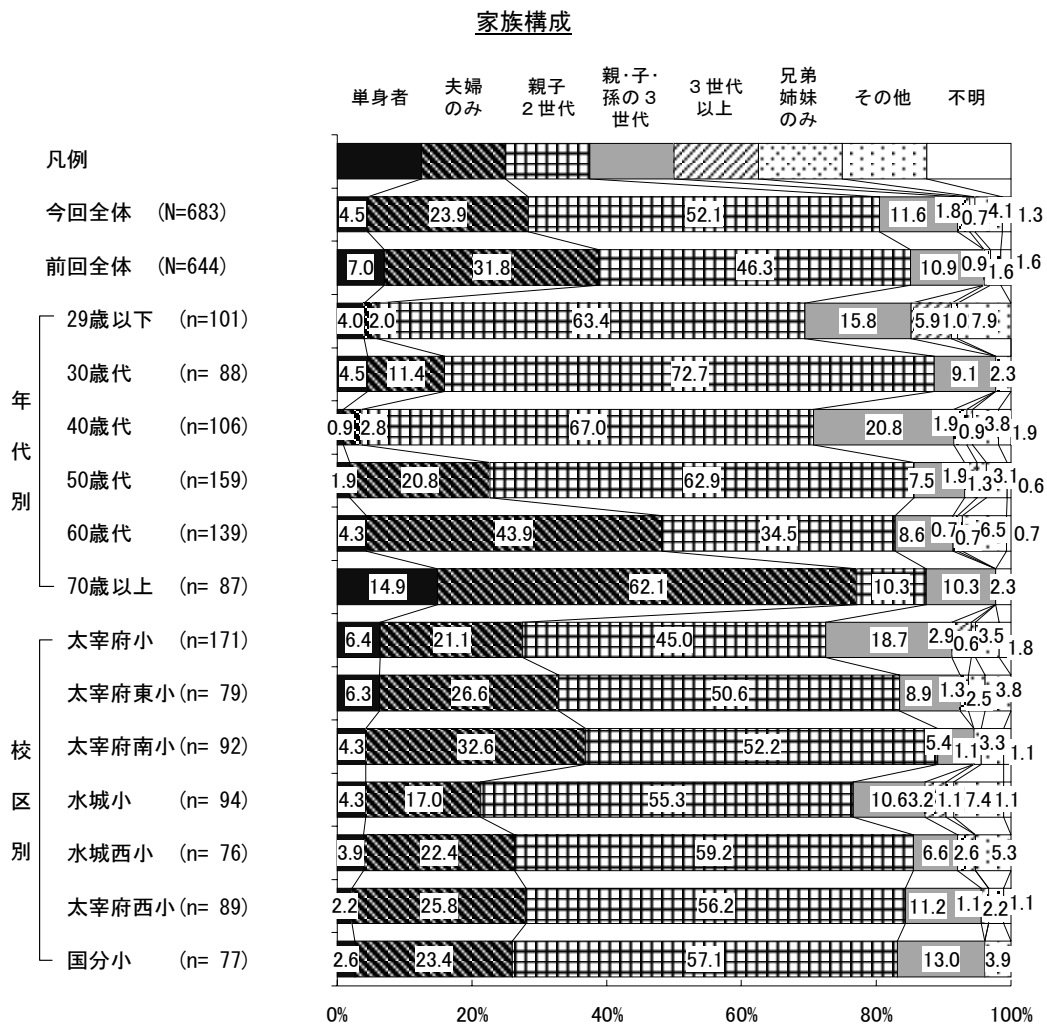
### 3. 家族構成

● 「夫婦のみ」「親子2世代」の核家族が多い

家族構成をみると、「夫婦のみ」(23.9%)、「親子2世代」(52.1%)といった核家族が多くみられる。前回と比較すると、「夫婦のみ」が減少し、代わりに「親子2世代」が増加しているが、他に大きな差はみられない。

年代別にみると、29歳以下～50歳代までは「親子2世代」が6割以上を占めている。また、年代が高くなるにつれて、「夫婦のみ」の世帯が多くなり、70歳以上では逆に6割となっている。

校区別にみると、太宰府南小学校区では「夫婦のみ」の世帯、太宰府小学校区では「親・子・孫の3世代」が他の校区に比べ相対的に高くなっている。



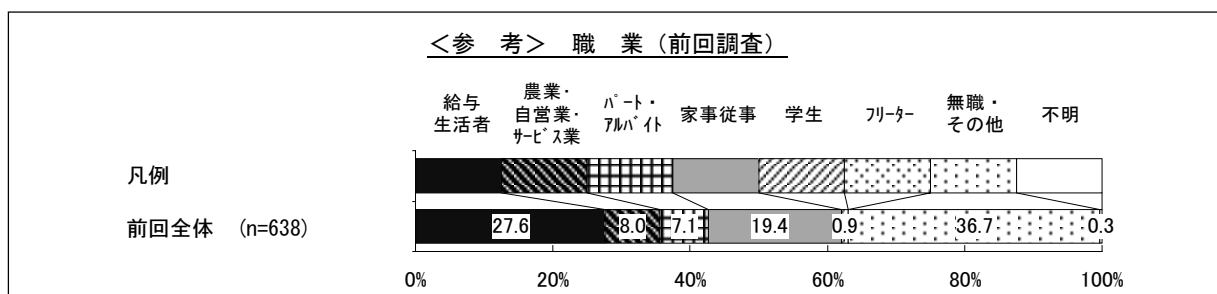
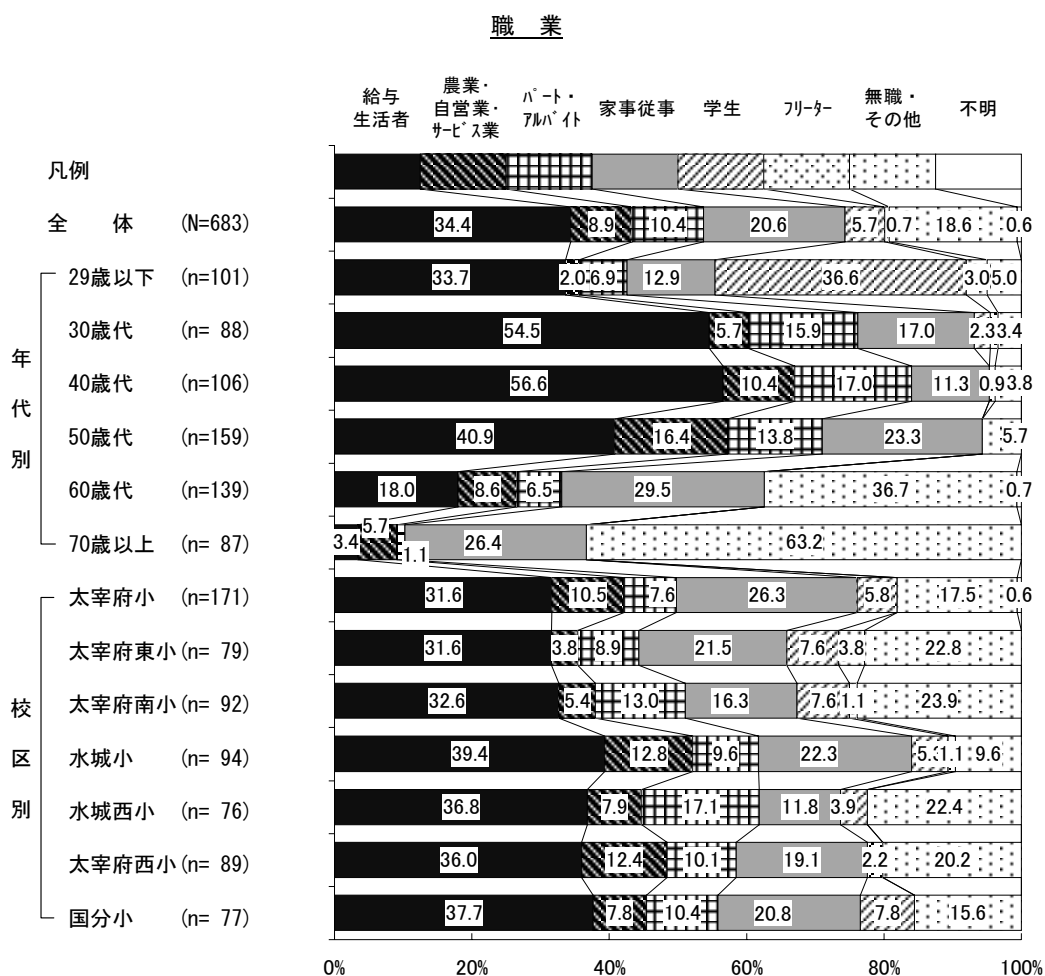
#### 4. 職業

- 「給与生活者」が最多
- 「家事従事」「無職・その他」は年配層に多い

職業をみると、「給与生活者」が34.4%と最も高く、次いで「家事従事」(20.6%)、「無職・その他」(18.6%)と続いている。

年代別にみると、30歳代～40歳代は「給与生活者」が過半数を占めているが、50歳代からは減少し、年代が高くなるにつれて「家事従事」「無職・その他」が多くなっている。

校区別にみると、水城小学校区、水城西小学校区は「給与生活者」「農業・自営業・サービス業」「パート・アルバイト」といった有職者が多く、両校区とも合計して6割以上を占める。



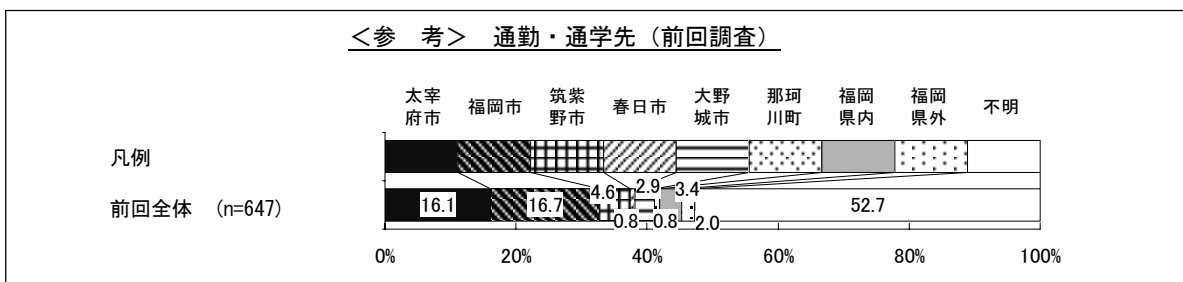
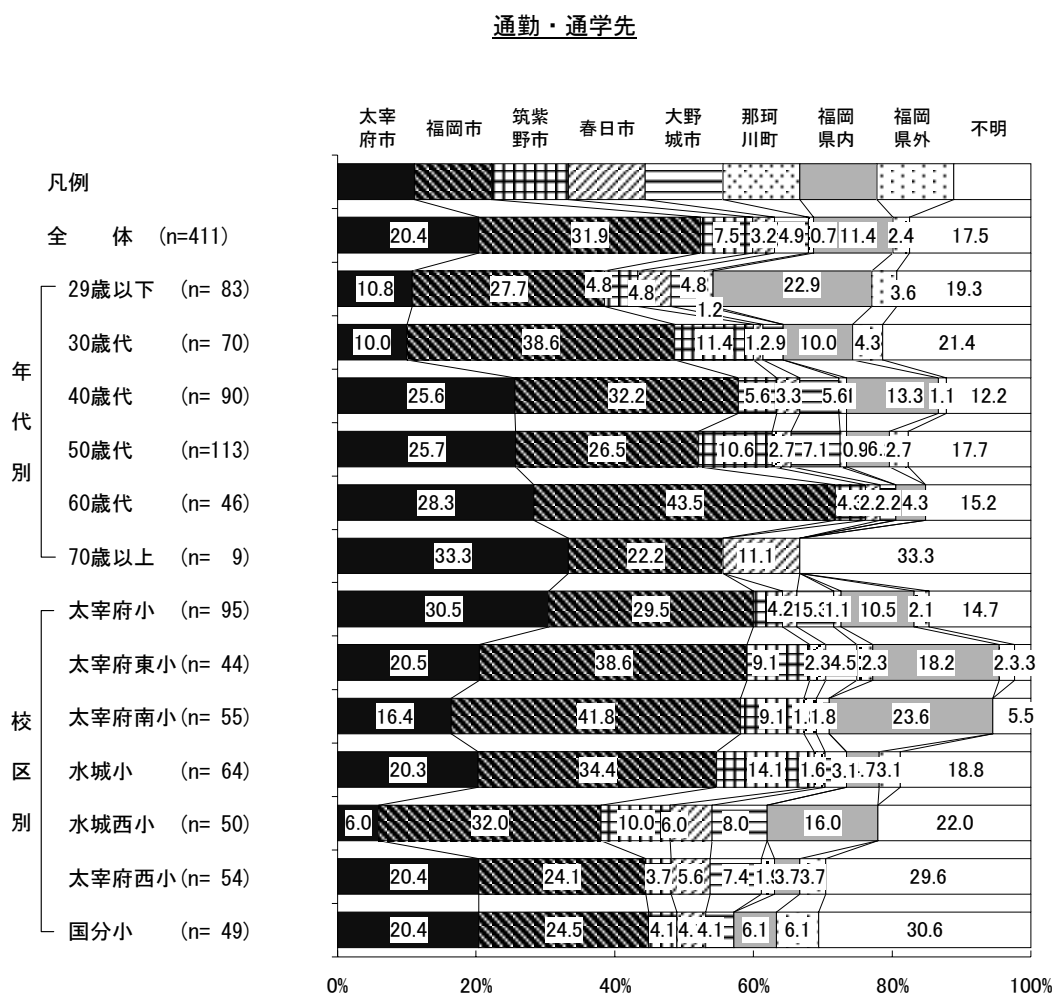
## 5. 通勤通学先

- 「福岡市」通勤・通学者が3割を占める
- 市内通勤者は40歳代以上、太宰府小学校区に多い

通勤通学先をみると、「福岡市」が31.9%と最も高く、次いで「太宰府市」(20.4%)、「福岡県内」(11.4%)と続いている。なお、筑紫地域内の通勤通学者は36.7%である。

年代別にみると、「太宰府市」は29歳以下では10.8%、30歳代では10.0%にとどまっているが、40歳代では25.6%と急騰し、それ以降多くなっている。

校区別にみると、太宰府小学校区は「太宰府市」の通勤通学者が最も多い。



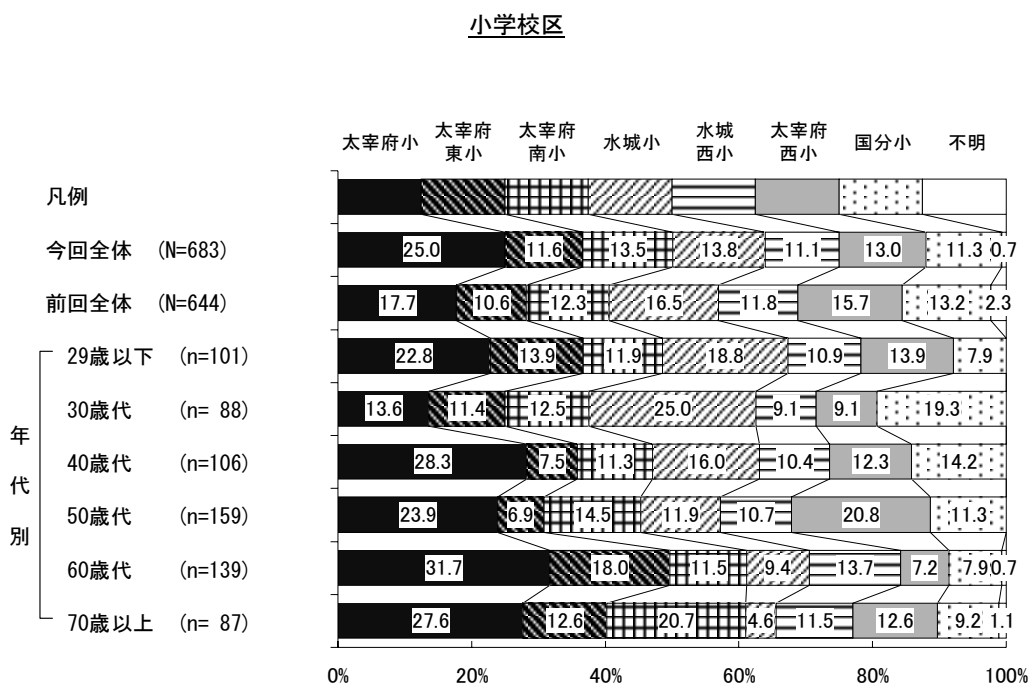


## 6. 居住地域

### (1) 小学校区

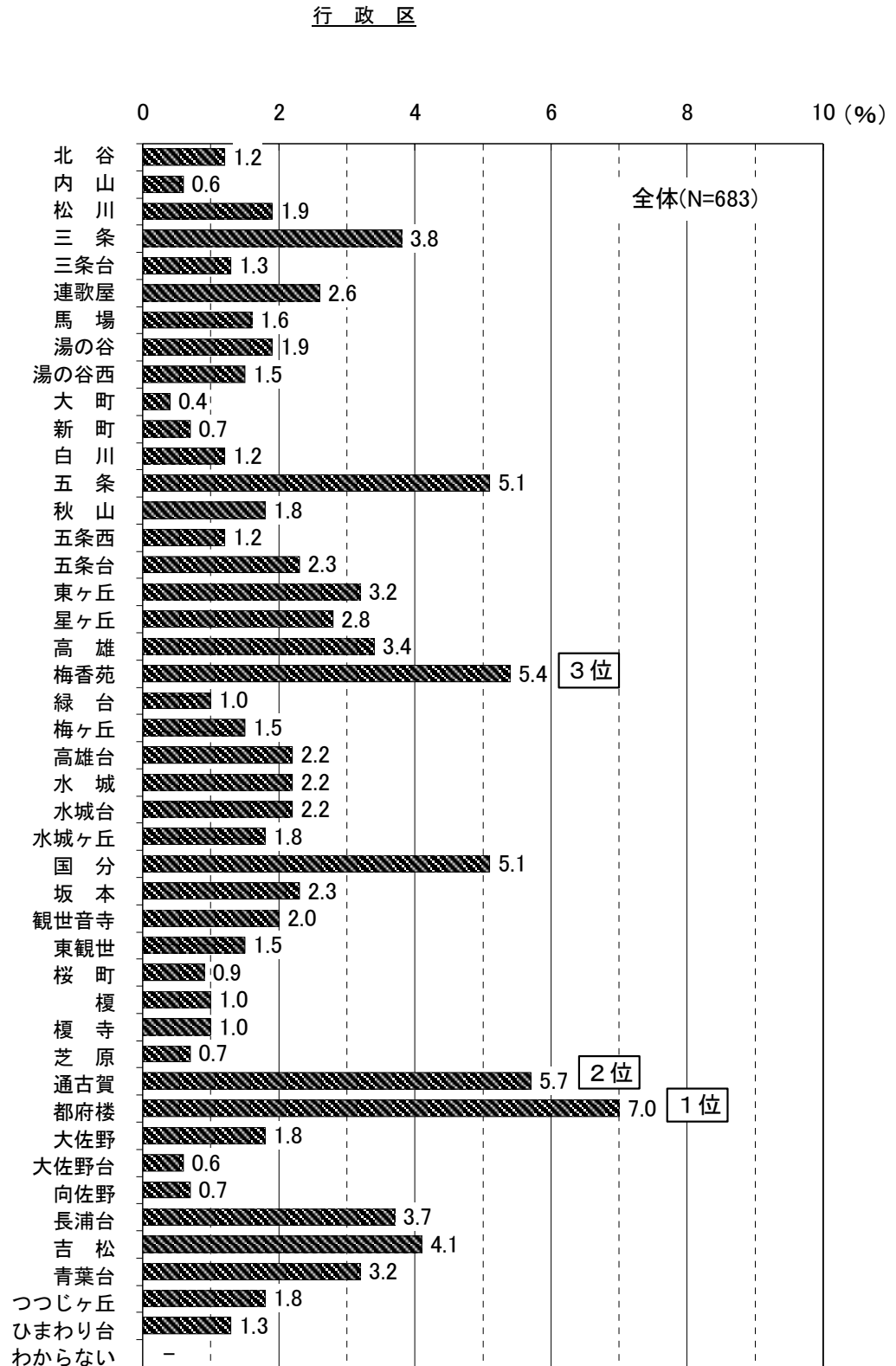
●太宰府小学校区が4分の1を占める

居住地域をみると、「太宰府小学校区」が25.0%と最も高く、次いで「水城小学校区」(13.8%)、「太宰府西小学校区」(13.0%)、「太宰府南小学校区」(13.5%)、「太宰府東小学校区」(11.6%)、「国分小学校区」(11.3%)、「水城西小学校区」(11.1%)と続いている。前回と比較すると、「太宰府小学校区」の割合が若干高くなっているが、他に大きな差はみられない。



(2) 行政区

行政区をみると、「都府楼」が7.0%と最も高く、次いで「通古賀」(5.7%)、「梅香苑」(5.4%)、「五条」、「国分」(各5.1%)と続いている。逆に低いのは「大町」(0.4%)、「内山」、「大佐野台」(各0.6%)であった。

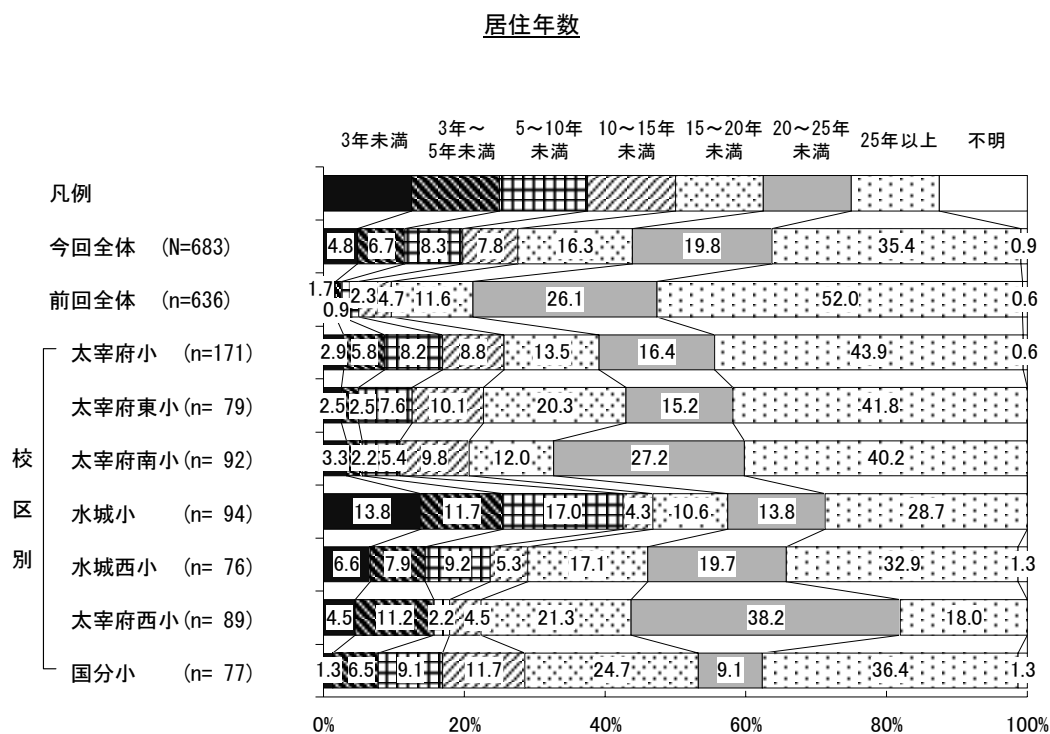


## 7. 居住年数

●20年以上の長期居住者が半数以上

居住年数をみると、「25年以上」が35.4%と最も高く、「20～25年未満」(19.8%)を含めると過半数を占める。前回と比較すると、20年以上の長期居住者は減少し、20年未満の居住者が増加している。

校区別にみると、水城小学校区は10年未満の居住者が特に多く、4割を占めている。一方、太宰府南小学校区は20年以上の居住者が特に多く、7割近くに達している。



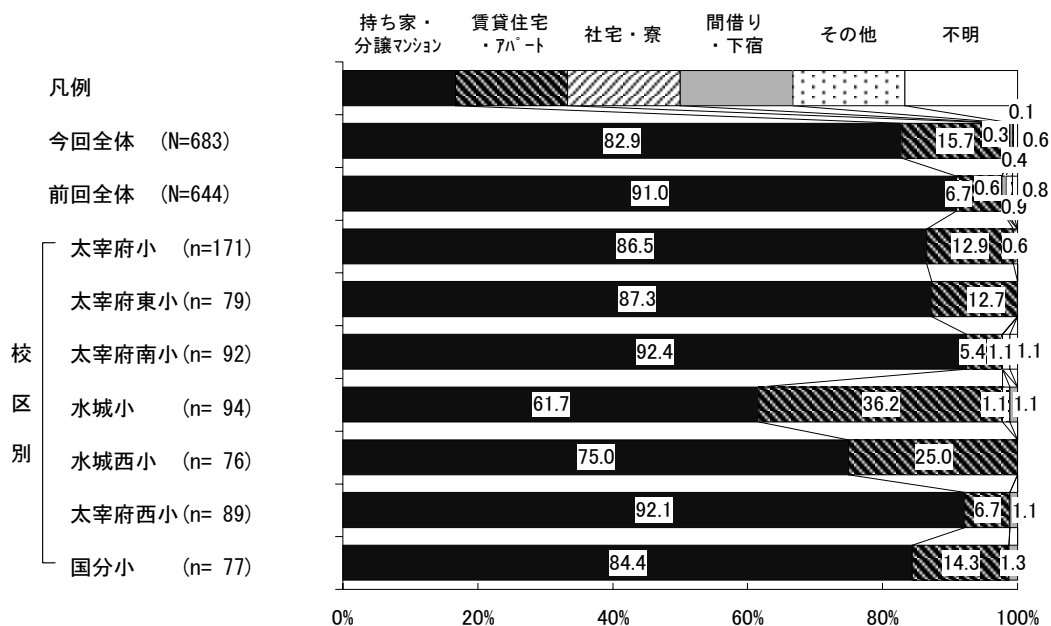
## 8. 住居形態

●「持ち家・分譲マンション」が中心である

住居形態をみると、「持ち家・分譲マンション」(82.9%)が中心であり、次いで「賃貸住宅・アパート」(15.7%)となっている。前回と比較すると「持ち家・分譲マンション」は若干減少しており、「賃貸住宅・アパート」が増加している。

校区別にみると、各校区とも「持ち家・マンション」が最も多いものの、水城小学校区・水城西小学校区では「賃貸住宅・アパート」の居住者が多くなっている。

住居形態



<その他内訳>

内 容	件 数
寮	1

## 9. インターネット・Eメール利用

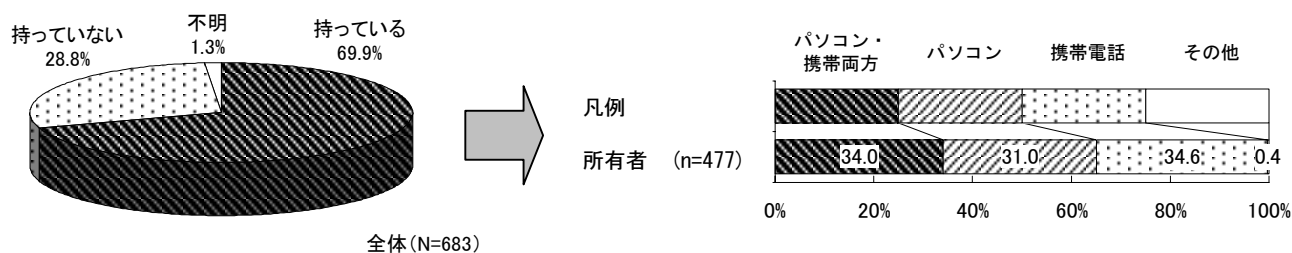
### (1) 所有状況

●半数近くの人が「パソコン」または「携帯電話」を所有

インターネットやEメールができる情報通信機器の所有状況をみると、「パソコン」「携帯電話」「その他」いずれかの所有者は 45.4%であり、半数近くを占めている。一方、「持っていない」と答えた非所有者は約3割（28.8%）となっている。所有者（477人）の所有物は、「パソコン・携帯両方」「パソコン」「携帯電話」がほぼ同率の割合であった。

年代別にみると、年代が高くなるにつれて所有者は少なくなり、非所有者は増えている。「パソコンを持っている」人は29歳以下～50歳代では全体の半数以上を占めており、特に40歳代では68.9%に達している。携帯電話の所有者は29歳以下～30歳代で特に多く、全体の約7割となっている。

インターネット・Eメール機器所有状況



単位：%

	サンプル数	持っている計	持っている			持っていない	不明	
			パソコンを持っている	携帯電話を持っている	その他を持っている			
全 体	683	69.8	45.4	47.9	0.3	28.8	1.3	
年 齢 別	29歳以下	101	91.1	51.5	73.3	-	7.9	1
	30歳代	88	90.9	55.7	69.3	1.1	9.1	-
	40歳代	106	87.7	68.9	58.5	-	12.3	-
	50歳代	159	73.6	53.5	44.0	0.6	26.4	-
	60歳代	139	50.4	28.8	29.5	-	48.9	0.7
	70歳以上	87	28.7	12.6	21.8	-	66.7	4.6

<その他内訳>

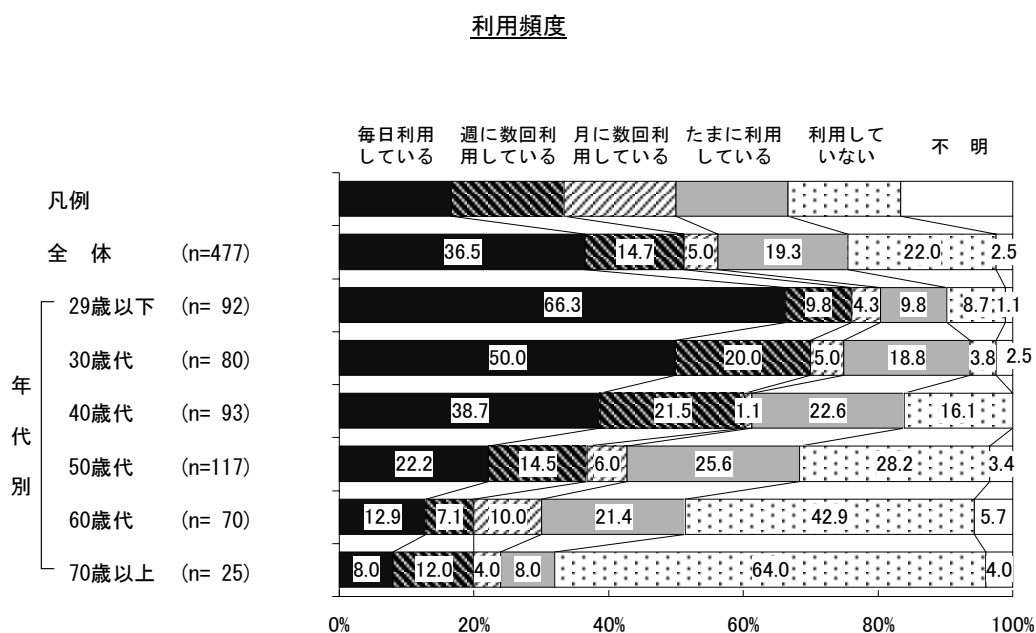
内 容	件 数
姉のを使わせてもらっている	1
Lモード機能付き電話	1

## (2) 利用頻度

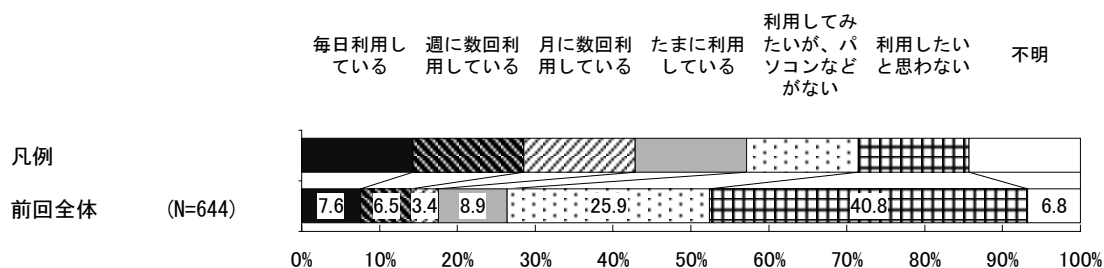
●半分以上の人が週に数回以上利用

情報通信機器所有者（477人）が実際にインターネットやEメールを利用する頻度をみると、「毎日利用している」が36.5%と最も高く、「週に数回利用している」（14.7%）を含めると過半数に達している。

年齢別にみると、29歳以下では約8割の人が週に数回以上利用している。また、年代が高くなるにつれ利用者は少なくなり、70歳以上では「利用していない」が64.0%となっている。



### <参考> 利用頻度（前回調査）



## 第2節 「まちの住みやすさ」について

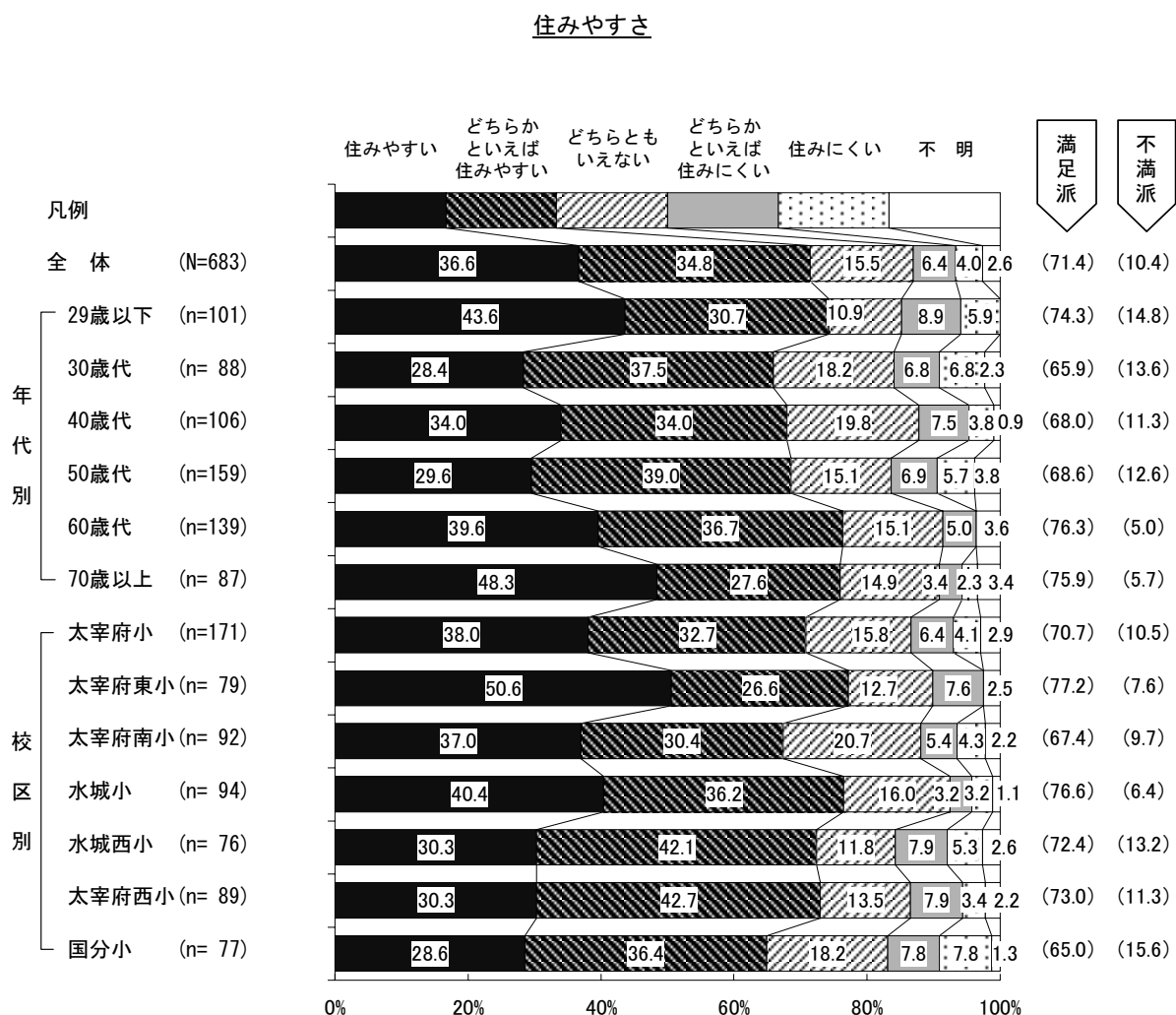
### 1. 現状

●住みやすいと感じている人は7割

太宰府市のまちの住みやすさをみると、「住みやすい」は36.6%、「どちらかといえば住みやすい」は34.8%であり、両者を合わせた満足派が7割を占める。一方、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」と回答した不満派は1割程度（10.4%）にとどまっている。なお、「どちらともいえない」は15.5%となっている。

年代別にみると、29歳以下及び60歳代以上において満足派が多く、特に70歳以上の場合、「住みやすい」と回答した人が5割近くに達している。

校区別にみると、太宰府東小学校区は「住みやすい」が50.6%と高く、半数を超えている。また、「住みやすい」と回答した人が最も少ないのは国分小学校区（28.6%）となっている。



## 2. 継続居住意向

● 「住み続けたい」は約6割、「住み続けたくない」を大きく上回る

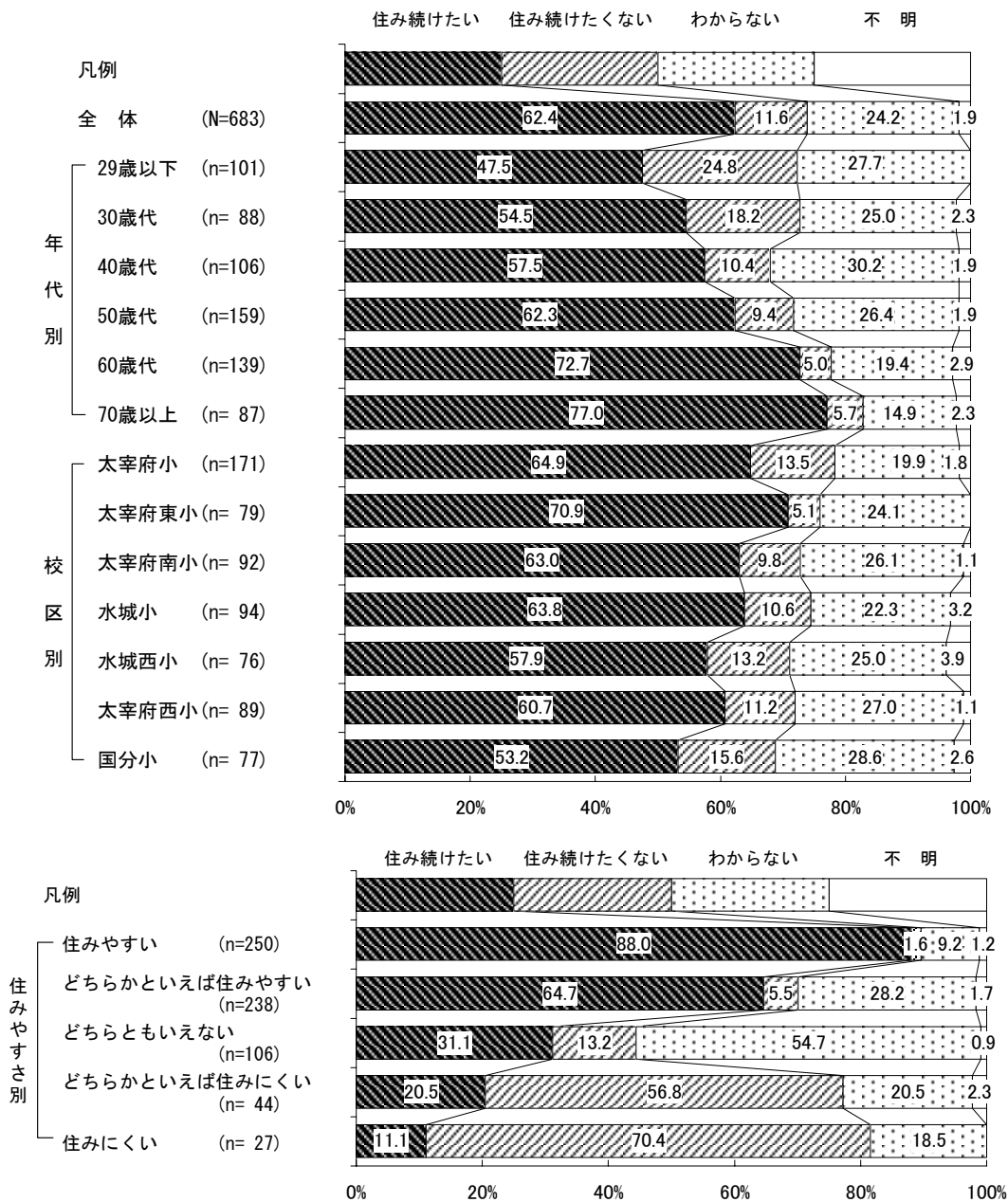
太宰府市での継続居住意向をみると、「住み続けたい」が62.4%となっており、「住み続けたくない」(11.6%)を大きく上回っている。なお、「わからない」は24.2%で約4人中1人を占める。

年代別にみると、年代が高くなるとともに、継続居住意向の比率が高くなっている。

校区別にみると、継続居住意向は「太宰府東小学校区」が70.9%で最も高く、逆に最も低いのは「国分小学校区」で53.2%となっている。

住みやすさ別にみると、「住みやすい」人の88.0%が「住み続けたい」と回答しており、「住みにくい」人の70.4%が「住み続けたくない」と答えている。しかし、「どちらかといえば住みにくい」と人の20.5%、「住みにくい」人の11.1%が「住み続けたい」と回答している。

居住意向





### 3. 住み続けたい理由

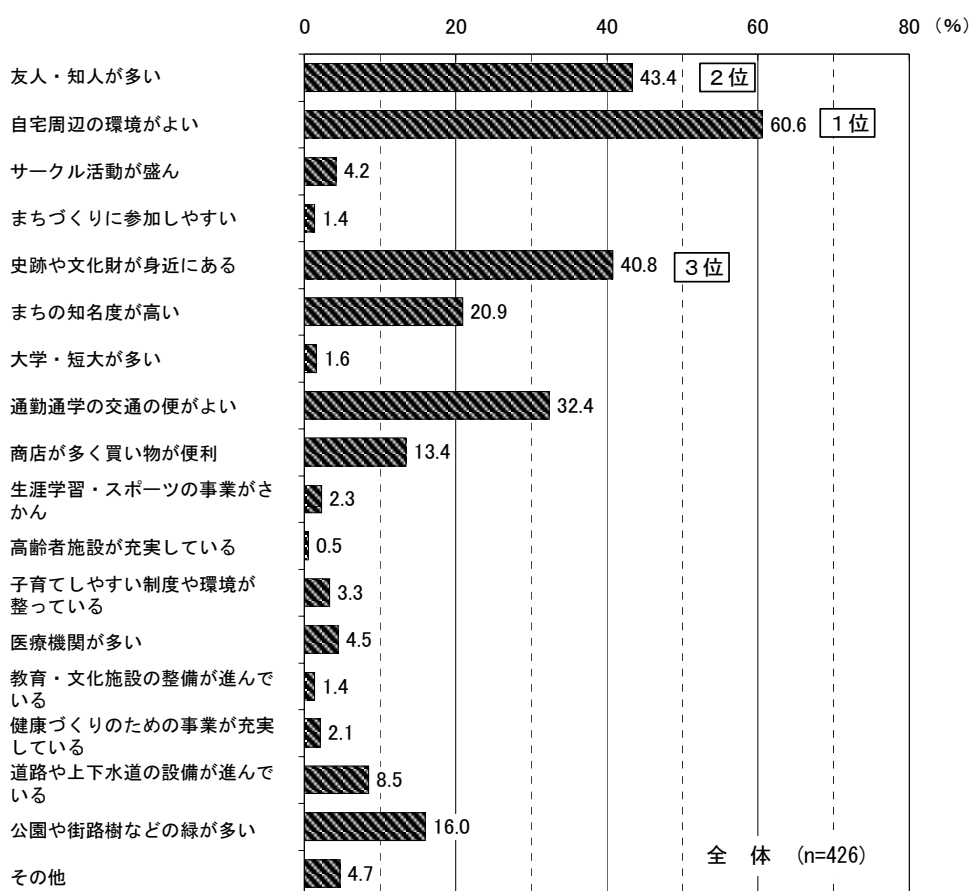
● 1位：「自宅周辺の環境がよい」 2位：「友人・知人が多い」 3位：「史跡や文化財が身近にある」

太宰府市に住み続けたいと回答した人（426人）の理由をみると、「自宅周辺の環境がよい」が60.6%と最も高く、以下「友人・知人が多い」（43.4%）、「史跡や文化財が身近にある」（40.8%）、「通勤通学の便がよい」（32.4%）、「まちの知名度が高い」（20.9%）と続いている。

年代別にみると、「自宅周辺の環境がよい」は年代に関わりなく住み続けたい理由の第1位である。また、29歳以下は「友人・知人が多い」、「通勤通学の交通の便がよい」、60歳代は「史跡や文化財が身近にある」、70歳以上は「道路や上下水道の設備が進んでいる」という理由が相対的に高い。

校区別にみると、水城小学校区・水城西小学校区の場合、「通勤通学の交通の便がよい」が住み続けたい理由の第1位である。また、太宰府西小学校区では「自宅周辺の環境がよい」、「商店が多く買い物が便利」、太宰府東小学校区では「史跡や文化財が身近にある」、水城小学校区では「公園や街路樹などの緑が多い」という理由が、他校区と比べると高くなっている。

住み続けたい理由



住み続けたい理由

単位：%

	サンプル数	友人・知人が多い	自宅周辺の環境がよい	サークル活動が盛ん	まちづくりに参加しやすい	史跡や文化財が身近にある	まちな知名度が高い	大学・短大が多い	通勤通学の交通の便がよい	商店が多く買い物便利	生涯学習・スポーツの事業がさかん	高齢者施設が充実している	子育てしやすい制度や環境が整っている	医療機関が多い	進教育・文化施設の整備が	
全 体	426	43.4	60.6	4.2	1.4	40.8	20.9	1.6	32.4	13.4	2.3	0.5	3.3	4.5	1.4	
年 齢 別	29歳以下	48	54.2	54.2	-	-	35.4	14.6	2.1	52.1	4.2	6.3	-	-	4.2	4.2
	30歳代	48	45.8	50.0	-	-	33.3	20.8	-	37.5	14.6	-	-	6.3	2.1	-
	40歳代	61	44.3	59.0	3.3	-	26.2	21.3	3.3	44.3	21.3	1.6	-	8.2	3.3	1.6
	50歳代	99	40.4	67.7	5.1	2.0	40.4	15.2	1.0	34.3	16.2	2.0	-	4.0	3.0	-
	60歳代	101	38.6	58.4	5.0	2.0	54.5	26.7	1.0	28.7	8.9	2.0	2.0	2.0	5.0	1.0
	70歳以上	67	43.3	68.7	9.0	3.0	43.3	23.9	3.0	6.0	14.9	3.0	-	-	9.0	3.0
校 区 別	太宰府小	111	45.9	57.7	2.7	3.6	48.6	23.4	1.8	27.9	7.2	1.8	-	5.4	8.1	0.9
	太宰府東小	56	32.1	67.9	3.6	-	57.1	19.6	3.6	23.2	10.7	1.8	1.8	1.8	3.6	1.8
	太宰府南小	58	43.1	63.8	6.9	-	31.0	20.7	3.4	29.3	17.2	5.2	1.7	1.7	3.4	5.2
	水城小	60	48.3	50.0	3.3	-	31.7	18.3	-	53.3	11.7	1.7	-	1.7	6.7	-
	水城西小	44	38.6	50.0	-	2.3	40.9	9.1	-	52.3	18.2	-	-	4.5	-	2.3
	太宰府西小	54	44.4	77.8	5.6	1.9	31.5	25.9	1.9	22.2	24.1	1.9	-	3.7	3.7	-
	国分小	41	46.3	61.0	9.8	-	36.6	24.4	-	22.0	12.2	4.9	-	2.4	-	-

	健康づくりに 充実している	進路や上下 水道の設 備が	公園や街 路樹など の緑が	その他	不明	
全 体	2.1	8.5	16.0	4.7	0.2	
年 齢 別	29歳以下	2.1	2.1	14.6	6.3	-
	30歳代	-	-	12.5	8.3	-
	40歳代	-	1.6	18.0	1.6	-
	50歳代	1.0	8.1	19.2	4.0	-
	60歳代	5.0	9.9	15.8	5.0	1.0
	70歳以上	3.0	23.9	11.9	4.5	-
校 区 別	太宰府小	2.7	3.6	15.3	2.7	-
	太宰府東小	3.6	8.9	8.9	5.4	1.8
	太宰府南小	1.7	15.5	8.6	3.4	-
	水城小	-	8.3	26.7	6.7	-
	水城西小	4.5	11.4	18.2	4.5	-
	太宰府西小	-	5.6	14.8	3.7	-
	国分小	2.4	12.2	19.5	9.8	-

<その他内訳>

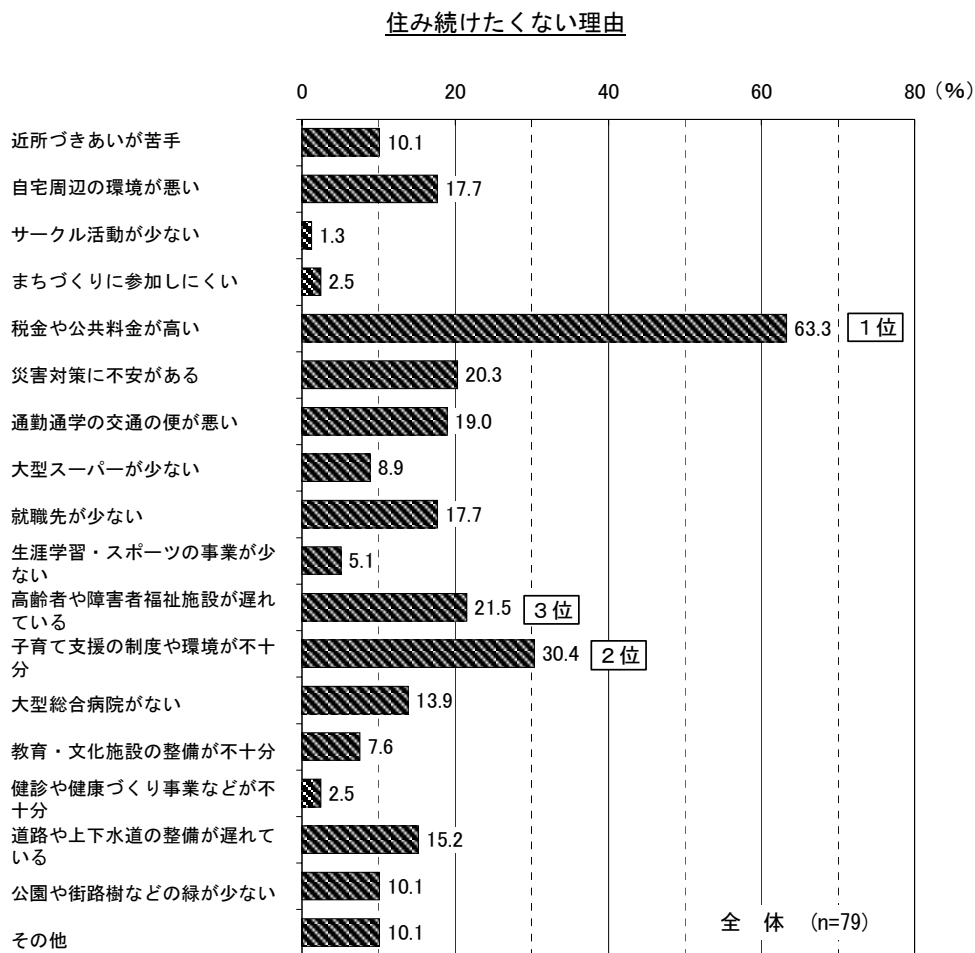
内 容	件 数
持ち家があるから	9
住み慣れているから	2
夫の生まれた場所なので	1
実家や空港に近い	1
先祖代々の家がある	1
太宰府市で生まれ育っている	1
適度に都会、適度に田舎なところ	1
天災地災が少ない	1
長い住んでいるから	1
身近に山があり、季節の変化が楽しめるから	1
老人と同居しているので仕方なく	1

#### 4. 住み続けたくない理由

● 1位：「税金や公共料金が高い」 2位：「子育て支援の制度や環境が不十分」 3位：「高齢者や障害者福祉施設が遅れている」

太宰府市に住み続けたくないと回答した人（79人）の理由をみると、「税金や公共料金が高い」が63.3%で最も高く、以下「子育て支援の制度や環境が不十分」（30.4%）、「高齢者や障害者福祉施設が遅れている」（21.5%）、「災害対策に不安がある」（20.3%）、「通勤通学の便が悪い」（19.0%）と続いている。

年代別・校区別については、サンプル数が少ないため、コメントは避ける。



#### <その他内訳>

内 容	件 数
生活上で交通の便が悪い（近隣にバス停がない）	1
行政にかたよりのある。議員の出身地区や発言の強い地区とそれ以外の地区で差がある。住民の立場に立っていない	1
夜間の大型車による振動で不眠状態	1
市職員が多すぎるしサービスが悪い	1
公共施設の職員の対応が悪い	1
中学校に給食がない	1
乳幼児の医療制度が遅れている	1
閉鎖的	1

---

### 第3節 「地域活動などへの参加」について

#### 1. 参加状況

- 「行政区の行事」「市主催のイベント」「ゴミ減量・リサイクル活動」の参加率が高い

地域活動などの参加状況をみると、「よく参加している」活動は、「①行政区の行事」「⑧ゴミ減量・リサイクル活動」が各13.9%で最も高く、次いで「②PTA、子ども会活動」(7.2%)、「⑩教養・趣味サークル」(6.0%)などとなっている。また、「時々参加している」を含めた参加率でみると、「①行政区の行事」が48.2%で最も高く、以下「⑦市主催のイベント」(40.4%)、「⑧ゴミ減量・リサイクル活動」(36.6%)と続いており、市民全体で参加できる地域活動等の参加率が高い。一方、参加率が低い地域活動などをみると、「⑬行政の審議会・委員会」が79.8%で最も低く、以下「⑤長寿クラブ」(79.1%)、「⑥子育てサークル」(79.1%)と続いている。

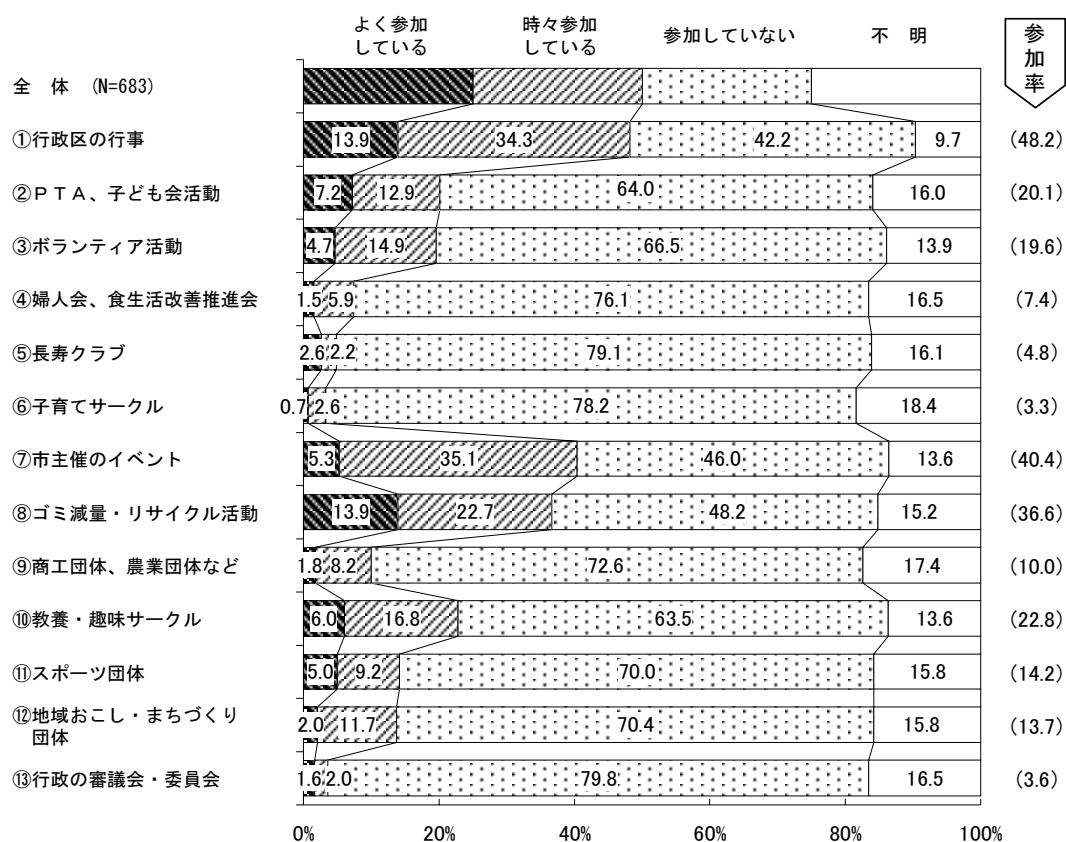
性別にみると、「⑩教養・趣味サークル」の女性の参加率が男性の参加率を上回っている以外に大きな差はみられない。

年代別にみると、40歳代では「①行政区の行事」「②PTA、子供会活動」「⑦市主催のイベント」の参加が特に多く、過半数に達している。また、「⑧ゴミ減量・リサイクル活動」は40歳代～50歳代の半数近くが参加しており、活動の中心になっている。「⑩教養・趣味サークル」は50歳代～60歳代の3割程度が参加しており、他の年代より多くなっている。若年層の参加が多いと思われる「⑥子育てサークル」は参加者が少なく、29歳以下でも参加率は1割以下にとどまっている。一方、年配層の参加が多いと思われる「⑤長寿クラブ」の参加率は70歳以上では26.4%に達したものの、非参加率の42.5%を大きく下回っている。

校区別にみると、国分小学校区では「①行政区の行事」の参加率が高く、「⑦市主催のイベント」は太宰府東小学校区(46.9%)、太宰府小学校区(45.0%)で参加率が比較的高くなっている。

※ 「⑭その他」については、具体的回答が得られなかったため、割愛する。

### 地域活動などへの参加状況



単位：%

	サンプル数	①行政区の行事				②PTA、子ども会活動				③ボランティア活動				④婦人会、食生活改善推進会				
		よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	
全体	683	13.9	34.3	42.2	9.7	7.2	12.9	64.0	16.0	4.7	14.9	66.5	13.9	1.5	5.9	76.1	16.5	
性別	男性	292	12.7	31.8	46.9	8.6	5.5	12.7	67.8	14.0	5.8	13.4	69.5	11.3	1.0	2.4	80.5	16.1
	女性	386	14.8	36.3	38.9	10.1	8.5	13.2	61.4	16.8	3.9	16.3	64.5	15.3	1.8	8.5	73.3	16.3
年齢別	29歳以下	101	1.0	15.8	79.2	4.0	-	4.0	92.1	4.0	-	6.9	89.1	4.0	-	2.0	92.1	5.9
	30歳代	88	5.7	29.5	59.1	5.7	11.4	23.9	59.1	5.7	2.3	11.4	79.5	6.8	-	4.5	88.6	6.8
	40歳代	106	22.6	42.5	31.1	3.8	24.5	29.2	40.6	5.7	5.7	17.0	70.8	6.6	-	1.9	88.7	9.4
	50歳代	159	13.2	47.2	33.3	6.3	5.7	11.3	69.8	13.2	6.3	18.2	66.0	9.4	2.5	5.7	79.2	12.6
	60歳代	139	23.7	32.4	32.4	11.5	2.2	7.9	66.2	23.7	6.5	21.6	52.5	19.4	3.6	12.2	61.9	22.3
	70歳以上	87	11.5	31.0	27.6	29.9	1.1	3.4	50.6	44.8	5.7	9.2	44.8	40.2	1.1	6.9	47.1	44.8
校区別	太宰府小	171	18.7	34.5	38.0	8.8	6.4	14.0	61.4	18.1	4.7	16.4	61.4	17.5	1.2	7.6	70.2	21.1
	太宰府東小	79	12.7	35.4	44.3	7.6	2.5	6.3	73.4	17.7	5.1	20.3	64.6	10.1	2.5	10.1	75.9	11.4
	太宰府南小	92	10.9	26.1	48.9	14.1	8.7	7.6	64.1	19.6	5.4	15.2	62.0	17.4	-	3.3	77.2	19.6
	水城小	94	13.8	27.7	50.0	8.5	10.6	16.0	59.6	13.8	4.3	13.8	70.2	11.7	1.1	7.4	77.7	13.8
	水城西小	76	5.3	38.2	46.1	10.5	6.6	11.8	64.5	17.1	3.9	14.5	68.4	13.2	2.6	2.6	78.9	15.8
	太宰府西小	89	10.1	39.3	43.8	6.7	3.4	16.9	68.5	11.2	6.7	10.1	74.2	9.0	2.2	3.4	80.9	13.5
国分小	77	20.8	42.9	26.0	10.4	13.0	16.9	59.7	10.4	2.6	14.3	70.1	13.0	1.3	5.2	79.2	14.3	

単位：％

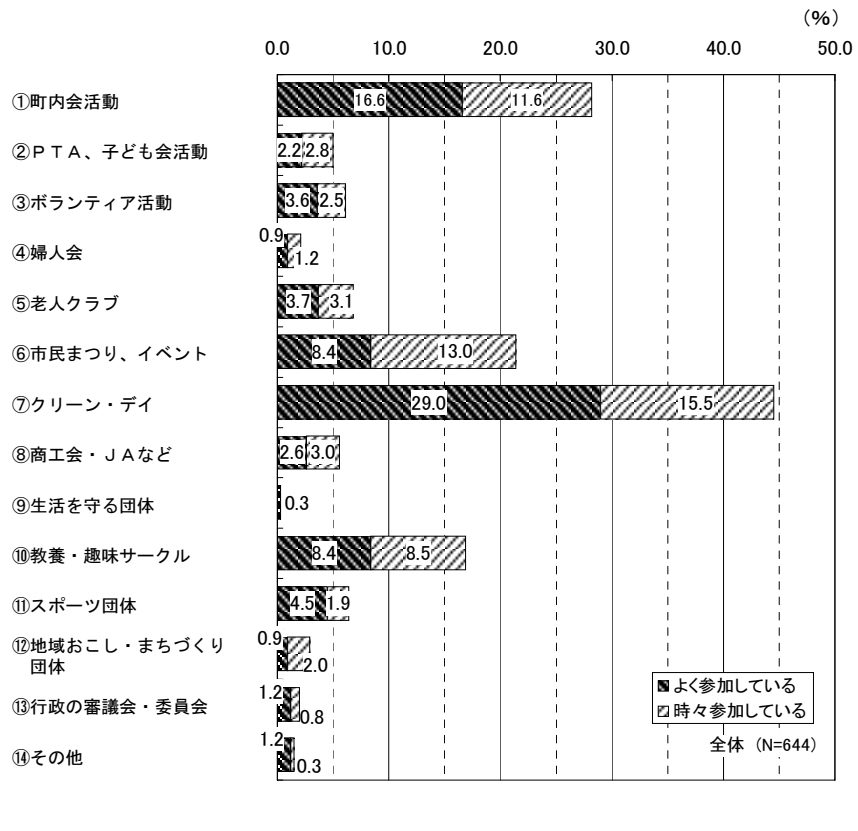
	⑤長寿クラブ				⑥子育てサークル				⑦市主催のイベント				⑧ゴミ減量・リサイクル活動				
	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	
全体	2.6	2.2	79.1	16.1	0.7	2.6	78.2	18.4	5.3	35.1	46.0	13.6	13.9	22.7	48.2	15.2	
性別	男性	2.7	2.1	81.5	13.7	-	1.4	81.5	17.1	4.8	32.2	50.3	12.7	12.7	21.6	52.4	13.4
	女性	2.6	2.3	77.7	17.4	1.3	3.6	76.2	18.9	5.7	37.3	43.0	14.0	14.8	23.8	45.3	16.1
年齢別	29歳以下	-	-	95.0	5.0	2.0	5.9	86.1	5.9	-	20.8	73.3	5.9	6.9	12.9	74.3	5.9
	30歳代	-	-	93.2	6.8	1.1	3.4	88.6	6.8	11.4	30.7	51.1	6.8	11.4	26.1	55.7	6.8
	40歳代	-	-	87.7	12.3	-	1.9	84.9	13.2	4.7	48.1	37.7	9.4	21.7	27.4	42.5	8.5
	50歳代	0.6	0.6	83.6	15.1	1.3	3.8	80.5	14.5	5.0	42.1	44.0	8.8	14.5	35.2	40.3	10.1
	60歳代	2.9	2.9	69.8	24.5	-	0.7	74.8	24.5	7.2	36.7	39.6	16.5	15.1	16.5	47.5	20.9
	70歳以上	14.9	11.5	42.5	31.0	-	-	51.7	48.3	3.4	25.3	33.3	37.9	11.5	12.6	33.3	42.5
校区別	太宰府小	4.7	2.9	71.3	21.1	0.6	2.9	74.3	22.2	7.0	38.0	38.0	17.0	14.0	21.1	44.4	20.5
	太宰府東小	3.8	3.8	79.7	12.7	1.3	-	84.8	13.9	5.1	41.8	45.6	7.6	12.7	30.4	45.6	11.4
	太宰府南小	1.1	2.2	77.2	19.6	-	1.1	76.1	22.8	3.3	29.3	51.1	16.3	10.9	25.0	46.7	17.4
	水城小	2.1	1.1	85.1	11.7	-	3.2	81.9	14.9	8.5	35.1	45.7	10.6	16.0	20.2	51.1	12.8
	水城西小	-	2.6	84.2	13.2	1.3	3.9	76.3	18.4	2.6	30.3	50.0	17.1	9.2	18.4	56.6	15.8
	太宰府西小	2.2	-	84.3	13.5	1.1	4.5	79.8	14.6	4.5	31.5	55.1	9.0	14.6	24.7	51.7	9.0
	国分小	2.6	2.6	80.5	14.3	1.3	2.6	79.2	16.9	3.9	39.0	44.2	13.0	19.5	22.1	45.5	13.0

	⑨商工団体、農業団体など				⑩教養・趣味サークル				⑪スポーツ団体				⑫地域おこし・まちづくり団体				
	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	よく参加している	時々参加している	参加していない	不明	
全体	1.8	8.2	72.6	17.4	6.0	16.8	63.5	13.6	5.0	9.2	70.0	15.8	2.0	11.7	70.4	15.8	
性別	男性	3.1	7.2	74.7	15.1	3.8	11.6	70.5	14.0	5.8	11.3	68.8	14.0	3.4	11.0	72.3	13.4
	女性	0.8	8.8	71.8	18.7	7.5	20.7	58.8	13.0	4.4	7.8	71.2	16.6	1.0	12.4	69.4	17.1
年齢別	29歳以下	-	1.0	94.1	5.0	1.0	4.0	91.1	4.0	-	6.9	89.1	4.0	-	4.0	90.1	5.9
	30歳代	-	8.0	84.1	8.0	1.1	14.8	77.3	6.8	6.8	10.2	76.1	6.8	-	10.2	83.0	6.8
	40歳代	0.9	10.4	76.4	12.3	1.9	14.2	76.4	7.5	10.4	7.5	73.6	8.5	1.9	8.5	81.1	8.5
	50歳代	3.8	11.9	71.7	12.6	8.8	22.6	57.9	10.7	6.9	8.8	73.0	11.3	3.8	20.1	64.8	11.3
	60歳代	3.6	11.5	61.9	23.0	13.7	20.9	48.2	17.3	3.6	14.4	59.7	22.3	2.9	14.4	60.4	22.3
	70歳以上	-	1.1	51.7	47.1	3.4	19.5	37.9	39.1	1.1	5.7	48.3	44.8	2.3	6.9	48.3	42.5
校区別	太宰府小	4.1	7.6	67.8	20.5	5.3	16.4	59.1	19.3	4.1	6.4	69.6	19.9	3.5	14.0	64.9	17.5
	太宰府東小	-	7.6	78.5	13.9	8.9	19.0	62.0	10.1	5.1	10.1	72.2	12.7	1.3	12.7	73.4	12.7
	太宰府南小	-	7.6	71.7	20.7	8.7	18.5	56.5	16.3	5.4	7.6	65.2	21.7	2.2	8.7	69.6	19.6
	水城小	1.1	10.6	75.5	12.8	5.3	17.0	66.0	11.7	4.3	8.5	75.5	11.7	2.1	8.5	75.5	13.8
	水城西小	-	11.8	71.1	17.1	3.9	15.8	67.1	13.2	6.6	10.5	67.1	15.8	1.3	14.5	72.4	11.8
	太宰府西小	3.4	3.4	79.8	13.5	2.2	14.6	75.3	7.9	6.7	5.6	79.8	7.9	1.1	12.4	73.0	13.5
	国分小	1.3	9.1	70.1	19.5	7.8	16.9	64.9	10.4	3.9	20.8	59.7	15.6	1.3	10.4	70.1	18.2

単位：％

		⑬行政の審議会・委員会			
		よく参加している	時々参加している	参加していない	不明
全 体		1.6	2.0	79.8	16.5
性別	男 性	1.7	3.4	80.5	14.4
	女 性	1.6	1.0	79.8	17.6
年齢別	29歳以下	-	1.0	92.1	6.9
	30歳代	1.1	1.1	89.8	8.0
	40歳代	-	2.8	86.8	10.4
	50歳代	1.9	1.9	83.6	12.6
	60歳代	4.3	3.6	71.2	20.9
	70歳以上	1.1	1.1	54.0	43.7
年齢別	太宰府小	2.9	1.8	74.9	20.5
	太宰府東小	1.3	1.3	84.8	12.7
	太宰府南小	1.1	2.2	76.1	20.7
	水城小	-	1.1	84.0	14.9
	水城西小	-	2.6	81.6	15.8
	太宰府西小	2.2	1.1	86.5	10.1
	国分小	2.6	5.2	76.6	15.6

<参 考> 地域活動などへの参加状況（前回調査）



## 2. 参加の希望

●「教養・趣味サークル」の参加希望が多いが、実際に参加している人は少ない

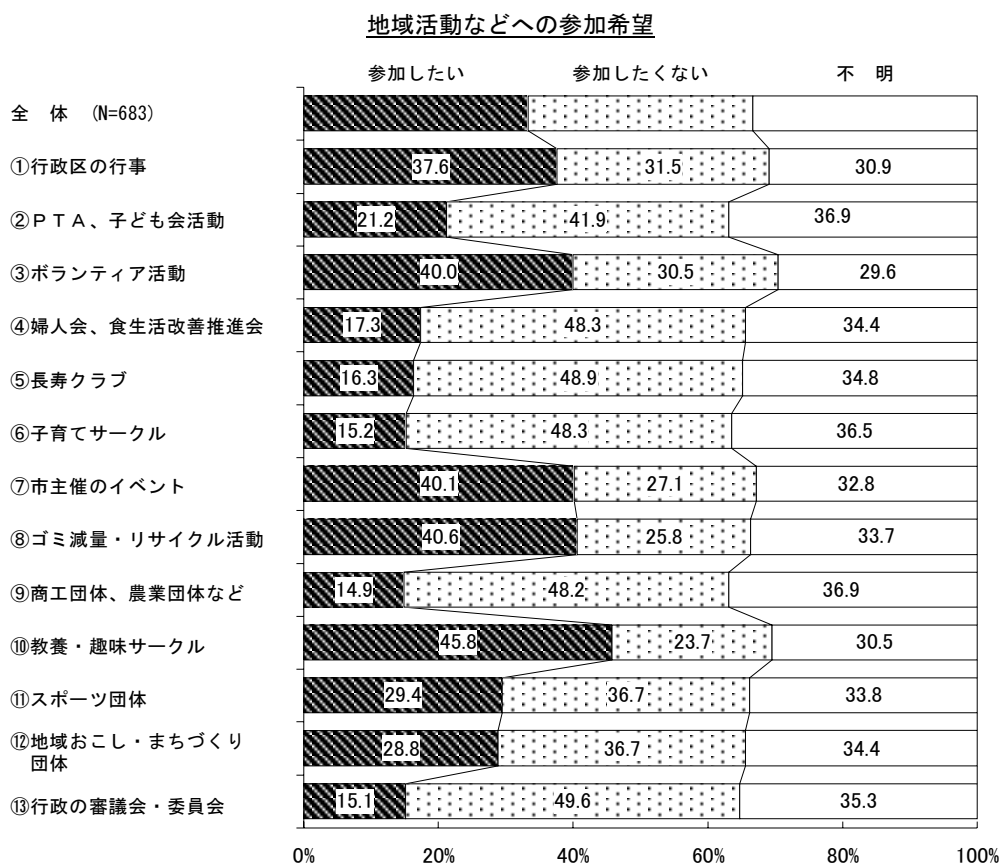
地域活動などの今後の参加希望をみると、「参加したい」活動は、「⑩教養・趣味サークル」が45.8%で最も高く、以下「⑧ゴミ減量・リサイクル活動」(40.6%)、「⑦市主催のイベント」(40.1%)、「③ボランティア活動」(40.0%)、「①行政区の行事」(37.6%)、「⑪スポーツ団体」(29.4%)、「⑫地域おこし・まちづくり団体」(28.8%)、「PTA、子ども会活動」(21.2%)と続いている。

性別にみると、「④婦人会、食生活改善推進会」「⑩教養・趣味サークル」の女性の参加意向率が男性に比べて高くなっている。また、「②子育てサークル」の参加意向率は女性が男性より若干高いものの、18.1%にとどまっている。

年齢別にみると、ほとんどの活動で40歳代～60歳代の参加意向率が高く、積極的に活動を希望している傾向が伺える。また、29歳以下～40歳代の若い年齢層では、「②PTA・子供会活動」「⑥子育てサークル」「⑪スポーツ団体」の参加意向率が比較的高くなっている。

校区別にみると、太宰府東小学校区では「⑩教養・趣味サークル」への参加意向率が特に高く、59.5%となっている。また、最も参加意向がある活動は、太宰府小学校区では「⑦市主催のイベント」(45.0%)、国分小学校区では「⑧ゴミ減量・リサイクル活動」(41.6%)となっている。

各活動の参加状況別にみると、どの活動も参加した人のうち6～7割が「参加したい」と回答しており、特に「⑩教養・趣味サークル」(79.5%)、「⑥子育てサークル」(78.3%)、「④婦人会、食生活改善委員会」(74.0%)では継続参加意向が多くの人にみられる。一方、「婦人会、食生活改善推進会」「教養・趣味サークル」に参加したことがない人の4割以上に参加の希望がみられる。





単位：％

	サンプル数	①行政区の行事			②PTA、子ども会活動			③ボランティア活動			④婦人会、食生活改善推進会			⑤長寿クラブ			
		参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	
全 体	683	37.6	31.5	30.9	21.2	41.9	36.9	40.0	30.5	29.6	17.3	48.3	34.4	16.3	48.9	34.8	
性別	男 性	292	38.7	32.2	29.1	20.2	41.1	38.7	38.7	33.2	28.1	8.9	53.8	37.3	14.4	50.7	34.9
	女 性	386	37.0	31.1	31.9	22.3	42.5	35.2	41.2	28.5	30.3	23.6	44.6	31.9	17.9	47.7	34.5
年齢別	29歳以下	101	24.8	65.3	9.9	21.8	68.3	9.9	37.6	53.5	8.9	13.9	73.3	12.9	8.9	79.2	11.9
	30歳代	88	30.7	53.4	15.9	39.8	47.7	12.5	42.0	45.5	12.5	9.1	76.1	14.8	9.1	73.9	17.0
	40歳代	106	48.1	23.6	28.3	33.0	36.8	30.2	49.1	23.6	27.4	21.7	50.0	28.3	16.0	51.9	32.1
	50歳代	159	45.9	22.6	31.4	18.2	40.3	41.5	44.7	25.2	30.2	22.0	40.9	37.1	17.6	44.0	38.4
	60歳代	139	43.2	18.0	38.8	15.8	33.1	51.1	41.7	20.9	37.4	25.2	31.7	43.2	22.3	32.4	45.3
	70歳以上	87	23.0	17.2	59.8	2.3	27.6	70.1	18.4	21.8	59.8	2.3	29.9	67.8	20.7	19.5	59.8
年齢別	太宰府小	171	41.5	26.3	32.2	23.4	38.6	38.0	39.8	31.6	28.7	18.1	44.4	37.4	23.4	42.7	33.9
	太宰府東小	79	44.3	29.1	26.6	22.8	41.8	35.4	49.4	27.8	22.8	21.5	51.9	26.6	20.3	50.6	29.1
	太宰府南小	92	34.8	30.4	34.8	22.8	38.0	39.1	35.9	28.3	35.9	20.7	44.6	34.8	16.3	46.7	37.0
	水城小	94	36.2	37.2	26.6	23.4	43.6	33.0	38.3	35.1	26.6	18.1	48.9	33.0	13.8	53.2	33.0
	水城西小	76	35.5	32.9	31.6	13.2	50.0	36.8	40.8	28.9	30.3	14.5	53.9	31.6	6.6	61.8	31.6
	太宰府西小	89	34.8	36.0	29.2	18.0	43.8	38.2	42.7	29.2	28.1	13.5	51.7	34.8	16.9	46.1	37.1
	国分小	77	33.8	32.5	33.8	23.4	40.3	36.4	35.1	29.9	35.1	13.0	48.1	39.0	9.1	48.1	42.9

単位：％

	⑥子育てサークル			⑦市主催のイベント			⑧ゴミ減量・リサイクル活動			⑨商工団体、農業団体など			⑩教養・趣味サークル			
	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	
全 体	15.2	48.3	36.5	40.1	27.1	32.8	40.6	25.8	33.7	14.9	48.2	36.9	45.8	23.7	30.5	
性別	男 性	11.6	51.0	37.3	36.6	29.8	33.6	39.4	26.0	34.6	15.1	47.9	37.0	39.0	28.4	32.5
	女 性	18.1	46.4	35.5	43.0	25.1	31.9	41.5	25.9	32.6	15.0	48.4	36.5	51.0	20.5	28.5
年齢別	29歳以下	24.8	64.4	10.9	40.6	50.5	8.9	38.6	50.5	10.9	9.9	76.2	13.9	39.6	51.5	8.9
	30歳代	28.4	58.0	13.6	48.9	37.5	13.6	40.9	44.3	14.8	14.8	68.2	17.0	46.6	39.8	13.6
	40歳代	14.2	52.8	33.0	49.1	20.8	30.2	51.9	19.8	28.3	19.8	47.2	33.0	48.1	22.6	29.2
	50歳代	13.2	47.2	39.6	41.5	22.6	35.8	45.3	18.9	35.8	20.8	40.3	39.0	53.5	13.8	32.7
	60歳代	12.2	39.6	48.2	40.3	20.1	39.6	39.6	16.5	43.9	17.3	36.7	46.0	52.5	11.5	36.0
	70歳以上	1.1	29.9	69.0	17.2	16.1	66.7	20.7	13.8	65.5	1.1	28.7	70.1	24.1	14.9	60.9
年齢別	太宰府小	15.2	46.2	38.6	45.0	21.1	33.9	39.2	22.8	38.0	16.4	44.4	39.2	42.1	24.0	33.9
	太宰府東小	16.5	54.4	29.1	49.4	22.8	27.8	46.8	24.1	29.1	10.1	57.0	32.9	59.5	17.7	22.8
	太宰府南小	16.3	46.7	37.0	34.8	28.3	37.0	44.6	19.6	35.9	19.6	43.5	37.0	46.7	19.6	33.7
	水城小	13.8	53.2	33.0	40.4	28.7	30.9	40.4	31.9	27.7	21.3	46.8	31.9	41.5	30.9	27.7
	水城西小	19.7	46.1	34.2	38.2	32.9	28.9	31.6	35.5	32.9	11.8	55.3	32.9	46.1	26.3	27.6
	太宰府西小	14.6	46.1	39.3	33.7	32.6	33.7	40.4	27.0	32.6	10.1	50.6	39.3	48.3	23.6	28.1
	国分小	11.7	46.8	41.6	36.4	28.6	35.1	41.6	23.4	35.1	13.0	44.2	42.9	40.3	24.7	35.1

単位：%

	⑪スポーツ団体			⑫地域おこし・まちづくり団体			⑬行政の審議会・委員会		
	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明	参加したい	参加したくない	不明
全体	29.4	36.7	33.8	28.8	36.7	34.4	15.1	49.6	35.3
性別									
男性	31.8	34.2	33.9	30.5	36.6	32.9	17.1	47.6	35.3
女性	28.0	38.6	33.4	27.7	37.0	35.2	13.7	51.3	35.0
年齢別									
29歳以下	37.6	52.5	9.9	25.7	64.4	9.9	10.9	78.2	10.9
30歳代	35.2	46.6	18.2	25.0	59.1	15.9	11.4	73.9	14.8
40歳代	42.5	32.1	25.5	35.8	34.0	30.2	22.6	46.2	31.1
50歳代	28.3	35.2	36.5	38.4	27.0	34.6	18.2	44.7	37.1
60歳代	27.3	29.5	43.2	30.2	23.0	46.8	19.4	33.1	47.5
70歳以上	4.6	27.6	67.8	8.0	25.3	66.7	2.3	31.0	66.7
年齢別									
太宰府小	26.3	37.4	36.3	30.4	33.3	36.3	15.8	45.6	38.6
太宰府東小	32.9	39.2	27.8	31.6	36.7	31.6	19.0	50.6	30.4
太宰府南小	31.5	33.7	34.8	30.4	34.8	34.8	14.1	50.0	35.9
水城小	36.2	33.0	30.9	26.6	40.4	33.0	16.0	51.1	33.0
水城西小	32.9	36.8	30.3	27.6	39.5	32.9	11.8	52.6	35.5
太宰府西小	24.7	40.4	34.8	29.2	38.2	32.6	14.6	51.7	33.7
国分小	26.0	35.1	39.0	24.7	37.7	37.7	14.3	49.4	36.4

単位：%

状況別	各活動	サンプル数	①行政区の行事			サンプル数	②PTA、子ども会活動			サンプル数	③ボランティア活動			サンプル数	④婦人会、食生活改善推進会		
			参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明
参加者		276	69.6	7.6	22.8	250	71.6	6.4	22.0	68	63.2	7.4	29.4	156	79.5	0.6	19.9
非参加者		314	23.9	51.6	24.5	329	28.3	47.7	24.0	496	11.3	64.3	24.4	434	41.2	36.6	22.1

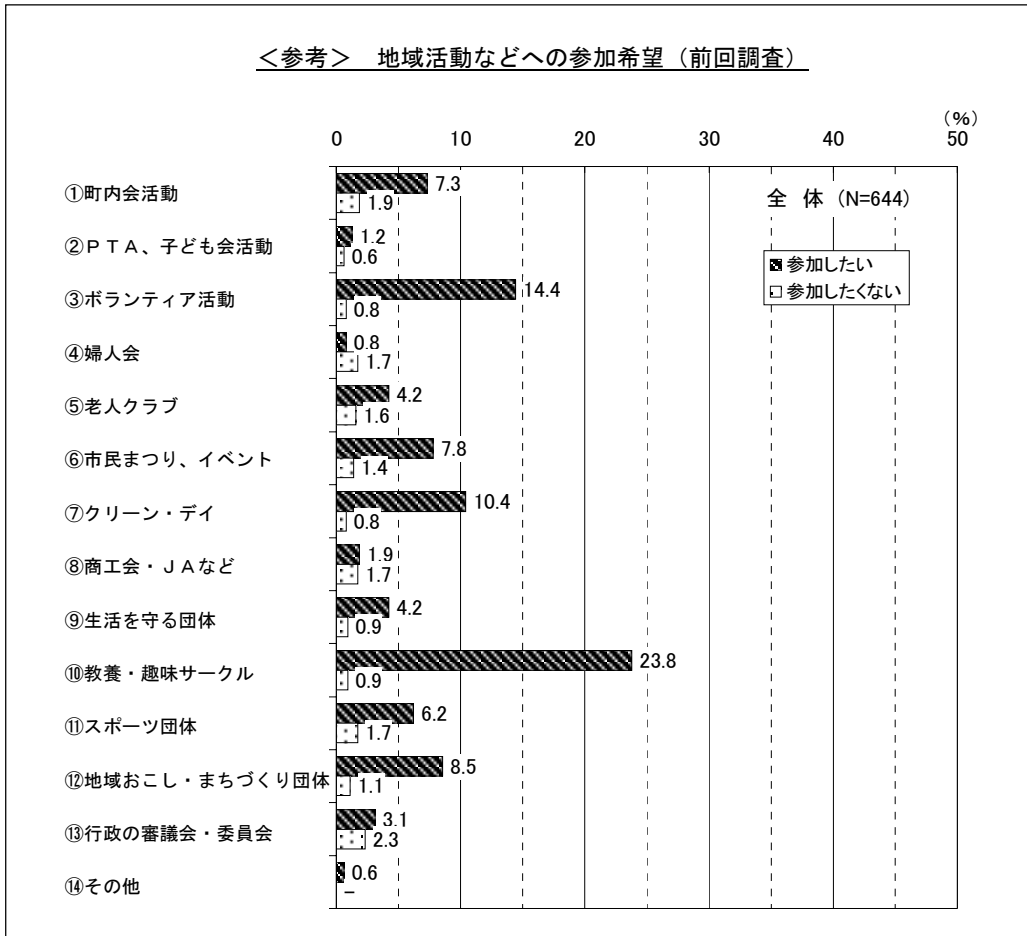
状況別	各活動	サンプル数	⑤長寿クラブ			サンプル数	⑥子育てサークル			サンプル数	⑦市主催のイベント			サンプル数	⑧ゴミ減量・リサイクル活動		
			参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明
参加者		97	72.2	3.1	24.7	23	78.3	4.3	17.4	276	69.6	7.6	22.8	250	71.6	6.4	22.0
非参加者		478	26.6	51.3	22.2	534	14.0	60.9	25.1	314	23.9	51.6	24.5	329	28.3	47.7	24.0

単位：%

状況別	各活動	参加者	⑨商工団体、農業団体など			サンプル数	⑩教養・趣味サークル			サンプル数	⑪スポーツ団体			サンプル数	⑫地域おこし・まちづくり団体		
			参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明		参加したい	参加したくない	不明
		68	63.2	7.4	29.4	156	79.5	0.6	19.9	97	72.2	3.1	24.7	94	64.9	7.4	27.7
		496	11.3	64.3	24.4	434	41.2	36.6	22.1	478	26.6	51.3	22.2	481	27.0	50.5	22.5

状況別	各活動	参加者	⑬行政の審議会・委員会		
			参加したい	参加したくない	不明
		25.0	52.0	20.0	28.0
		545.0	15.4	60.6	24.0

<参考> 地域活動などへの参加希望（前回調査）



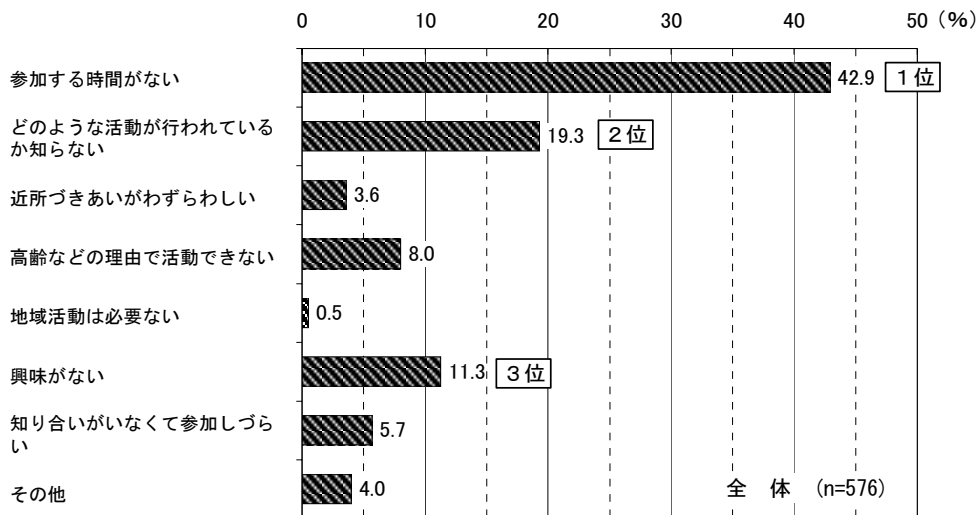
### 3. 参加したくない理由

- 「参加する時間がない」が最も多い
- 時間があっても「どのような活動が行われているか知らない」ので参加しない

地域活動などに参加したくないと回答した人（576人）の理由をみると、「参加する時間がない」が42.9%で最も高く、次いで「どのような活動が行われているか知らない」（19.3%）、「興味がない」（11.3%）と続いており、時間的制約による理由が中心である。

年代別にみると、30歳代で「参加する時間がない」、70歳以上で「高齢などの理由で参加できない」という理由が極めて多い。また、29歳以下及び60歳代においては、「どのような活動が行われているか知らない」という理由が相対的に多い。

地域活動などに参加したくない理由



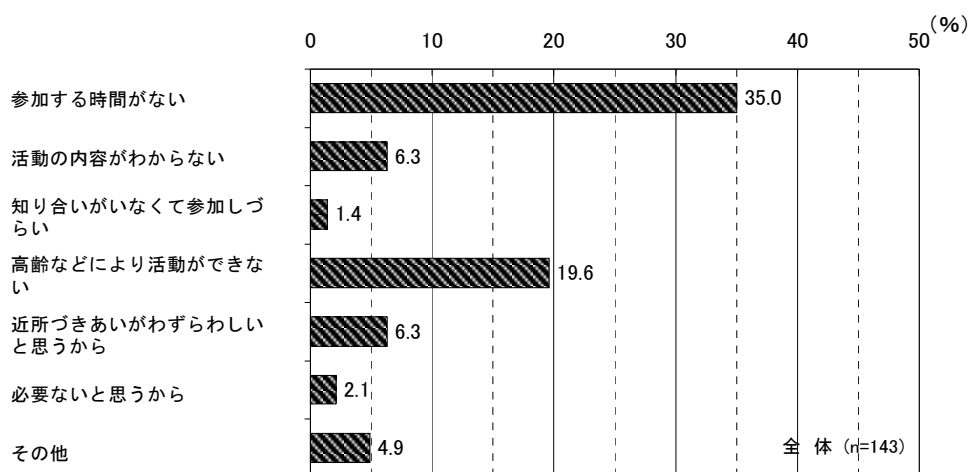
<その他内訳>

内 容	件 数
健康上の理由	4
身体的な理由	2
両親が頻繁に参加しているため	1
他の場所で参加しているため	1
他に趣味を持っているので必要を感じない	1
病気がちで健康に自信がない	1
非参加活動の対象者ではないから	1
特定の人が集まっているため入りにくい	1
すべての活動に参加することは無理だし、趣味のサークルなどではお金もかかるため	1
主催者（担当者）の配慮がない	1
自分の時間や体調によって都合を合わせるのが難しい	1
自分にとってあまり身近に感じられないため	1
参加できる環境にない	1
参加しないことで生活に支障をきたしたことがないから	1
子どもが小さいため	1
子どもが対象年齢の時は参加していたが、今は成人しているため必要がない	1
子どもが大きくなったので、その関係の活動に参加する機会がなくなったことと、自分がまだ老人会に入る年齢に達していないため	1
子どもがいないため	1
公共施設での喫煙マナーの悪い人が多いため	1
居住地域が市役所までの交通の便が悪いため	1
行政区の区切りに納得がいかないため	1
家に病人がいるため	1

単位：％

		サンプル数	参加する時間がない	どのような活動が行われているか知らない	知り合いがいなくて参加しづらい	高齢などの理由で活動できない	近所づきあいがわずらわしい	地域活動は必要ない	興味がない	その他	不明
全 体		576	42.9	19.3	5.7	8.0	3.6	0.5	11.3	4.0	4.7
性別	男 性	250	43.2	18.4	5.2	7.6	3.6	0.8	12.8	4.8	3.6
	女 性	324	42.3	20.1	6.2	8.3	3.7	0.3	10.2	3.4	5.6
年齢別	29歳以下	96	46.9	28.1	3.1	-	3.1	-	17.7	-	1.0
	30歳代	83	61.4	14.5	4.8	-	2.4	-	12.0	3.6	1.2
	40歳代	97	51.5	16.5	5.2	-	5.2	1.0	12.4	4.1	4.1
	50歳代	140	47.1	18.6	7.1	1.4	2.9	1.4	10.7	5.0	5.7
	60歳代	110	27.3	26.4	9.1	8.2	5.5	-	8.2	6.4	9.1
	70歳以上	48	6.3	2.1	2.1	72.9	2.1	-	4.2	4.2	6.3
校区別	太宰府小	137	43.8	21.9	5.1	10.2	4.4	-	6.6	3.6	4.4
	太宰府東小	70	35.7	20.0	4.3	11.4	4.3	1.4	12.9	5.7	4.3
	太宰府南小	76	40.8	11.8	7.9	9.2	3.9	-	14.5	9.2	2.6
	水城小	81	45.7	21.0	4.9	2.5	6.2	-	11.1	3.7	4.9
	水城西小	64	46.9	17.2	6.3	7.8	3.1	1.6	15.6	-	1.6
	太宰府西小	80	47.5	21.3	6.3	7.5	-	-	15.0	-	2.5
	国分小	65	36.9	20.0	6.2	4.6	3.1	1.5	7.7	6.2	13.8

<参 考> 地域活動などに参加したくない理由（前回調査）



## 第4節 「地域コミュニティづくり」について

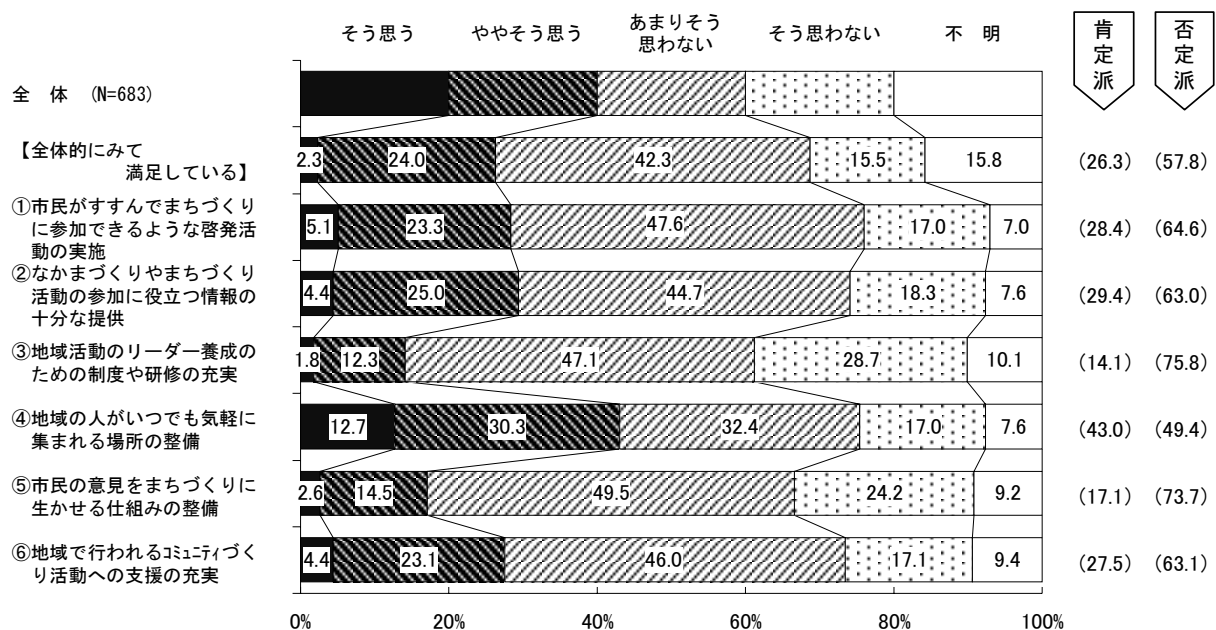
### 1. 現状評価

- 地域の人が気軽に集まれる場所は比較的整っている
- 地域活動のリーダー育成については評価が低い

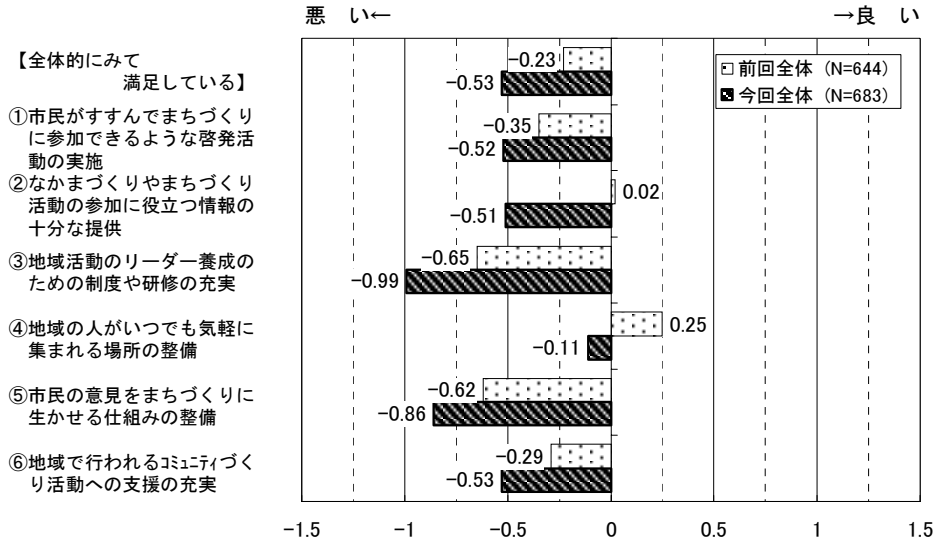
地域コミュニティづくりについてみると、全体的評価では肯定派（「そう思う」「ややそう思う」の合計）は 26.3%、否定派（「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計）は 57.8%であり、評価ポイントでみた満足度はマイナスである。これを施策別にみると、すべての項目で評価ポイントはマイナスであるが、「④地域の人がいつでも気軽に集まれる場所の整備」は比較的肯定派が多く、逆に「③地域活動のリーダー養成のための制度や研修の充実」は否定派が 75.8%を占め、最も評価ポイントが低い。

前回と比較すると、全体的評価は大幅に低くなっており、各項目とも同様の傾向がみられる。校区別にみると、全体的評価が低い水城小学校区は、ほとんどの項目で評価ポイントが低い。

居住地域のコミュニティ（共同体）づくりについて



居住地域のコミュニティ（共同体）づくりについて（評価ポイント）



	サンプル数	啓く①市民が活動の参加するよう実施	情く②りの活か十分な参加提供	充成③実の地ため活動の制の度や研修の養	軽④に地集まのれ人が場所でも整備気	備り⑤に市生かせ意見の仕組まみちづの整く	援二⑥地テイづく行われる活動への支	【全体的にみて満足している】	
全体	683	-0.52	-0.51	-0.99	-0.11	-0.86	-0.53	-0.53	
校区別	太宰府小	171	-0.53	-0.46	-0.83	-0.12	-0.87	-0.51	-0.50
	太宰府東小	79	-0.30	-0.29	-0.91	0.28	-0.61	-0.18	-0.17
	太宰府南小	92	-0.67	-0.46	-1.12	-0.05	-0.91	-0.47	-0.48
	水城小	94	-0.54	-0.79	-1.12	-0.44	-1.01	-0.79	-0.95
	水城西小	76	-0.36	-0.38	-0.87	-0.08	-0.78	-0.47	-0.44
	太宰府西小	89	-0.56	-0.62	-1.12	-0.21	-0.88	-0.75	-0.62
	国分小	77	-0.65	-0.61	-1.06	-0.10	-0.91	-0.55	-0.55

評価ポイント（平均評定値）：「そう思う」に＋2点、「ややそう思う」に＋1点、「あまりそう思わない」に－1点、「そう思わない」に－2点のポイントを与え、それを該当サンプルで割ったもの（加重平均）。以下の設問においても同様の算出方法を用いている。

## 2. 今後の希望

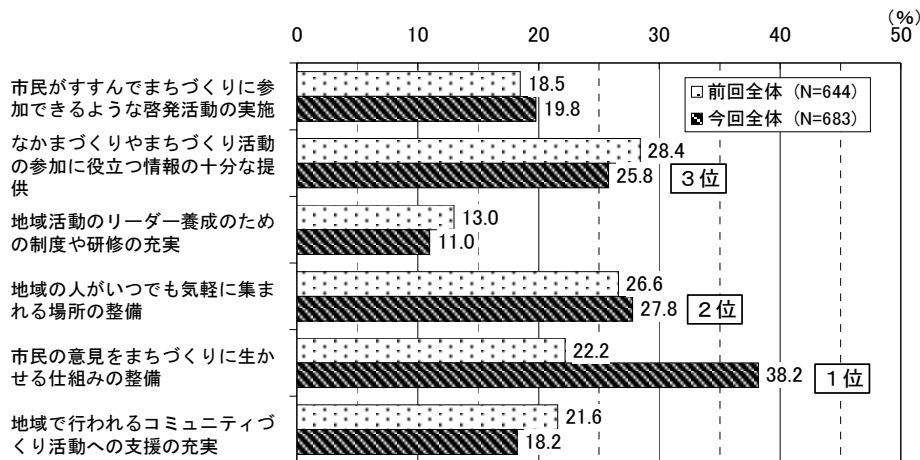
●意見を反映できるまちづくり、気軽になかまが作れる場所やそのための情報が要望されている

今後希望する地域コミュニティづくりに関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「市民の意見をまちづくりに生かせる仕組みの整備」(38.2%)であり、以下「地域の人がいっでも気軽に集まれる場所の整備」(27.8%)、「なかまづくりやまちづくり活動の参加に役立つ情報の十分な提供」(25.8%)と続いている。なお、「市民の意見をまちづくりに生かせる仕組みの整備」同様、満足度が低かった「地域活動のリーダー養成のための制度や研修の充実」の希望率は11.0%にとどまった。

前回と比較すると「市民の意見をまちづくりに生かせる仕組みの整備」が大幅に増えている。

校区別にみると、水城西小学校区では「地域の人がいっでも気軽に集まれる場所の整備」、「地域で行われるコミュニティ活動への支援の充実」、太宰府南小学校では「地域活動のリーダー養成のための制度や研修の充実」が他校区と比べて強く要望されている。

居住地域のコミュニティづくりについてすぐに良くなったらいと思う項目



単位：%

校区別	サンプル数	市民の意見をまちづくりに生かせる仕組みの整備	地域活動のリーダー養成のための制度や研修の充実	地域の人がいっでも気軽に集まれる場所の整備	なかまづくりやまちづくり活動の参加に役立つ情報の十分な提供	市民がすすんでまちづくりに参加できるような啓発活動の実施	地域で行われるコミュニティづくり活動への支援の充実	不明
		全体	683	38.2	11.0	27.8	25.8	19.8
校区別	太宰府小	171	42.1	11.1	29.2	22.2	14.6	13.5
	太宰府東小	79	41.8	11.4	25.3	12.7	20.3	11.4
	太宰府南小	92	38.0	16.3	27.2	18.5	19.6	14.1
	水城小	94	36.2	9.6	29.8	21.3	16.0	11.7
	水城西小	76	36.8	5.3	35.5	11.8	28.9	11.8
	太宰府西小	89	29.2	11.2	23.6	30.3	14.6	15.7
	国分小	77	40.3	11.7	23.4	18.2	18.2	14.3



## 第5節 「福祉・健康」について

### 1. 現状評価

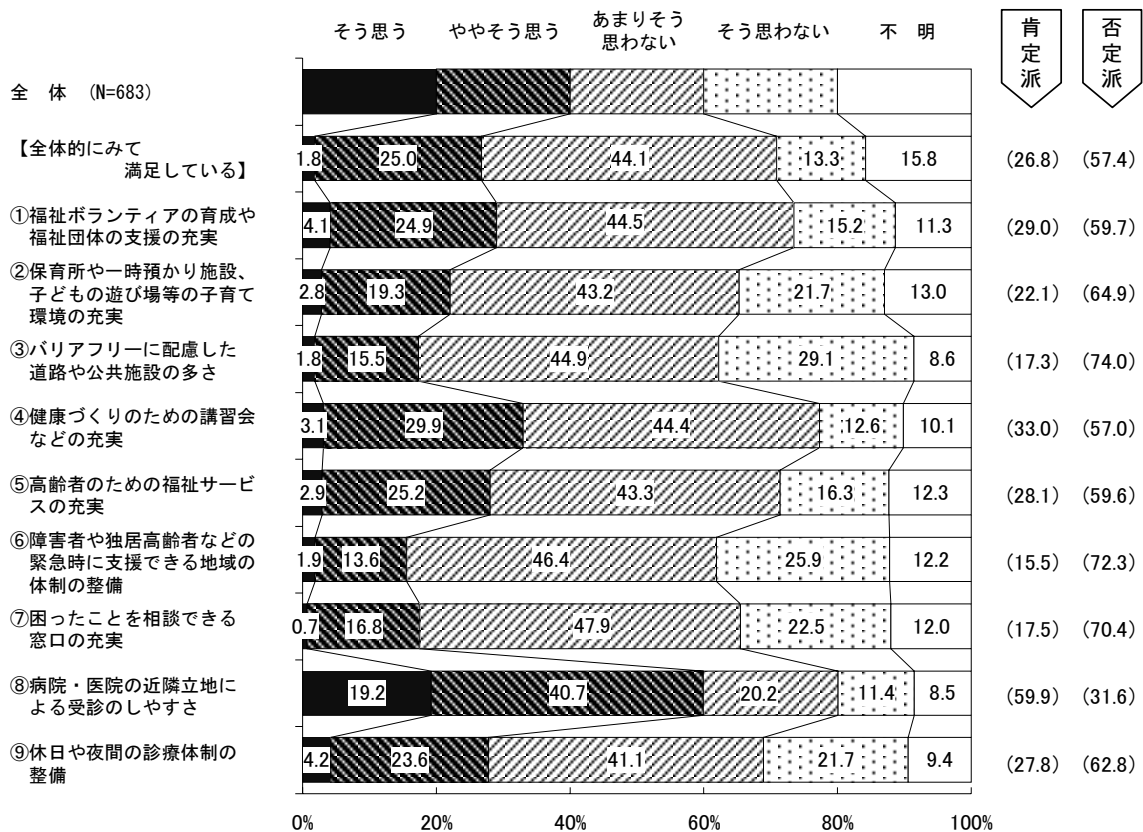
- 病院の立地のよさに多くの人が満足している
- 道路や公共施設のバリアフリーは充実していない

地域の福祉についてみると、全体的評価では、肯定派が 26.8%、否定派が 57.4%であり、評価ポイントでみた満足度はマイナスである。これを施策別にみると、「⑧病院・医院の近隣立地による受診のしやすさ」は 59.9%が肯定派であり、唯一評価ポイントがプラスである。「③バリアフリーに配慮した道路や公共施設の多さ」は否定派が 74.0%を占め、最も評価ポイントが低い。

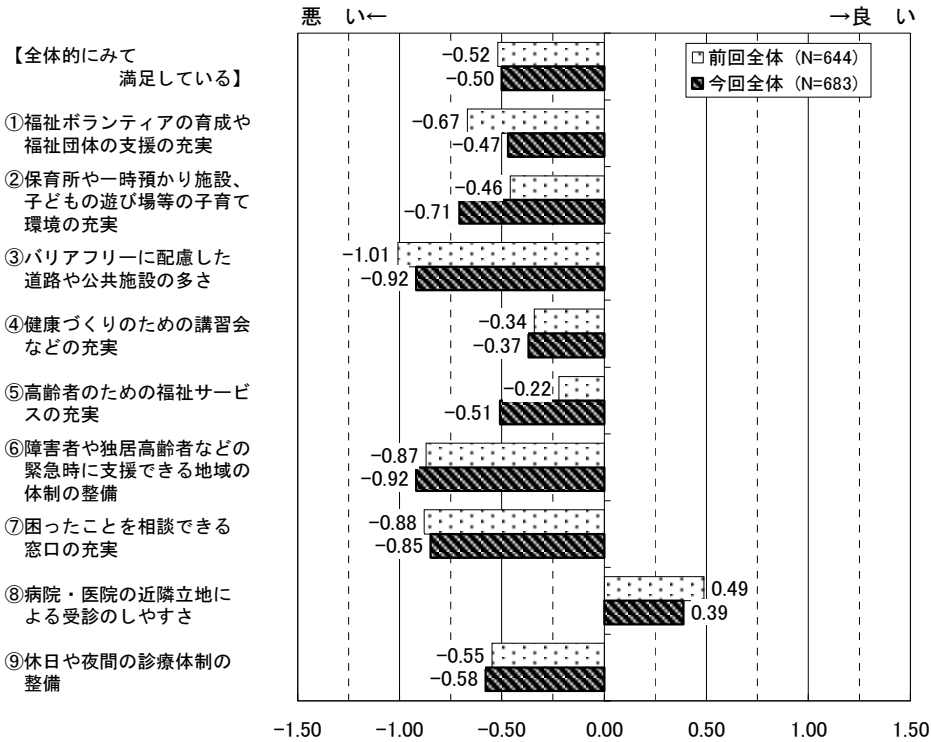
前回と比較すると、大きな差はみられない。

校区別にみると、全体的評価では太宰府西小学校区の評価ポイントが最も低く、特に「⑨休日や夜間の診療体制の整備」において他地区との評価差が大きい。

福祉・健康について



福祉・健康について（評価ポイント）



	サンプル数	実成① や福祉ボ ランティア の支援の 充実	子設② 育て環 境もや の充遊 実実場 の施 の施	た③ 道バ 路リ やア 共リ 設に 配 多慮 さし	習④ 会健 康づ くの 充実 の講	サ⑤ ー高 ビ齡 ス者 の充 実の 福祉	地⑥ 域の 緊急 時に 支援 でき るな	る⑦ 困 った こと を相 談で き	に⑧ 病 院・ 医 院の 近隣 立地	の⑨ 休 日 や 夜 間 の 診 療 体 制 の 整 備	【全 体的 に み て 満 足 し て い る 】	
全 体	683	-0.47	-0.71	-0.92	-0.37	-0.51	-0.92	-0.85	0.39	-0.58	-0.50	
校 区 別	太宰府小	171	-0.37	-0.61	-0.99	-0.22	-0.43	-0.88	-0.81	0.62	-0.48	-0.40
	太宰府東小	79	-0.25	-0.49	-0.73	-0.18	-0.31	-0.75	-0.65	0.68	-0.46	-0.29
	太宰府南小	92	-0.55	-0.83	-0.88	-0.54	-0.54	-1.03	-0.91	0.28	-0.47	-0.63
	水城小	94	-0.43	-0.72	-0.82	-0.33	-0.48	-0.79	-0.86	0.62	-0.72	-0.48
	水城西小	76	-0.56	-0.59	-0.96	-0.29	-0.71	-1.01	-0.86	0.33	-0.44	-0.53
	太宰府西小	89	-0.60	-0.94	-0.95	-0.56	-0.68	-1.06	-1.03	0.16	-0.90	-0.68
	国分小	77	-0.71	-0.89	-1.06	-0.68	-0.48	-1.00	-0.84	-0.19	-0.63	-0.63

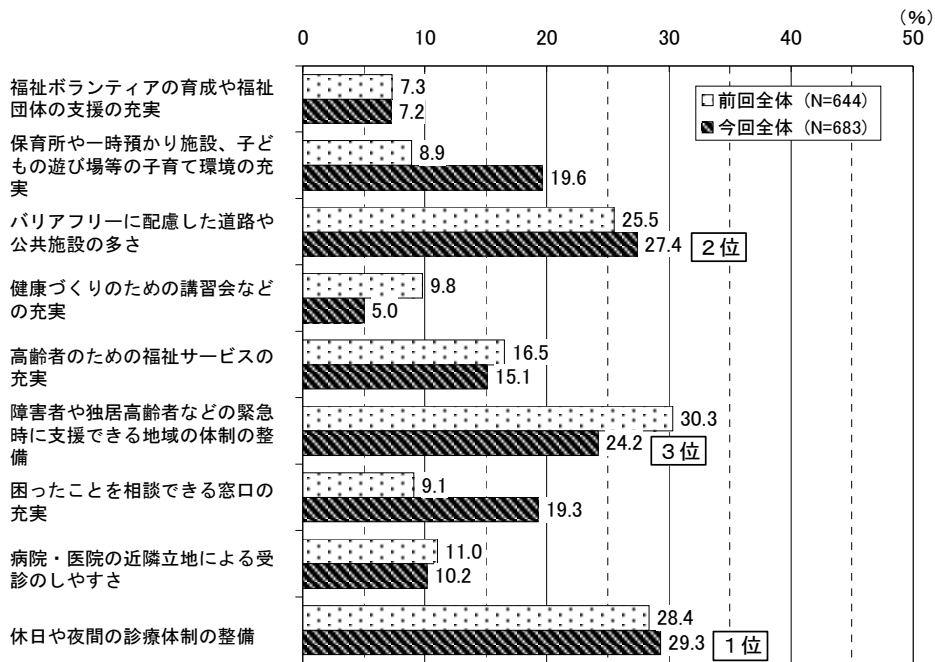
## 2. 今後の希望

●障害者や高齢者に配慮したバリアフリー・支援体制、休日や夜間の診療体制の改善が要望される

今後希望する福祉・健康に関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「休日や夜間の診療体制の整備」(29.3%)であり、以下「バリアフリーに配慮した道路や公共施設の多さ」(27.4%)、「障害者や独居高齢者などの緊急時に支援できる地域の体制の整備」(24.2%)と続いている。前回と比較すると、「困ったことを相談できる窓口の充実」の希望率が大幅に増え、19.3%となっている。

校区別にみると、水城小学校区では「困ったことを相談できる窓口の充実」、太宰府西小学校区では「休日や夜間の診療体制の整備」、「病院・医院の近隣立地による受診のしやすさ」、国分小学校区では「保育所や一時預かり施設、子どもの遊び場等の子育て環境の充実」が他校区に比べて強く要望されている。

地域の福祉についてすぐによくなったらいと思う項目



単位：%

校区別	サンプル数	福祉ボランティアの育成や福祉団体の支援の充実	子育て環境の充実	保育所や一時預かり施設等の充実	道路や公共施設の多さ	バリアフリーに配慮した	健康づくりのための講習	高齢者のための福祉サ	障害者や独居高齢者な	緊急時に支援できる地	困ったことを相談できる	窓口の充実	病院・医院の近隣立地	休日や夜間の診療体制	不明
		全 体	683	7.2	19.6	27.4	5.0	15.1	24.2	19.3	10.2	29.3	8.8		
校 区 別	太宰府小	171	9.4	17.5	33.9	4.1	16.4	29.2	15.2	7.6	30.4	7.0			
	太宰府東小	79	5.1	16.5	30.4	5.1	19.0	19.0	22.8	10.1	30.4	7.6			
	太宰府南小	92	7.6	12.0	32.6	6.5	19.6	21.7	18.5	8.7	25.0	12.0			
	水城小	94	5.3	26.6	21.3	3.2	6.4	22.3	30.9	9.6	33.0	7.4			
	水城西小	76	6.6	22.4	23.7	7.9	11.8	26.3	15.8	7.9	26.3	10.5			
	太宰府西小	89	7.9	14.6	22.5	2.2	14.6	24.7	20.2	18.0	37.1	9.0			
国分小	77	5.2	31.2	20.8	6.5	18.2	19.5	15.6	13.0	22.1	9.1				

## 第6節 「安全性・防災」について

### 1. 現状評価

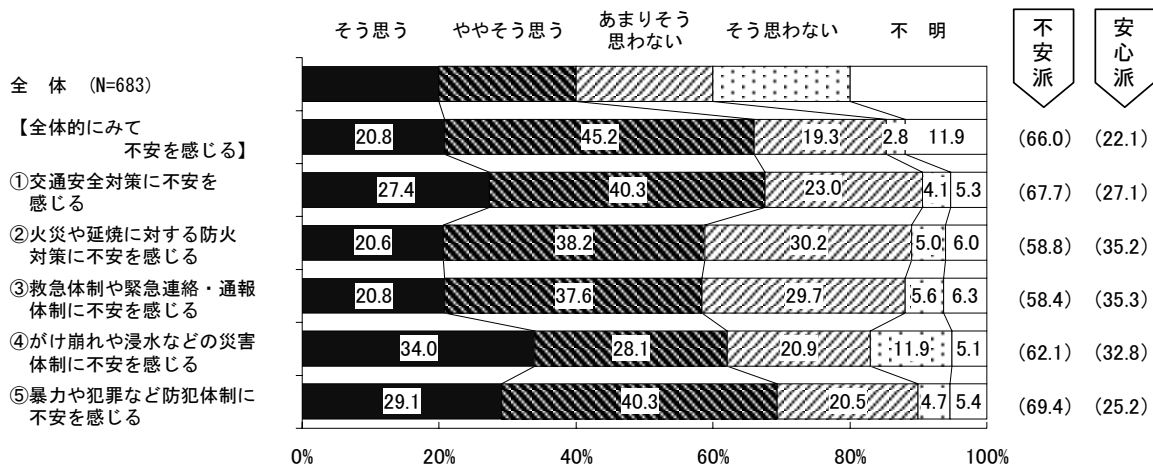
- 安全性・防災に対する安心度は低い
- 特に太宰府小学校区・国分小学校区ではがけ崩れや浸水などに不安を感じている

地域の安全性についてみると、全体的評価では不安派（「そう思う」「ややそう思う」の合計）が66.0%となっており、安心派（「ややそう思わない」「そう思わない」の合計）の22.1%を大きく上回った。これを施策別にみると、「⑤暴力や犯罪など防犯体制」に不安を感じる人は最も多く、不安派（69.4%）が全体の7割近くに達している。同様に「①交通安全対策」も不安派が67.7%で、不安を感じている人が多い。

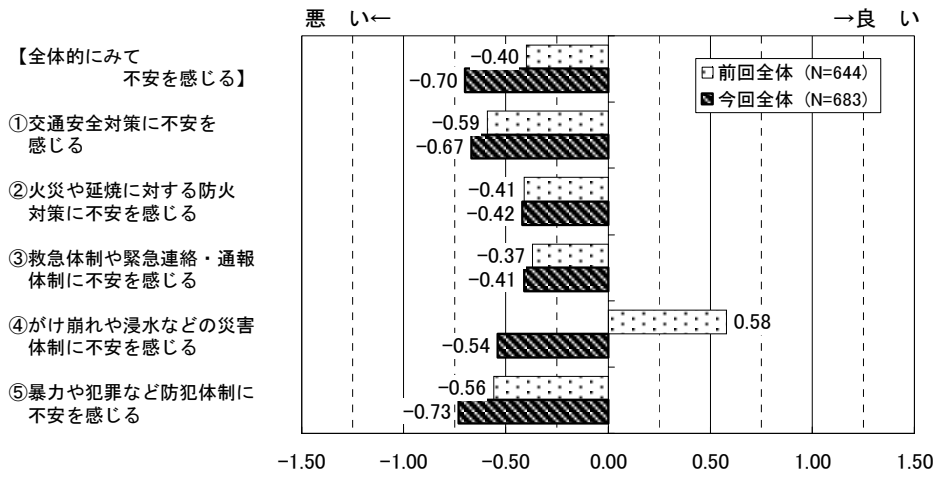
前回と比較すると、「④がけ崩れや浸水などの災害体制に不安を感じる」は満足度が高かったが、一転して不安を感じるようになっている。

校区別にみると、太宰府小学校区では特に不安を感じており、ほとんどの項目で評価ポイントが最も低くなっている。また、「④がけ崩れや浸水などの災害体制に不安を感じる」は、不安を感じている校区とそうでない校区に差がみられ、特に太宰府小学校区・国分小学校区・水城小学校区では不安感が強い。

地域の安全性について



地域の安全性について（評価ポイント）



	サンプル数	感① じる 交 通 安 全 対 策 に 不 安 を	火② 災 に 延 焼 に 対 する 防 火 策 に 不 安 を	通③ 報 体 制 に 不 安 を 感 じ る ・ 緊 急 連 絡 に 不 安 を	災④ 害 が け 崩 れ や 浸 水 な ど の 体 制 に 不 安 を	制⑤ に 暴 力 や 犯 罪 な ど 防 犯 体 制 に 不 安 を	「全 体的 に み て 不 安 を 感 じ る」	
全 体	683	-0.67	-0.42	-0.41	-0.54	-0.73	-0.70	
校 区 別	太宰府小	171	-0.97	-0.72	-0.66	-1.2	-0.75	-1.06
	太宰府東小	79	-0.49	-0.34	-0.32	-0.36	-0.84	-0.54
	太宰府南小	92	-0.47	-0.41	-0.37	0.08	-0.61	-0.63
	水城小	94	-0.74	-0.30	-0.43	-0.66	-0.88	-0.89
	水城西小	76	-0.70	-0.31	-0.28	-0.10	-0.75	-0.37
	太宰府西小	89	-0.47	-0.28	-0.38	0.05	-0.51	-0.33
	国分小	77	-0.58	-0.26	-0.14	-1.01	-0.73	-0.68

評価ポイント（平均評定値）について：ここでは、評定平均値の付加点数が異なり、「そう思う（不安である）」に－2点、「ややそう思う（やや不安である）」－1点、「あまりそう思わない（あまり不安ではない）」に1点、「そう思わない（不安を感じない）」に2点を与えている。

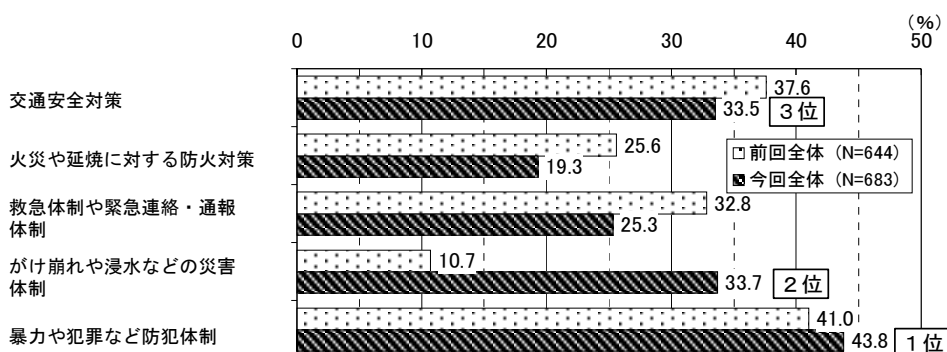
## 2. 今後の希望

- 「暴力や犯罪などの防止体制」改善要望が4割
- 太宰府小学校区・国分小学校区では「がけ崩れや浸水などの災害体制」改善が最多

今後希望する安全性・防災に関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「暴力や犯罪などの防止体制」（43.8%）であり、以下「がけ崩れや浸水などの災害体制」（33.7%）、「交通安全対策」（33.5%）と続いている。前回と比較すると、「がけ崩れや浸水などの災害体制」の希望率が3倍に伸びている。

校区別にみると、災害に対する不安が強い太宰府小学校区・国分小学校区では「がけ崩れや浸水などの災害体制」の希望率が最も高い。また、太宰府西小学校区では、「暴力や犯罪などの防止体制」が他校区に比べて強く要望されている。

地域の安全性についてすぐに良くなったらいと思う項目



単位：%

	サンプル数	交通安全対策	火災や延焼に対する防火対策	救急体制や緊急連絡・通報体制	がけ崩れや浸水などの災害体制	暴力や犯罪など防犯体制	不明	
全体	683	33.5	19.3	25.3	33.7	43.8	7.2	
校区別	太宰府小	171	32.7	25.7	26.3	48.0	32.2	4.1
	太宰府東小	79	29.1	16.5	31.6	29.1	50.6	6.3
	太宰府南小	92	33.7	21.7	29.3	16.3	44.6	12.0
	水城小	94	35.1	11.7	26.6	37.2	50.0	6.4
	水城西小	76	39.5	13.2	14.5	25.0	50.0	10.5
	太宰府西小	89	32.6	22.5	27.0	21.3	56.2	5.6
	国分小	77	29.9	18.2	20.8	45.5	33.8	9.1

## 第7節 「住環境」について

### 1. 現状評価

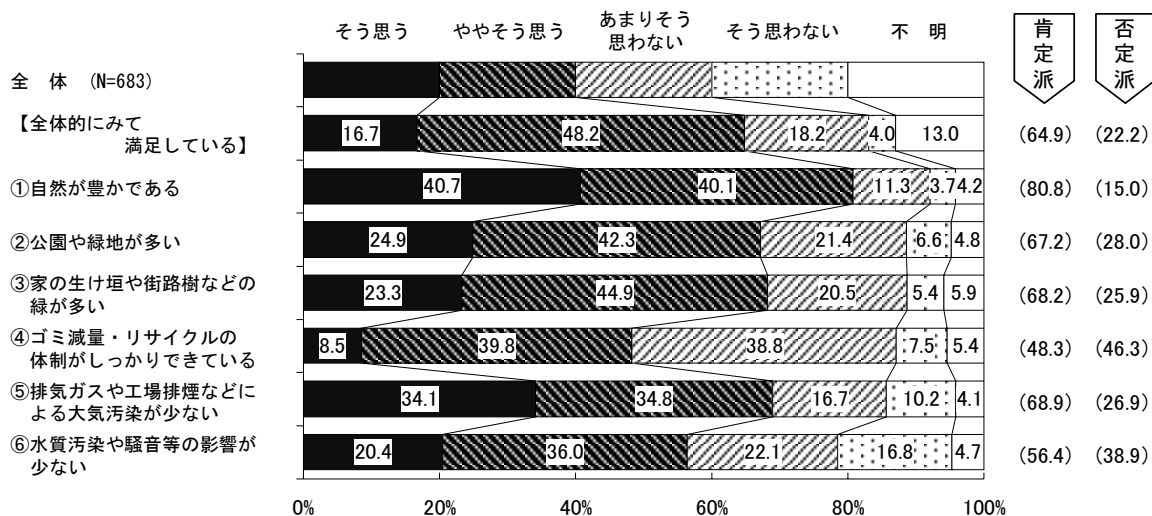
- 住環境については満足度が高い
- 自然の豊かさは特に満足している

地域の住環境についてみると、全体的評価では肯定派が **64.9%**、否定派が **22.2%**であり、評価ポイントでみた満足度はプラスである。これを施策別にみると、「①自然が豊かである」は最も評価ポイントが高く、肯定派が8割に達している。逆に、「④ゴミ減量・リサイクルの体制がしっかりできている」最も評価ポイントが低く、否定派が4割強を占める。

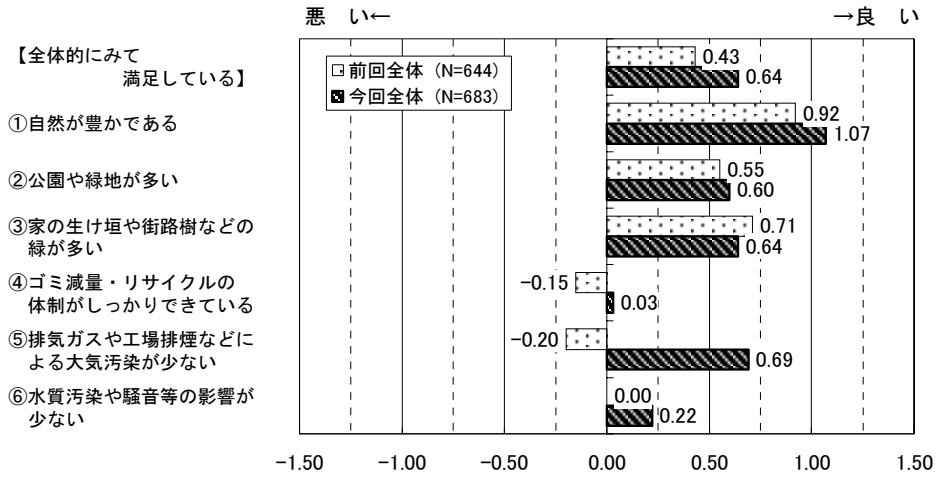
前回と比較すると、ほとんどの項目において評価ポイントは上がっており、特に「⑤排気ガスや工場排煙などによる大気汚染が少ない」は一転して評価が高くなった。

校区別にみると、「⑥水質汚染や騒音などの影響が少ない」については、水城小学校区のみ評価ポイントがマイナスである。また、「④ゴミ減量・リサイクルの体制がしっかりできている」については、各小学校区の満足度にばらつきがあり、太宰府小学校区・水城小学校区・太宰府西小学校区の評価ポイントがマイナスである。

地域の住環境について



地域の住環境について（評価ポイント）



	サンプル数	①自然が豊かである	②公園や緑地が多い	③家の生け垣や街路樹など	④の体制がしっかりできている	⑤排気ガスや工場排煙などによる大気汚染が少ない	⑥水質汚染や騒音等の影響が少ない	【全体的にみて満足している】	
全体	683	1.07	0.60	0.64	0.03	0.69	0.22	0.64	
校区別	太宰府小	171	1.38	0.65	0.67	-0.12	0.66	0.19	0.66
	太宰府東小	79	1.30	0.83	0.91	0.38	0.99	0.47	0.86
	太宰府南小	92	0.95	0.29	0.59	0.18	0.71	0.36	0.54
	水城小	94	0.85	0.54	0.29	-0.07	0.36	-0.04	0.35
	水城西小	76	0.84	0.74	0.66	0.00	0.64	0.10	0.54
	太宰府西小	89	0.75	0.67	0.80	-0.16	0.91	0.40	0.92
	国分小	77	1.18	0.48	0.54	0.19	0.60	0.10	0.56



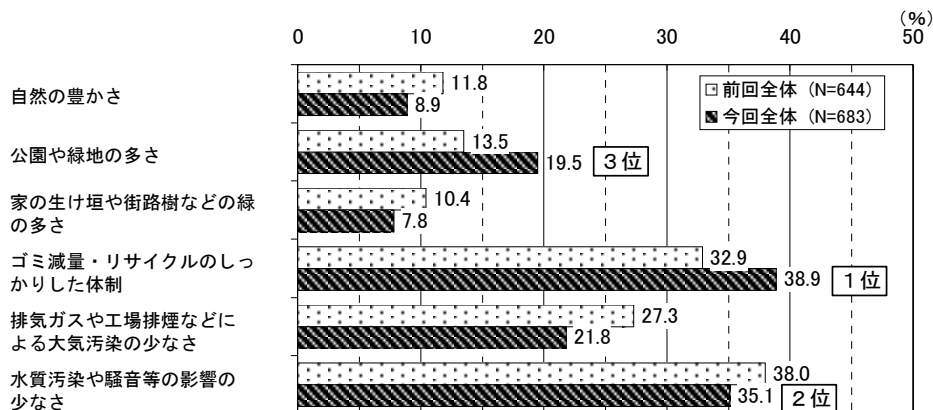
## 2. 今後の希望

● ゴミ処理方法の改善、水質汚染・騒音のない環境づくりが求められている

今後希望する住環境に関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「ゴミ減量・リサイクルのしっかりした体制」(38.9%)であり、以下「水質汚染や騒音等の影響の少なさ」(35.1%)、「排気ガスや工場排煙などによる大気汚染の少なさ」(21.8%)と続いている。前回と比較すると「ゴミ減量・リサイクルのしっかりした体制」(38.9%)「公園や緑地の多さ」(19.5%)の希望率が大幅に上回っている。

校区別にみると、太宰府西小学校区では、「ゴミ減量・リサイクルのしっかりした体制」の希望率が高く、他校区に比べると強く要望されている。

地域の住環境についてすぐに良くなったらよいと思う項目



単位：%

		サンプル数	自然の豊かさ	公園や緑地の多さ	家の生け垣や街路樹などの緑の多さ	ゴミ減量・リサイクルのしっかりした体制	排気ガスや工場排煙などによる大気汚染の少なさ	水質汚染や騒音等の影響の少なさ	不明
全体		683	8.9	19.5	7.8	38.9	21.8	35.1	12.7
校区別	太宰府小	171	5.8	15.8	5.8	45.6	28.7	35.7	11.7
	太宰府東小	79	7.6	21.5	11.4	38.0	15.2	32.9	11.4
	太宰府南小	92	8.7	23.9	8.7	32.6	17.4	38.0	15.2
	水城西小	94	9.6	17.0	11.7	30.9	25.5	42.6	10.6
	水城西小	76	9.2	17.1	6.6	32.9	23.7	40.8	15.8
	太宰府西小	89	15.7	19.1	7.9	51.7	14.6	21.3	9.0
	国分小	77	9.1	26.0	3.9	32.5	20.8	33.8	16.9

## 第8節 「道路・交通」について

### 1. 現状評価

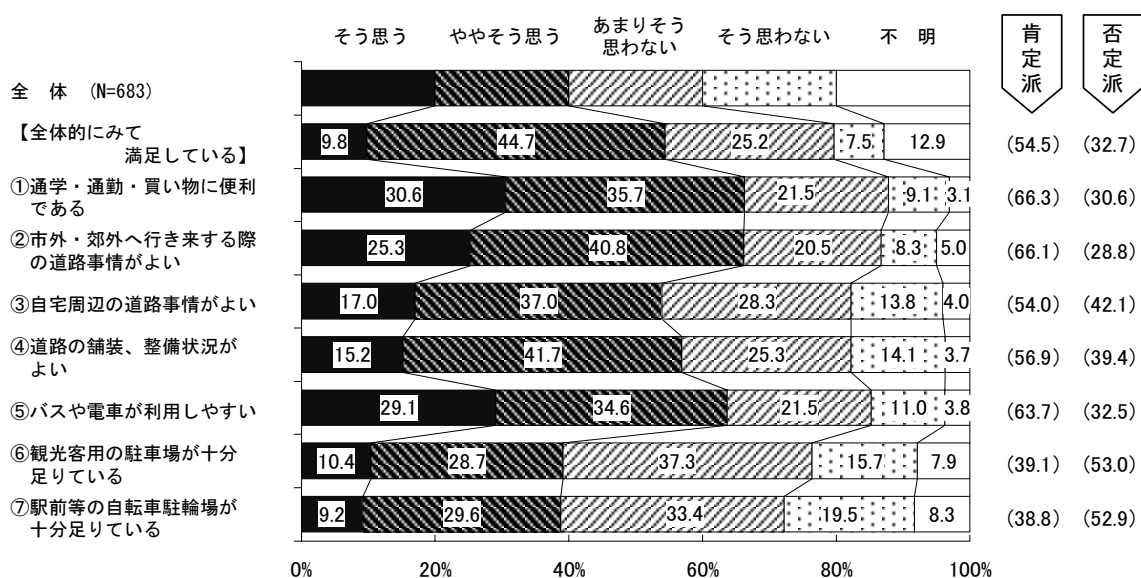
- 交通アクセスの満足度が高い
- 駐輪場・駐車場が不足している

地域の道路・交通についてみると、全体的評価では肯定派が54.4%であり、否定派(32.7%)を大きく上回っている。これを施策別にみると、「①通勤・通学・買い物に便利である」は最も評価ポイントが高く、肯定派は66.3%を占める。「②市外・郊外へ行き来する際の道路事情がよい」も僅差で評価ポイントが高く、交通アクセスについては評価が高い。逆に「⑦駅前などの自転車駐輪場が十分足りている」「⑥観光客用の駐車場が十分足りている」は評価ポイントが低く、否定派が半数を超えている。

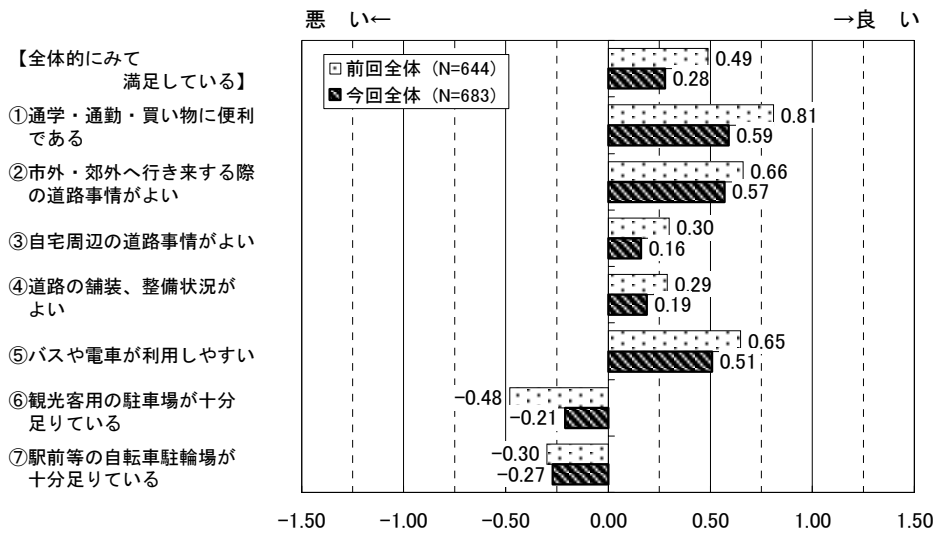
前回と比較すると、傾向は同じであるが、プラス評価・マイナス評価共にポイントが下がっている。

校区別にみると、太宰府西小学校区では「⑦駅前などの自転車駐輪場が十分足りている」、国分小学校区では「⑥観光客用の駐車場が十分足りている」の評価ポイントが低い。また、太宰府小学校区は他の校区に比べて「③自宅周辺の道路事情がよい」「④道路の舗装、整備状況がよい」の評価ポイントが低く、道路に不満を感じている。

地域の道路・交通について



地域の道路・交通について（評価ポイント）



	サンプル数	①通学・通勤・買い物に便利である	②市外・郊外へ行き来する際の道路事情がよい	③自宅周辺の道路事情がよい	④道路の舗装、整備状況がよい	⑤バスや電車が利用しやすい	⑥観光客用の駐車場が十分足りている	⑦駅前等の自転車駐輪場が十分足りている	【全体的にみて満足している】	
全体	683	0.59	0.57	0.16	0.19	0.51	-0.21	-0.27	0.28	
校 区 別	太宰府小	171	0.43	0.17	-0.43	-0.14	0.65	-0.11	-0.25	0.01
	太宰府東小	79	0.88	0.84	0.57	0.59	0.91	-0.01	0.06	0.61
	太宰府南小	92	0.49	0.64	0.22	0.07	0.36	-0.16	-0.37	0.24
	水城小	94	1.16	0.90	0.31	0.25	0.99	-0.17	-0.13	0.45
	水城西小	76	0.75	0.81	0.36	0.35	0.31	-0.27	-0.57	0.24
	太宰府西小	89	0.56	0.60	0.66	0.53	0.47	-0.35	-0.66	0.55
	国分小	77	-0.04	0.46	-0.01	0.09	-0.35	-0.51	0.04	0.08

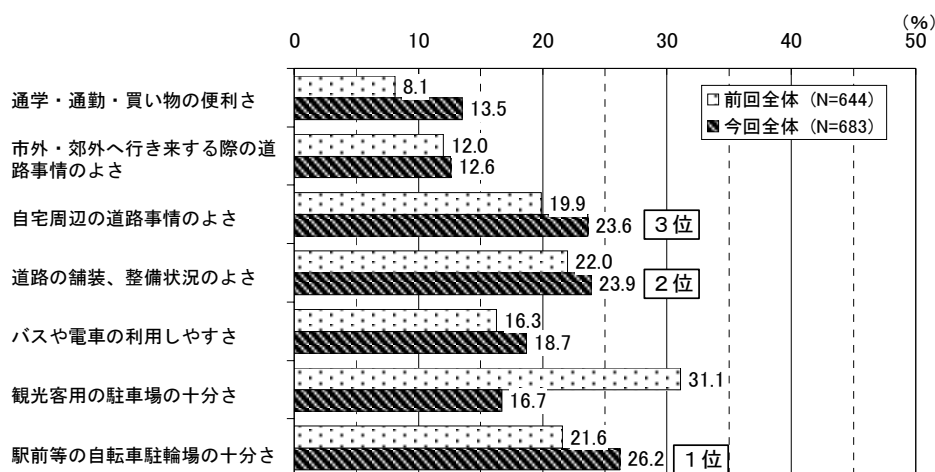
## 2. 今後の希望

### ●自転車駐輪場や道路の改善が求められている

今後希望する道路・交通に関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「駅前などの自転車駐輪場の十分さ」(26.2%)であり、以下「道路の舗装、整備状況のよさ」(23.9%)、「自宅周辺の道路事情のよさ」(23.6%)と続いている。前回と比較すると、ほとんどの項目において希望率が増加しているが、「観光客用の駐車場の十分さ」のみ半数近くに減っている。

校区別にみると、太宰府小学校区では「自宅周辺の道路事情のよさ」、水城西小学校区では「駅前などの自転車駐輪場の十分さ」、国分小学校区では「バスや電車の利用のしやすさ」が強く要望されている。

地域の道路・交通についてすぐに良くなったらよいと思う項目



単位：%

	サンプル数	利通	際市	さ自	よ道	さバ	さ観	十駅	不	
		通学・通勤・買い物の便利さ	市外・郊外へ行き来する際の道路事情のよさ	自宅周辺の道路事情のよさ	道路の舗装、整備状況のよさ	バスや電車の利用しやすさ	観光客用の駐車場の十分さ	駅前等の自転車駐輪場の十分さ	不明	
全体	683	13.5	12.6	23.6	23.9	18.7	16.7	26.2	11.4	
校区別	太宰府小	171	14.0	15.2	36.3	30.4	14.6	18.1	21.1	7.6
	太宰府東小	79	6.3	13.9	21.5	24.1	11.4	22.8	27.8	11.4
	太宰府南小	92	14.1	12.0	20.7	26.1	17.4	13.0	27.2	15.2
	水城西小	94	11.7	9.6	27.7	24.5	7.4	17.0	30.9	14.9
	水城西小	76	14.5	7.9	15.8	21.1	23.7	7.9	43.4	9.2
	太宰府西小	89	10.1	13.5	10.1	15.7	27.0	21.3	28.1	12.4
	国分小	77	23.4	14.3	20.8	16.9	35.1	14.3	11.7	11.7

## 第9節 「観光・景観」について

### 1. 現状評価

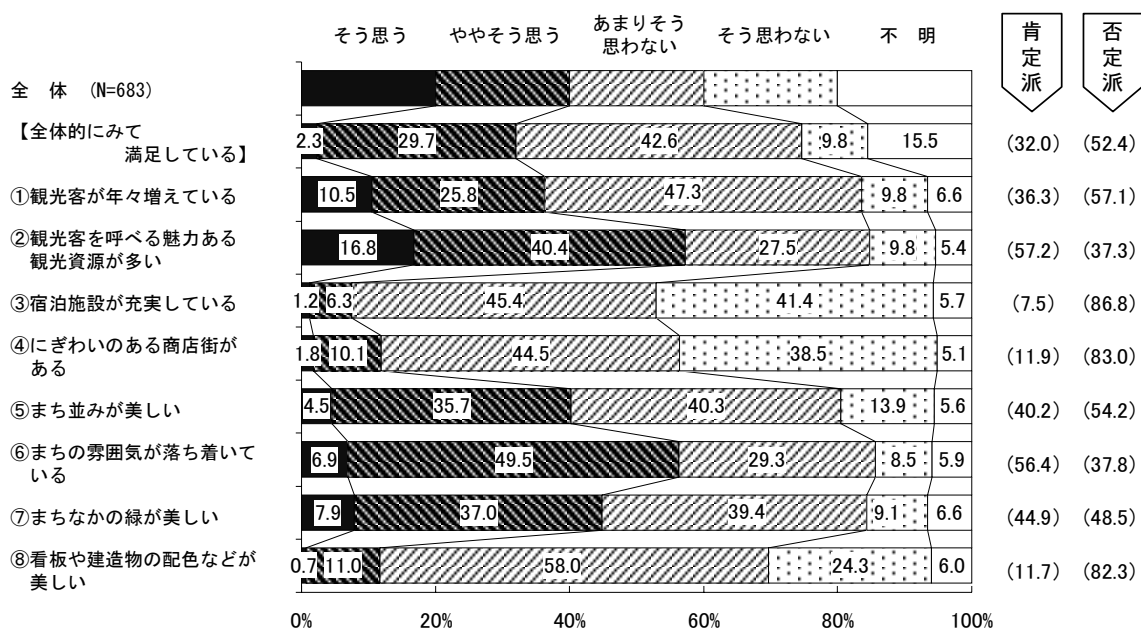
●宿泊施設の充実、にぎわいのある商店街、看板や建造物の美しさに満足していない

観光やまちの景観についてみると、全体的評価では肯定派が32.0%、否定派が52.4%であり、否定派が半数を超えている。これを施策別にみると、「②観光客を呼べる魅力ある観光資源が多い」は最も評価ポイントが高く、肯定派が57.2%を占める。一方、「③宿泊施設が充実している」は最も評価ポイントが低く、否定派が86.8%に上っている。また、「④にぎわいのある商店街がある」「⑧看板や建造物の配色などが美しい」についても評価ポイントが低い。

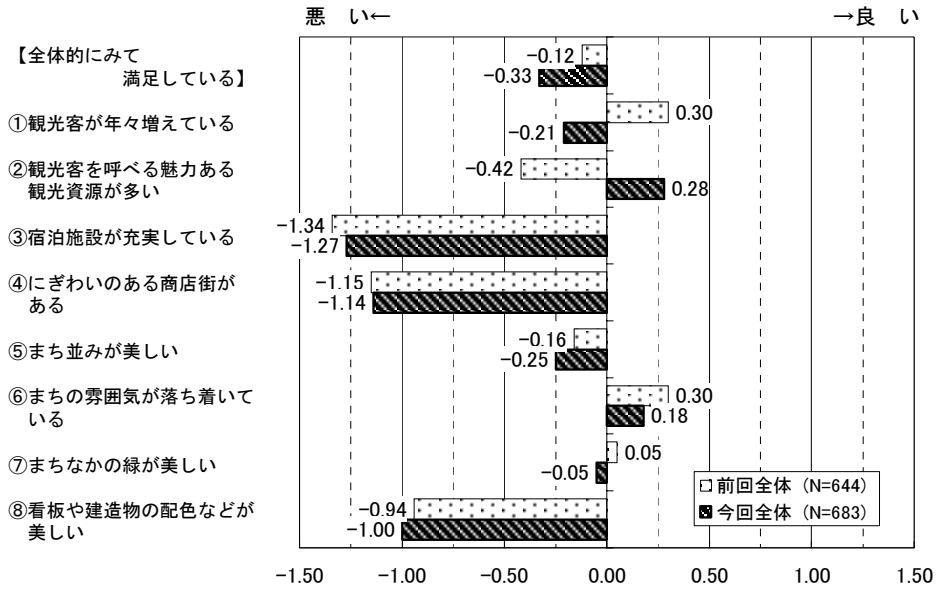
前回と比較すると、「①観光客が年々増えている」の評価ポイントはマイナスに転じ、逆に「②観光客を呼べる魅力ある観光資源が多い」の評価ポイントはプラスとなっているが、他の項目の傾向は変わらない。

校区別にみると、最も全体的評価が低いのは国分小学校区となっている。また、太宰府小学校区では「③宿泊施設が充実している」、水城小学校区では「④にぎわいのある商店街がある」の評価ポイントが特に低い。

観光やまちの景観について



観光やまちの景観について（評価ポイント）



	サンプル数	①観光客が年々増えている	②観光客を呼べる魅力ある観光資源が多い	③宿泊施設が充実している	④にぎわいのある商店街がある	⑤まち並みが美しい	⑥まちの雰囲気が落ち着いている	⑦まちなかの緑が美しい	⑧看板や建造物の配色などが美しい	【全体的にみて満足している】	
全体	683	-0.21	0.28	-1.27	-1.14	-0.25	0.18	-0.05	-1.00	-0.33	
校区別	太宰府小	171	-0.01	0.19	-1.53	-1.22	-0.39	0.19	-0.21	-1.04	-0.39
	太宰府東小	79	-0.21	0.45	-1.38	-1.08	-0.35	0.25	0.01	-1.03	-0.18
	太宰府南小	92	-0.18	0.33	-1.12	-0.95	-0.37	0.17	0.02	-0.87	-0.22
	水城小	94	-0.14	0.34	-1.08	-1.26	-0.08	0.14	-0.05	-1.08	-0.28
	水城西小	76	-0.14	0.37	-1.07	-1.10	-0.17	0.26	0.10	-0.90	-0.43
	太宰府西小	89	-0.78	0.27	-1.17	-1.16	-0.06	0.32	-0.02	-1.04	-0.32
	国分小	77	-0.26	0.07	-1.28	-1.10	-0.21	-0.06	-0.03	-1.00	-0.45

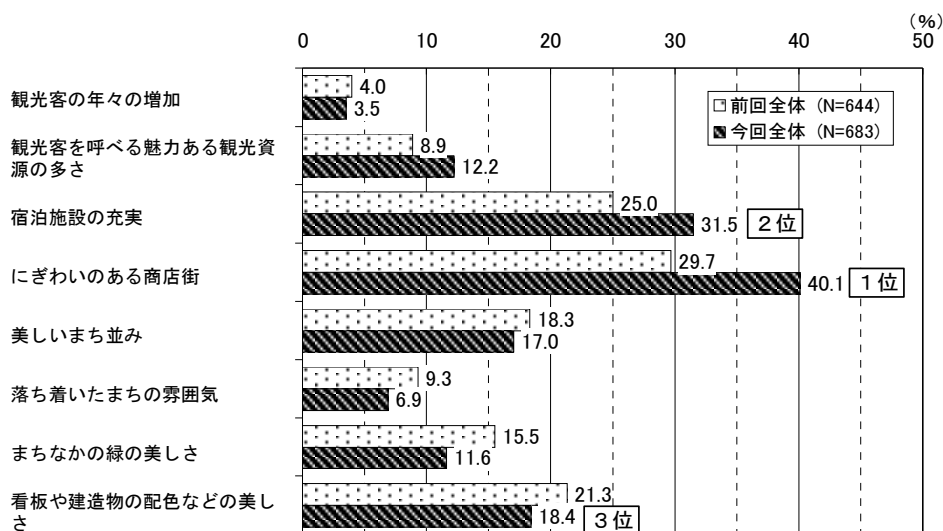
## 2. 今後の希望

●商店街の活性化、観光客の宿泊受け入れ態勢の充実が求められている

今後希望する生涯学習活動に関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「にぎわいのある商店街」（40.1%）であり、以下「宿泊施設の充実」（31.5%）、「看板や建造物の配色などの美しさ」（18.4%）と続いている。前回と比較すると「にぎわいのある商店街」の希望率が大幅に増えている。

校区別にみると、水城小学校区では「にぎわいのある商店街」、太宰府小学校区では「宿泊施設の充実」、水城西小学校区では「看板や建造物の配色などの美しさ」が、他校区に比べると強く要望されている。

観光やまちの景観についてすぐに良くなったらよいと思う項目



単位：%

	サンプル数	観光客の年々の増加	観光客を呼べる魅力ある観光資源の多さ	宿泊施設の充実	にぎわいのある商店街	美しいまち並み	落ち着いたまちの雰囲気	まちなかの緑の美しさ	看板や建造物の配色などの美しさ	不明	
全	683	3.5	12.2	31.5	40.1	17.0	6.9	11.6	18.4	11.1	
校区別	太宰府小	171	4.1	11.7	41.5	50.3	17.0	8.2	9.9	15.8	5.8
	太宰府東小	79	5.1	15.2	31.6	39.2	15.2	7.6	8.9	19.0	7.6
	太宰府南小	92	3.3	13.0	32.6	25.0	16.3	6.5	17.4	17.4	18.5
	水城小	94	3.2	11.7	28.7	57.4	11.7	8.5	11.7	16.0	4.3
	水城西小	76	2.6	7.9	15.8	30.3	22.4	7.9	10.5	27.6	17.1
	太宰府西小	89	4.5	10.1	28.1	37.1	19.1	5.6	12.4	16.9	14.6
	国分小	77	1.3	15.6	31.2	29.9	19.5	2.6	11.7	22.1	13.0

## 第10節 「生涯学習活動」について

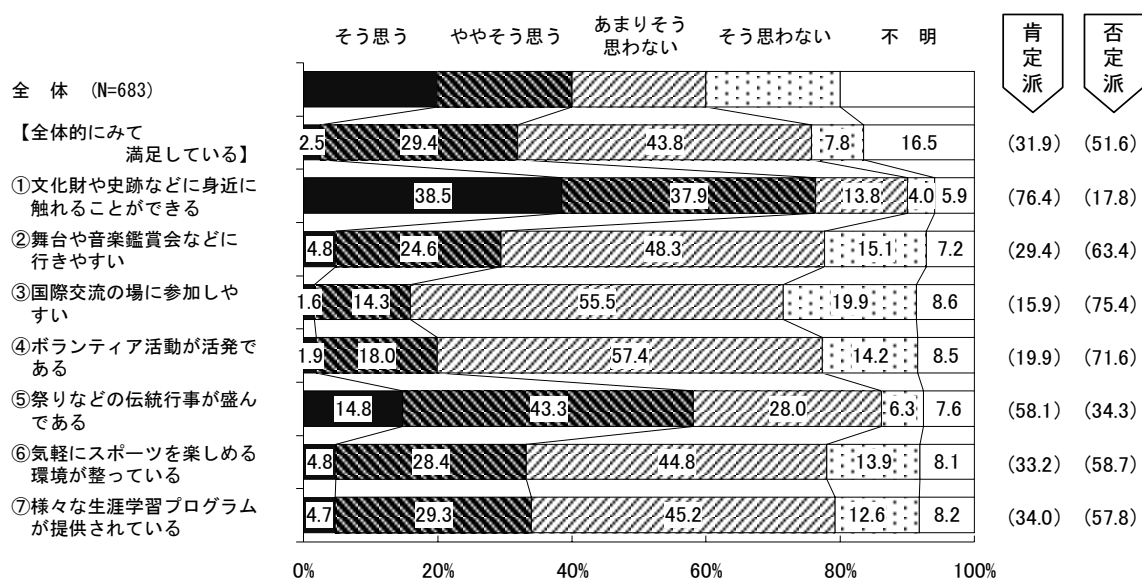
### 1. 現状評価

- 文化財や史跡の身近さに満足している
- 国際交流やボランティア活動に参加しにくい

地域の文化活動についてみると、全体的評価では肯定派が 31.9%、否定派が 51.6% となっており、否定派が半数を超えている。これを施策別にみると、「①文化財や史跡などに身近に触れることができる」は最も評価ポイントが高く、肯定派が 76.4% を占める。一方、「③国際交流の場に参加しやすい」、「④ボランティア活動が活発である」は評価ポイントが低く、否定派は7割を占める。

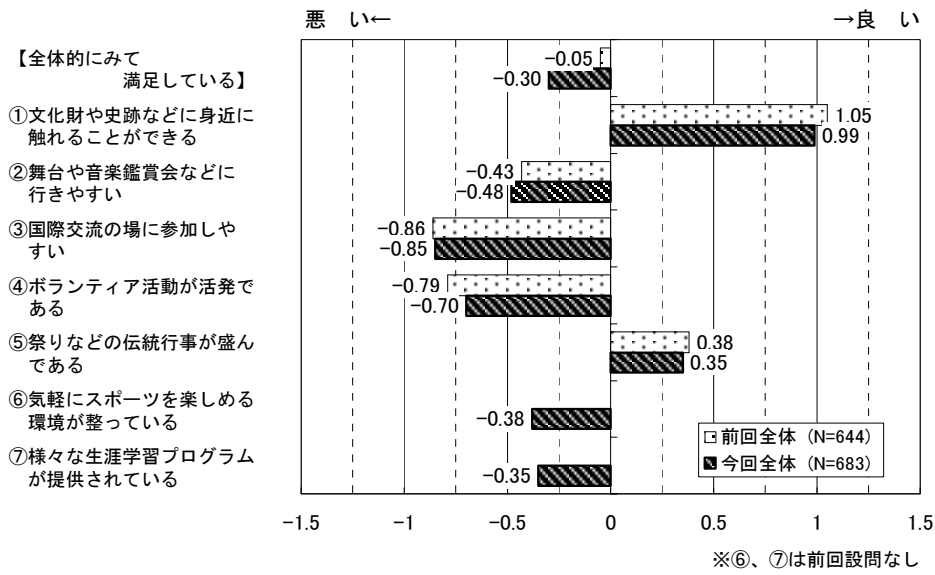
校区別にみると、全体的評価が最も低いのは、太宰府西小学校区であり、特に「⑦様々な生涯学習プログラムが提供されている」の評価ポイントが低い。また、他校区に比べて、太宰府西小学校区では「②舞台や音楽鑑賞会などに行きやすい」、太宰府南小学校区では「③国際交流の場に参加しやすい」の評価ポイントが低くなっている。

居住地域の文化活動について





居住地域の文化活動について（評価ポイント）



	サンプル数	①文化財や史跡などに身近に触れることができる	②舞台や音楽鑑賞会などに行きやすい	③国際交流の場に参加しやすい	④ボランティア活動が活発である	⑤祭りなどの伝統行事が盛んである	⑥気軽にスポーツを楽しめる環境が整っている	⑦様々な生涯学習プログラムが提供されている	【全体的にみて満足している】	
全体	683	0.99	-0.48	-0.85	-0.70	0.35	-0.38	-0.35	-0.30	
校 区 別	太宰府小	171	1.16	-0.46	-0.80	-0.67	0.63	-0.44	-0.31	-0.27
	太宰府東小	79	1.18	-0.40	-0.79	-0.64	0.24	-0.38	-0.21	-0.30
	太宰府南小	92	0.67	-0.64	-0.99	-0.76	0.07	-0.37	-0.26	-0.36
	水城小	94	1.05	-0.21	-0.92	-0.80	0.37	-0.45	-0.28	-0.19
	水城西小	76	1.07	-0.36	-0.77	-0.73	0.49	-0.27	-0.46	-0.34
	太宰府西小	89	0.75	-0.71	-0.81	-0.77	0.20	-0.40	-0.57	-0.44
	国分小	77	0.93	-0.60	-0.88	-0.56	0.15	-0.21	-0.40	-0.24

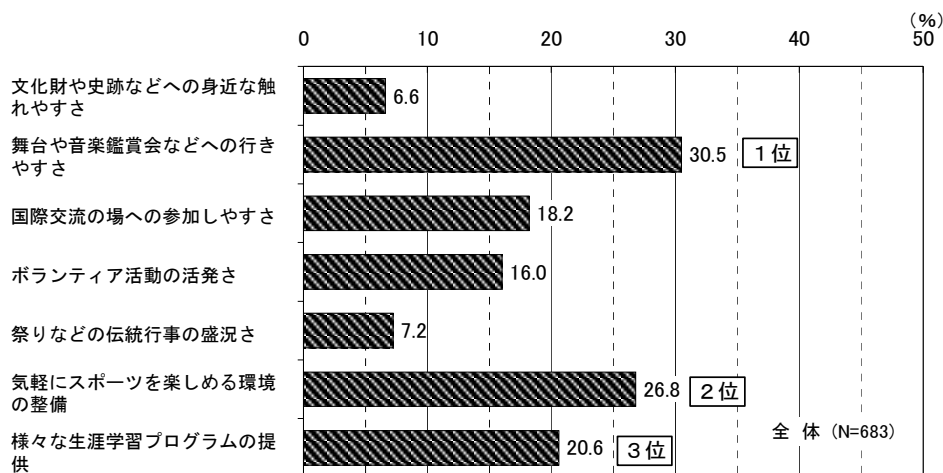
## 2. 今後の希望

●芸術鑑賞・生涯学習の機会、よいスポーツ環境の提供が求められている

今後希望する生涯学習活動に関する施策をみると、最も改善が求められる施策は、「舞台や音楽鑑賞会などの行きやすさ」（30.5%）であり、以下「気軽にスポーツを楽しめる環境の整備」（26.8%）、「様々な生涯学習プログラムの提供」（20.6%）と続いている。また、評価ポイントの低かった「国際交流の場への参加しやすさ」や「ボランティア活動の活発さ」の希望率については2割未満にとどまった。

校区別にみると、水城小学校区では「国際交流の場への参加しやすさ」や「ボランティア活動の活発さ」、太宰府東小学校区では「祭りなどの伝統行事の盛況さ」が他校区に比べて強く要望されている。

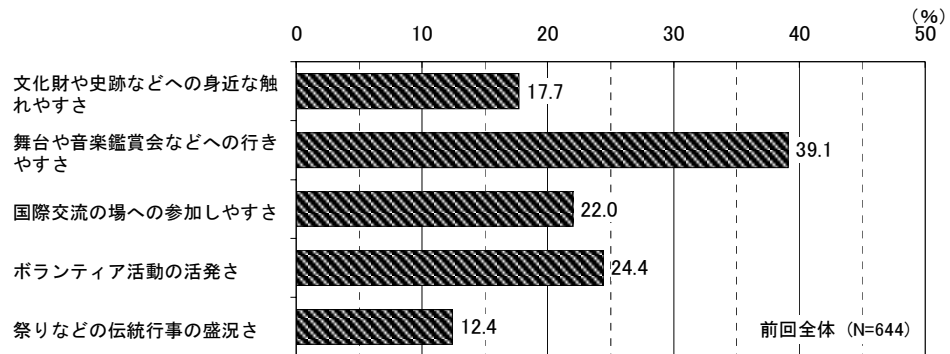
居住地域の文化活動についてすぐに良くなったらよいと思う項目



単位：%

校区別	サンプル数	文化財や史跡などへの身近な触れやすさ	舞台や音楽鑑賞会などへの行きやすさ	国際交流の場への参加しやすさ	ボランティア活動の活発さ	祭りなどの伝統行事の盛況さ	気軽にスポーツを楽しめる環境の整備	様々な生涯学習プログラムの提供	不明	
		全体	683	6.6	30.5	18.2	16.0	7.2	26.8	20.6
校区別	太宰府小	171	5.3	34.5	20.5	15.8	8.2	25.1	22.2	14.6
	太宰府東小	79	6.3	25.3	15.2	19.0	16.5	29.1	17.7	16.5
	太宰府南小	92	10.9	29.3	18.5	18.5	6.5	19.6	20.7	20.7
	水城小	94	4.3	27.7	24.5	22.3	4.3	31.9	11.7	14.9
	水城西小	76	9.2	35.5	11.8	14.5	1.3	22.4	19.7	22.4
	太宰府西小	89	5.6	31.5	14.6	10.1	5.6	28.1	28.1	18.0
	国分小	77	6.5	26.0	19.5	11.7	6.5	33.8	23.4	14.3

<参考> 居住地域の文化活動についてすぐに良くなったらよいと思う項目（前回調査結果）



## 第11節 「九州国立博物館（仮称）」を生かしたまちづくりについて

### 1. 必要とされる取り組み

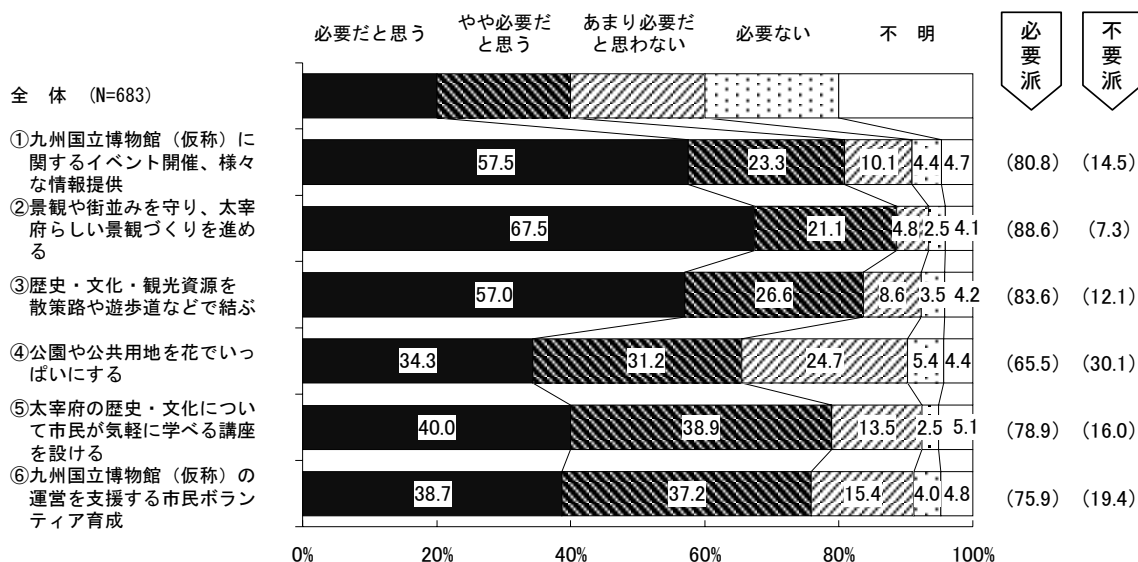
●全体的に必要性は高く、特に太宰府らしい景観づくりは9割近くが必要とする

『九州国立博物館（仮称）』を生かしたまちづくりの必要性を施策ごとにみると、「②景観や街並みを守り、太宰府らしい景観づくりを進める」は必要派（「必要だと思う」「やや必要だと思う」の合計）が88.6%を占めており、最も必要性が高くなっている。次いで「③歴史・文化・観光資源を散策路や遊歩道などで結ぶ」（83.6%）、「①九州国立博物館（仮称）に関するイベント開催、様々な情報提供」（80.8%）の必要派は8割に達している。一方、「④公園や公共用地を花でいっぱいにする」は最も必要性が低いものの、必要派は6割を超えている。

年代別にみると、60歳代～70歳以上では各項目で必要性が高く、特に「②景観や街並みを守り、太宰府らしい景観づくりを進める」では、必要派が60歳代で92.8%、70歳以上で88.5%を占めている。

校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府東小学校区では必要性がほとんどの施策で高く、必要派が8割～9割に達している。また、水城西小学校区では「①九州国立博物館（仮称）に関するイベント開催、様々な情報提供」の必要性が他校区に比べて高い。

九州国立博物館（仮称）を生かしたまちづくりについて

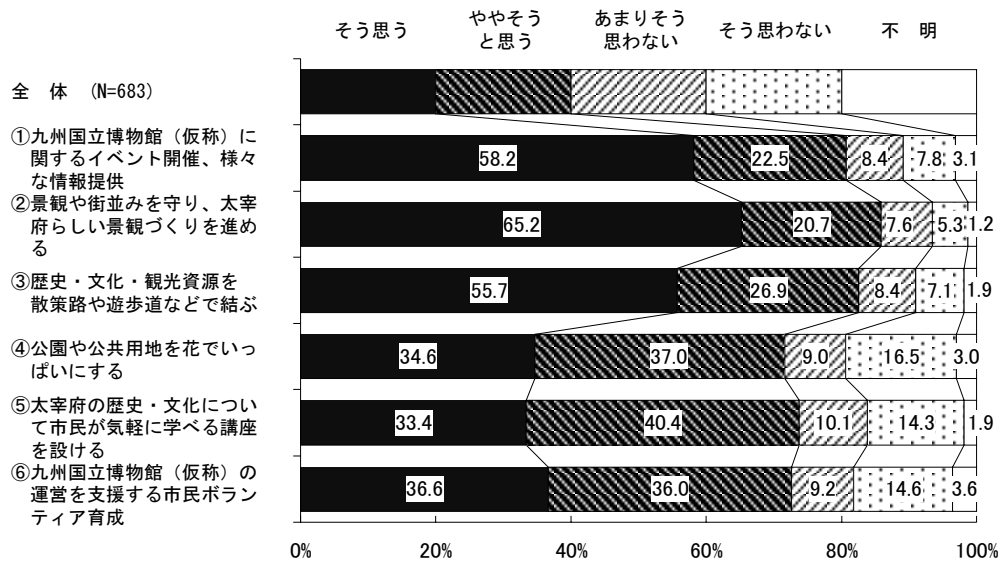


単位：%

	サンプル数	①九州国立博物館（仮称）に関するイベント開催、様々な情報提供					②景観や街並みを守り、太宰府らしい景観づくりを進める					③歴史・文化・観光資源を散策路や遊歩道などで結ぶ					
		必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない	不明	必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない	不明	必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない	不明	
全体	683	57.5	23.3	10.1	4.4	4.7	67.5	21.1	4.8	2.5	4.1	57.0	26.6	8.6	3.5	4.2	
年齢別	29歳以下	101	57.4	22.8	8.9	5.0	5.9	67.3	17.8	4.0	5.0	5.9	50.5	28.7	10.9	4.0	5.9
	30歳代	88	53.4	29.5	10.2	5.7	1.1	61.4	28.4	5.7	3.4	1.1	47.7	33.0	13.6	4.5	1.1
	40歳代	106	53.8	25.5	11.3	5.7	3.8	67.9	21.7	5.7	1.9	2.8	62.3	25.5	8.5	1.9	1.9
	50歳代	159	56.0	23.3	11.9	5.0	3.8	64.8	20.8	8.2	2.5	3.8	52.2	27.7	11.3	5.7	3.1
	60歳代	139	63.3	21.6	7.2	2.2	5.8	71.2	21.6	2.2	1.4	3.6	66.9	21.6	4.3	1.4	5.8
70歳以上	87	59.8	17.2	11.5	3.4	8.0	72.4	16.1	2.3	1.1	8.0	59.8	25.3	3.4	3.4	8.0	
年齢別	太宰府小	171	57.9	24.6	9.9	1.8	5.8	69.0	20.5	3.5	1.2	5.8	61.4	24.0	7.0	1.8	5.8
	太宰府東小	79	58.2	24.1	11.4	2.5	3.8	82.3	16.5	1.3	-	-	64.6	27.8	3.8	2.5	1.3
	太宰府南小	92	60.9	19.6	9.8	6.5	3.3	68.5	17.4	8.7	3.3	2.2	62.0	20.7	9.8	4.3	3.3
	水城小	94	55.3	24.5	6.4	8.5	5.3	55.3	28.7	6.4	3.2	6.4	53.2	29.8	6.4	5.3	5.3
	水城西小	76	60.5	23.7	6.6	3.9	5.3	65.8	22.4	3.9	2.6	5.3	53.9	28.9	9.2	2.6	5.3
	太宰府西小	89	56.2	22.5	14.6	4.5	2.2	68.5	22.5	3.4	3.4	2.2	52.8	29.2	10.1	5.6	2.2
	国分小	77	53.2	23.4	11.7	5.2	6.5	64.9	18.2	6.5	5.2	5.2	46.8	28.6	15.6	3.9	5.2

	サンプル数	④公園や公共用地を花でいっぱいにする					⑤太宰府の歴史・文化について市民が気軽に学べる講座を設ける					⑥九州国立博物館（仮称）の運営を支援する市民ボランティア育成				
		必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない	不明	必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない	不明	必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない	不明
全体		34.3	31.2	24.7	5.4	4.4	40.0	38.9	13.5	2.5	5.1	38.7	37.2	15.4	4.0	4.8
年齢別	29歳以下	36.6	23.8	25.7	7.9	5.9	29.7	39.6	19.8	5.0	5.9	33.7	37.6	14.9	7.9	5.9
	30歳代	33.0	29.5	27.3	9.1	1.1	26.1	42.0	23.9	4.5	3.4	28.4	39.8	25.0	3.4	3.4
	40歳代	32.1	31.1	27.4	6.6	2.8	42.5	37.7	14.2	2.8	2.8	40.6	34.9	16.0	4.7	3.8
	50歳代	30.8	34.6	25.2	5.7	3.8	44.7	37.1	11.3	1.9	5.0	37.7	38.4	15.1	5.0	3.8
	60歳代	32.4	36.7	24.5	2.2	4.3	44.6	41.0	9.4	-	5.0	46.0	36.0	12.2	-	5.8
70歳以上	44.8	25.3	18.4	2.3	9.2	47.1	35.6	5.7	2.3	9.2	42.5	36.8	10.3	3.4	6.9	
年齢別	太宰府小	34.5	31.6	25.7	2.3	5.8	45.0	39.2	8.8	0.6	6.4	42.7	34.5	15.2	1.8	5.8
	太宰府東小	39.2	31.6	21.5	5.1	2.5	44.3	40.5	11.4	1.3	2.5	49.4	31.6	12.7	2.5	3.8
	太宰府南小	39.1	29.3	20.7	7.6	3.3	38.0	34.8	21.7	2.2	3.3	32.6	40.2	19.6	4.3	3.3
	水城小	33.0	34.0	20.2	6.4	6.4	37.2	37.2	10.6	7.4	7.4	35.1	37.2	12.8	7.4	7.4
	水城西小	32.9	32.9	25.0	5.3	3.9	35.5	39.5	17.1	2.6	5.3	31.6	42.1	14.5	5.3	6.6
	太宰府西小	33.7	28.1	29.2	6.7	2.2	41.6	39.3	14.6	2.2	2.2	38.2	41.6	14.6	3.4	2.2
	国分小	27.3	29.9	29.9	7.8	5.2	32.5	42.9	14.3	2.6	7.8	39.0	35.1	16.9	5.2	3.9

<参考> 九州国立博物館（仮称）を生かしたまちづくりについて（前回調査・施策評価）



## 第12節 「男女共同参画社会づくり」について

### 1. 性別による役割分業について

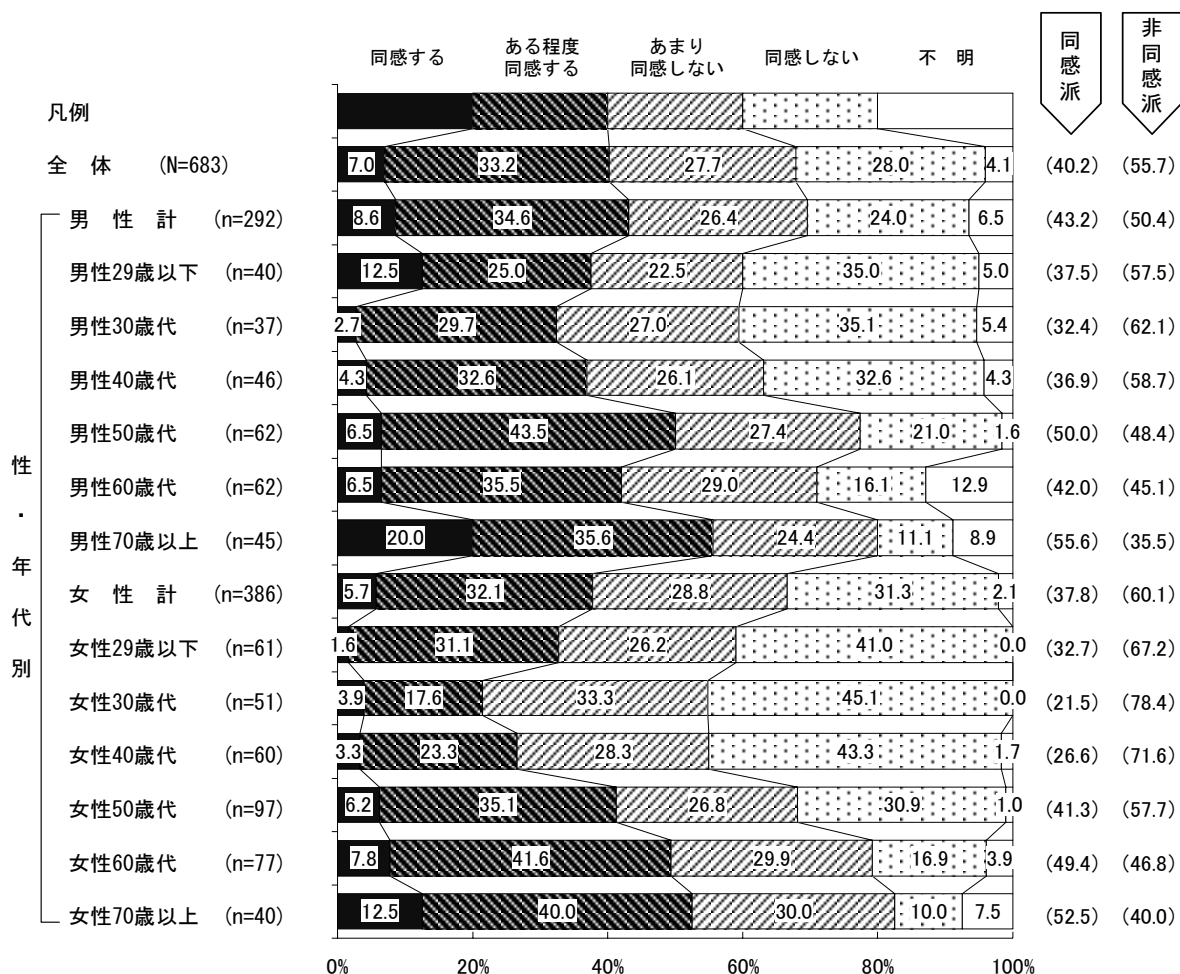
●女性 20～40 歳代、太宰府西小学校区では非同感者が多い

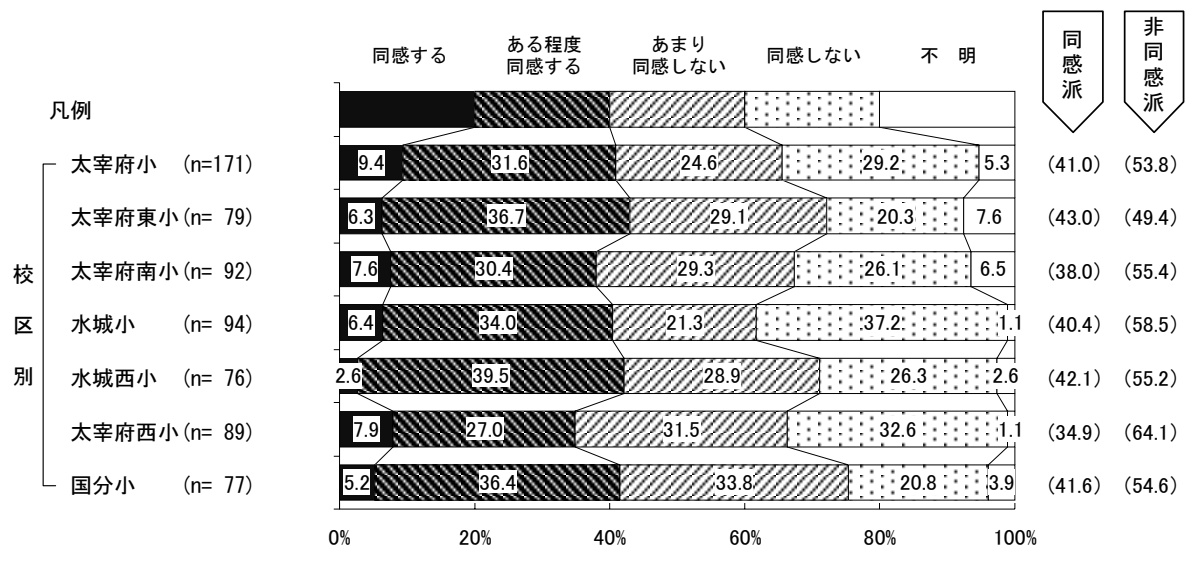
「男は仕事、女は家庭」というような、性別による固定化された役割分業の考え方についてみると、全体では同感派（「同感する」「ある程度同感する」の合計）が 40.2%、非同感派（「あまり同感しない」「同感しない」の合計）が 55.7%となっており、非同感派が同感派を上回っている。

性・年代別にみると、同感派は男性が女性を若干上回っている。また、年代が上がるにつれて同感派が多くなり、男性 70 歳以上では 55.6%、女性 70 歳以上では 52.5%で同感派が過半数を占めている。逆に女性 20～30 歳代は、同感派が 3 割にも満たない。

校区別にみると、すべての校区で非同感派が同感派を上回り、特に太宰府西小学校でその傾向が強い。

性別によって固定化された役割分業の考え方について







## 2. 希望する施策

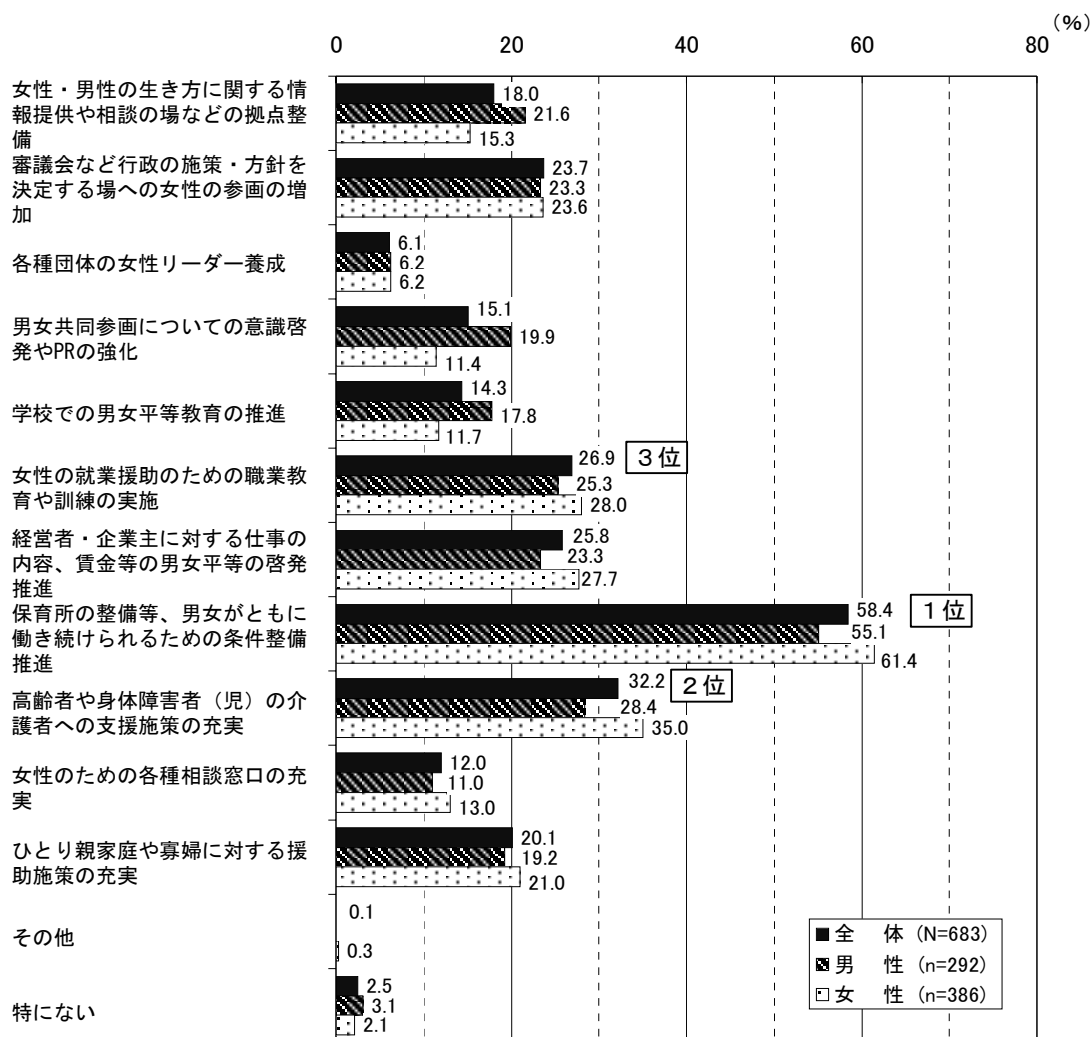
●「保育所の整備等、男女がともに働き続けられるための条件整備推進」が最も多い

男女共同参画推進に向けて望まれる施策をみると、「保育所の整備等、男女がともに働き続けられるための条件整備推進」が58.4%と最も高く、次いで「高齢者や身体障害者（児）の介護者への支援施策の充実」（32.2%）、「女性の就業援助のための職業教育や訓練の実施」（26.9%）、「経営者・企業主に対する仕事の内容、賃金等の男女平等の啓発推進」（25.8%）、「審議会など行政の施策・方針を決定する場への女性の参画の増加」（23.7%）、「ひとり親家庭や寡婦に対する援助施策の充実」（20.1%）と続いている。

性・年代別にみると、「保育所の整備等、男女がともに働き続けられるための条件整備推進」は、概ね全年代を通して最も希望しており、特に男性30歳代、女性30歳代で要望が強い。また、男性70歳以上は「審議会など行政の施策・方針を決定する場への女性の参画の増加」、女性70歳以上は「高齢者や身体障害者（児）の介護者への支援施策の充実」が最も要望されている。

校区別にみると、「保育所の整備等、男女がともに働き続けられるための条件整備推進」はすべての校区で要望が強い。

男女共同参画をよりいっそう進めるために市に対して望む施策



単位：％

	サンプル数	女性・男性の生活に関する情報提供や相談の場	性の参画の増加	審議会など行政の施策・方針を決定する場への女性の参画の増加	各種団体の女性リーダー養成	男女共同参画についての意識啓発やPRの強化	学校での男女平等教育の推進	女性の就業援助のための職業教育や訓練の実施	仕事の内容・企業主に対する男女平等の啓発推進	経営者・企業主に対するめもに働き続けられるための条件整備推進	保育所の整備等、男女がともに働き続けられるための条件整備推進	高年齢者や身体障害者（児）の介護者への支援施策の充実	女性の充実にあたるための各種相談窓口の充実
全体	683	18.0	23.7	6.1	15.1	14.3	26.9	25.8	58.4	32.2	12.0		
性・年代別	男性計	292	21.6	23.3	6.2	19.9	17.8	25.3	23.3	55.1	28.4	11.0	
	男性29歳以下	40	12.5	20.0	7.5	7.5	25.0	25.0	27.5	55.0	22.5	12.5	
	男性30歳代	37	16.2	13.5	-	10.8	18.9	27.0	16.2	81.1	18.9	13.5	
	男性40歳代	46	4.3	10.9	6.5	17.4	17.4	34.8	26.1	67.4	23.9	13.0	
	男性50歳代	62	30.6	27.4	6.5	27.4	14.5	24.2	24.2	51.6	30.6	4.8	
	男性60歳代	62	32.3	24.2	9.7	30.6	12.9	24.2	17.7	48.4	41.9	9.7	
	男性70歳以上	45	24.4	40.0	4.4	15.6	22.2	17.8	28.9	35.6	24.4	15.6	
	女性計	386	15.3	23.6	6.2	11.4	11.7	28.0	27.7	61.4	35.0	13.0	
	女性29歳以下	61	4.9	16.4	6.6	1.6	16.4	34.4	34.4	82.0	27.9	16.4	
	女性30歳代	51	13.7	13.7	5.9	11.8	9.8	39.2	29.4	80.4	19.6	9.8	
	女性40歳代	60	6.7	28.3	6.7	8.3	11.7	36.7	30.0	61.7	25.0	21.7	
	女性50歳代	97	21.6	22.7	4.1	14.4	7.2	28.9	33.0	49.5	42.3	11.3	
女性60歳代	77	23.4	31.2	6.5	18.2	13.0	18.2	23.4	57.1	37.7	7.8		
女性70歳以上	40	15.0	27.5	10.0	10.0	15.0	7.5	7.5	42.5	57.5	12.5		
校区別	太宰府小	171	15.8	25.7	6.4	14.0	14.0	28.1	26.3	52.0	36.3	10.5	
	太宰府東小	79	16.5	24.1	3.8	12.7	19.0	19.0	22.8	67.1	29.1	11.4	
	太宰府南小	92	22.8	21.7	9.8	13.0	18.5	25.0	23.9	51.1	28.3	15.2	
	水城小	94	17.0	24.5	5.3	10.6	11.7	23.4	23.4	66.0	34.0	7.4	
	水城西小	76	25.0	18.4	3.9	18.4	15.8	30.3	23.7	55.3	31.6	11.8	
	太宰府西小	89	14.6	29.2	9.0	21.3	7.9	27.0	30.3	60.7	30.3	10.1	
	国分小	77	16.9	18.2	3.9	18.2	14.3	35.1	28.6	63.6	31.2	20.8	

	ひとり親家庭や寡婦に対する援助施策の充実	その他	特にな	不明	
全体	20.1	0.1	2.5	4.7	
性・年代別	男性計	19.2	-	3.1	4.8
	男性29歳以下	22.5	-	5.0	7.5
	男性30歳代	27.0	-	5.4	2.7
	男性40歳代	15.2	-	4.3	2.2
	男性50歳代	19.4	-	1.6	3.2
	男性60歳代	22.6	-	1.6	1.6
	男性70歳以上	8.9	-	2.2	13.3
	女性計	21.0	0.3	2.1	4.4
	女性29歳以下	36.1	-	1.6	-
	女性30歳代	17.6	-	3.9	-
	女性40歳代	21.7	-	-	3.3
	女性50歳代	12.4	1.0	3.1	6.2
女性60歳代	19.5	-	2.6	5.2	
女性70歳以上	25.0	-	-	12.5	
校区別	太宰府小	20.5	-	1.2	7.0
	太宰府東小	21.5	-	2.5	5.1
	太宰府南小	22.8	-	2.2	5.4
	水城小	20.2	-	3.2	3.2
	水城西小	21.1	1.3	3.9	2.6
	太宰府西小	15.7	-	2.2	4.5
	国分小	19.5	-	3.9	2.6

<その他内訳>

内容	件数
病児保育、育児、家事、老人介護がどうしても女性中心となっているので、男性にも教育する機会を早急実現してほしい。	1

## 第13節 「市政の情報提供」について

### 1. 閲読・閲覧状況

●「広報だざいふ」はほとんどの人に読まれている

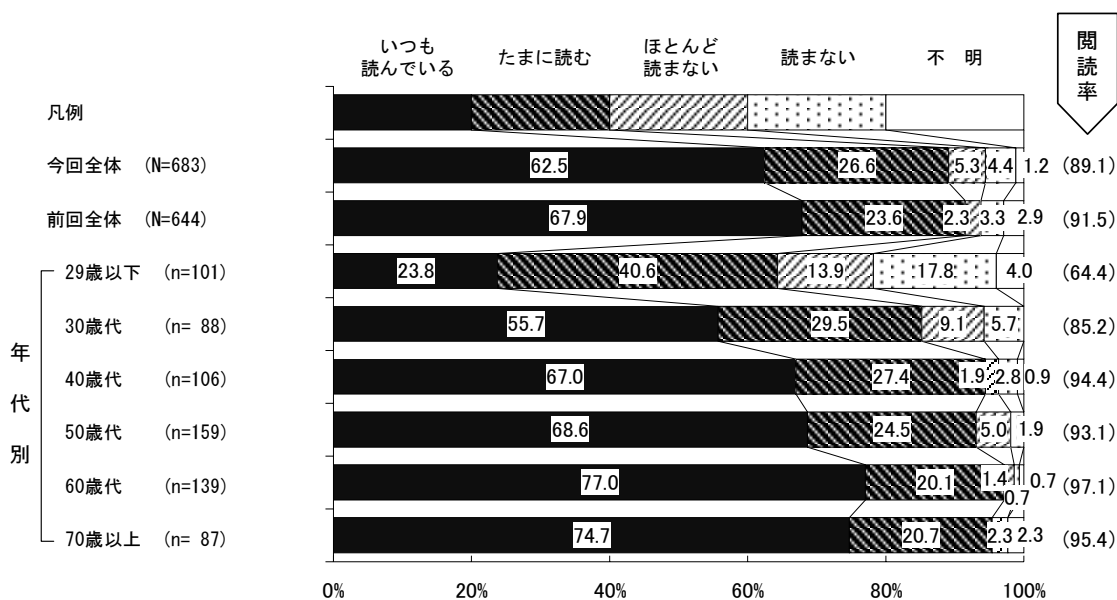
#### (1) 広報だざいふ

広報だざいふの閲読（読まれている）状況をみると、「いつも読んでいる」が62.5%、「たまに読んでいる」が26.6%であり、閲読率は約9割（89.1%）に達する。

前回と比較すると、大きな差はみられない。

年代別にみると、年代が上がるにつれ閲読率は高く、60歳代の閲読率は97.1%に達する。逆に29歳以下の閲読率は64.4%にとどまっている。

「広報だざいふ」の閲読状況



単位：%

	サンプル数	広報だざいふ					
		いつも読んでいる	たまに読む	ほとんど読まない	読まない	不明	
全体	683	62.5	26.6	5.3	4.4	1.2	
年齢別	29歳以下	101	23.8	40.6	13.9	17.8	4.0
	30歳代	88	55.7	29.5	9.1	5.7	-
	40歳代	106	67.0	27.4	1.9	2.8	0.9
	50歳代	159	68.6	24.5	5.0	1.9	-
	60歳代	139	77.0	20.1	1.4	0.7	0.7
	70歳以上	87	74.7	20.7	2.3	-	2.3

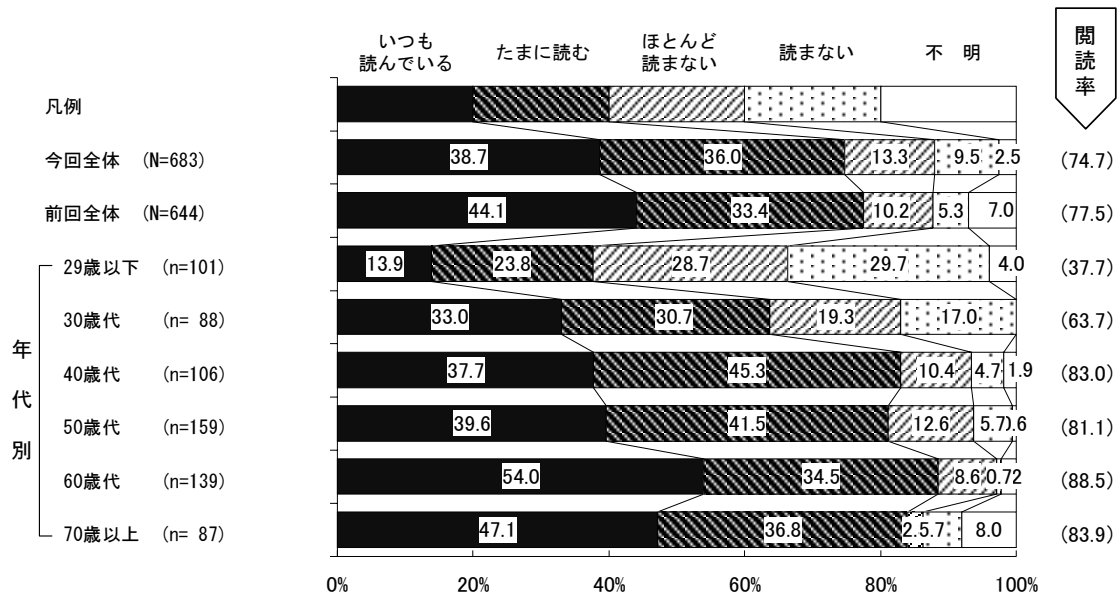
(2) 太宰府市議会だより

太宰府市議会だよりの閲読状況を見ると、「いつも読んでいる」が38.7%、「たまに読んでいる」が36.0%であり、閲読率は74.4%である。

前回と比較すると、大きな差はみられない。

年代別にみると、年代が上がるにつれ閲読率は高く、60歳代の閲読率は88.5%に達する。逆に29歳以下の閲読率は37.7%にとどまっている。

「太宰府市議会だより」の閲読状況



単位：%

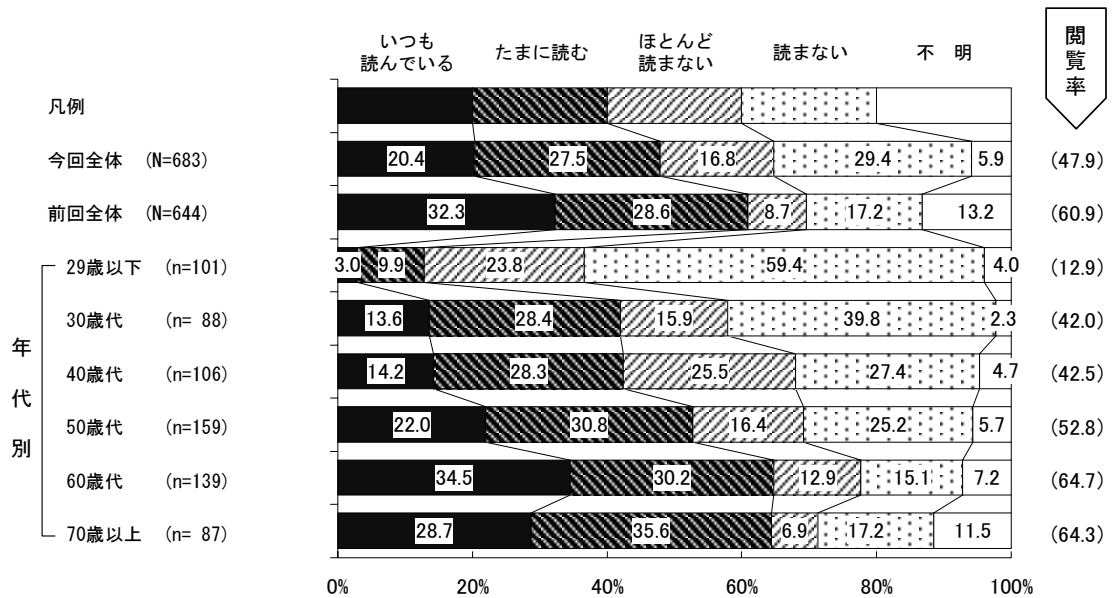
	サンプル数	太宰府市議会だより					
		いつも読んでいる	たまに読む	ほとんど読まない	読まない	不明	
全 体	683	38.7	36.0	13.3	9.5	2.5	
年 齢 別	29歳以下	101	13.9	23.8	28.7	29.7	4.0
	30歳代	88	33.0	30.7	19.3	17.0	-
	40歳代	106	37.7	45.3	10.4	4.7	1.9
	50歳代	159	39.6	41.5	12.6	5.7	0.6
	60歳代	139	54.0	34.5	8.6	0.7	2.2
	70歳以上	87	47.1	36.8	2.3	5.7	8.0

(3) 太宰府市ホームページ

太宰府市ホームページの閲覧状況をみると、「いつも読んでいる」が20.4%、「たまに読んでいる」が27.5%であり、閲覧率は47.9%である。

前回と比較すると、前回の調査結果(60.9%)に比べ閲覧率はやや低くなっている。

「太宰府市ホームページ」の閲覧状況



単位：%

	サンプル数	太宰府市ホームページ					
		いつも読んでいる	たまに読む	ほとんど読まない	読まない	不明	
全体	683	20.4	27.5	16.8	29.4	5.9	
年齢別	29歳以下	101	3.0	9.9	23.8	59.4	4.0
	30歳代	88	13.6	28.4	15.9	39.8	2.3
	40歳代	106	14.2	28.3	25.5	27.4	4.7
	50歳代	159	22.0	30.8	16.4	25.2	5.7
	60歳代	139	34.5	30.2	12.9	15.1	7.2
	70歳以上	87	28.7	35.6	6.9	17.2	11.5

## 2. 読まない・見ない理由

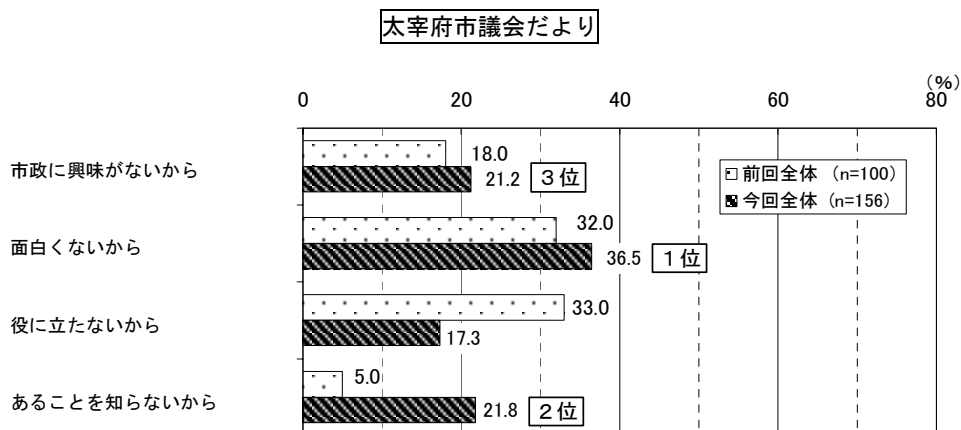
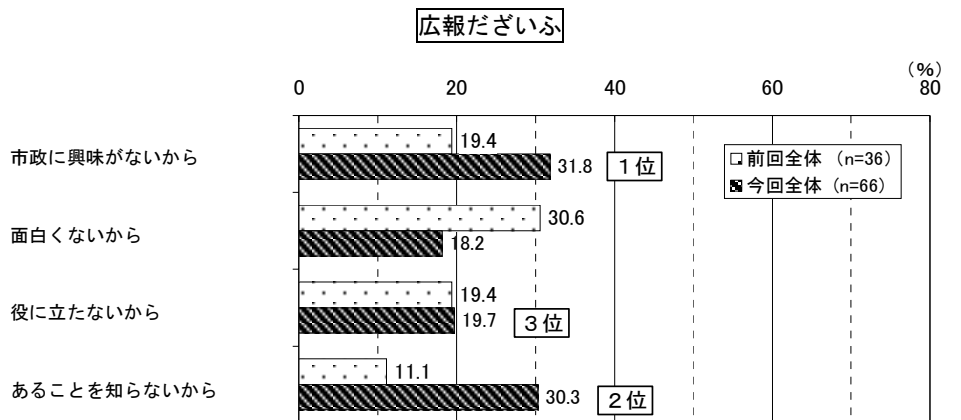
- 広報だざいふ：「市政に興味がないから」「あることを知らないから」
- 太宰府市議会だより：「面白くないから」
- 太宰府市ホームページ：「あることを知らないから」

市の発行物を「ほとんど読まない」「読まない」と回答した人の理由をみると、「広報だざいふ」(66人)では「市政に興味がないから」(31.8%)、「あることを知らないから」(30.3%)、「太宰府市議会だより」(156人)では「面白くないから」(36.5%)、「太宰府市ホームページ」(316人)では「あることを知らないから」(59.8%)が代表的な理由となっている。

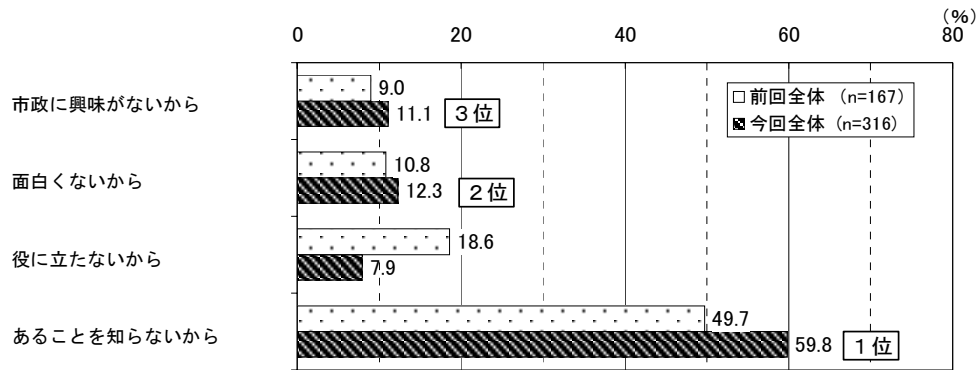
前回と比較すると、「広報だざいふ」は「面白くないから」が少なくなり、逆に「市政に興味がないから」「あることを知らないから」が増えている。また、「太宰府市議会だより」は「役に立たないから」が減少し、「あることを知らないから」が増えている。「太宰府市ホームページ」は「役に立たないから」が減った以外、あまり変化はみられない。

年代別にみると、「広報だざいふ」はサンプル数が少ないためコメントは避ける。「太宰府市議会だより」はほとんどの年代で「面白くないから」「役に立たないから」という理由が多くなってきているが、29歳以下では「あることを知らないから」が33.9%で最も高く、認知されていない傾向が強い。「太宰府市ホームページ」はすべての年代で、「あることを知らないから」という理由が最も多くなっている。

市の発行物を読まない・見ない理由



太宰府市ホームページ



単位：%

	サンプル数	広報ださいふ					不明	サンプル数	太宰府市議会だより					不明
		興味がないから	面白くないから	役に立たないから	あることを知らないから	不明			興味がないから	面白くないから	役に立たないから	あることを知らないから	不明	
全体	66	31.8	18.2	19.7	30.3	7.6	156	21.2	36.5	17.3	21.8	5.1		
年齢別	29歳以下	32	34.4	18.8	15.6	34.4	3.1	59	27.1	25.4	15.3	33.9	1.7	
	30歳代	13	23.1	23.1	7.7	46.2	-	32	18.8	46.9	3.1	31.3	-	
	40歳代	5	60.0	-	40.0	-	-	16	18.8	37.5	37.5	6.3	-	
	50歳代	11	27.3	18.2	27.3	9.1	36.4	29	17.2	44.8	20.7	3.4	13.8	
	60歳代	3	33.3	-	33.3	33.3	-	13	15.4	38.5	15.4	7.7	23.1	
	70歳以上	2	-	50.0	50.0	50.0	-	7	14.3	42.9	42.9	14.3	-	

	サンプル数	太宰府市ホームページ					不明
		興味がないから	面白くないから	役に立たないから	あることを知らないから	不明	
全体	316	11.1	12.3	7.9	59.8	9.8	
年齢別	29歳以下	84	20.2	11.9	10.7	57.1	2.4
	30歳代	49	10.2	12.2	2.0	73.5	2.0
	40歳代	56	7.1	12.5	7.1	66.1	8.9
	50歳代	66	9.1	12.1	10.6	50.0	18.2
	60歳代	39	2.6	15.4	5.1	59.0	17.9
	70歳以上	21	4.8	9.5	9.5	57.1	19.0

### 3. 広報で充実させてほしい記事

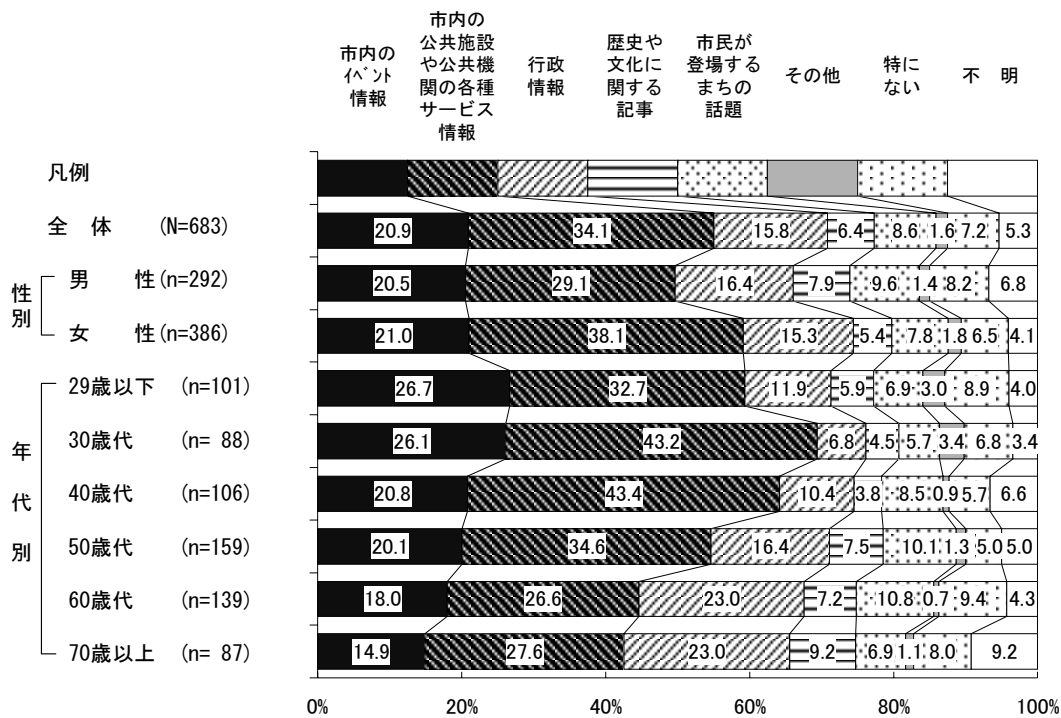
- 30～40 歳代を中心に公共サービス情報への関心が高い
- 若年層：「市内のイベント情報」、年配層：「行政情報」

「広報だざいふ」で最も充実させてほしい記事を見ると、「市内の公共施設や、公共機関の各種サービス情報」が 34.1%で最も高く、以下「市内のイベント情報」(20.9%)、「行政情報(税金、年金、予算・決算等)」(15.8%)と続いている。

性別でみると、男女とも「市内の公共施設や公共機関の各種サービス情報」を最も充実してほしいと答えているが、男性(29.1%)より女性(38.1%)の方が強く要望している。

年代別にみると、「市内の公共施設や公共機関の各種サービス情報」は全年代を通じて最も充実してほしいと答えている。また、「市内のイベント情報」は年齢が低くなるにつれて増えており、29歳以下では26.7%となっている。一方、「行政情報(税金、年金、予算・決算等)」は30歳代から年齢が高くなるにつれ増えており、60歳代・70歳以上では各23.0%となっている。

「広報だざいふ」で充実してほしい記事

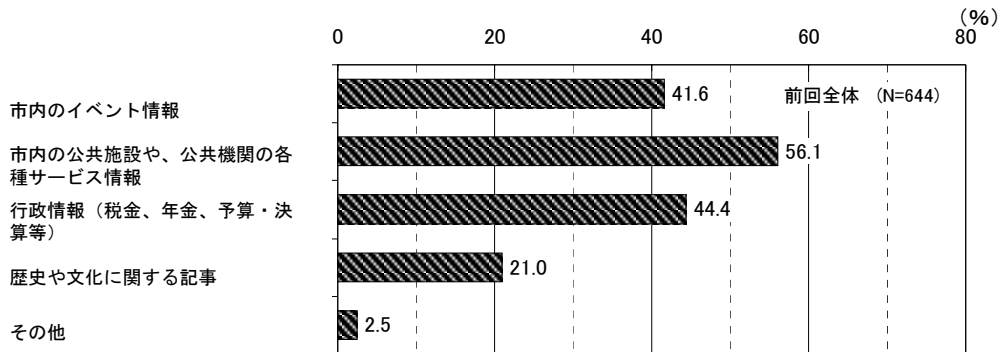




<その他内訳>

内 容	件 数
市外のイベント情報	1
各議員の活動内容	1
市内で活動するサークルの紹介	1
高齢者や障害者からの意見のコーナー	1
他市町村の広報誌の紹介	1
公共事業の概要説明	1
子育てに関する情報	1
地域での活動の情報と活動サークルの紹介	1
就職情報やボランティアの募集情報	1
求人情報	1
知識、教養等が向上する記事	1

<参考> 「広報だざいふ」で充実してほしい記事（前回調査）



## 第14節 「今後のまちづくり」について

### 1. 重要な取り組み

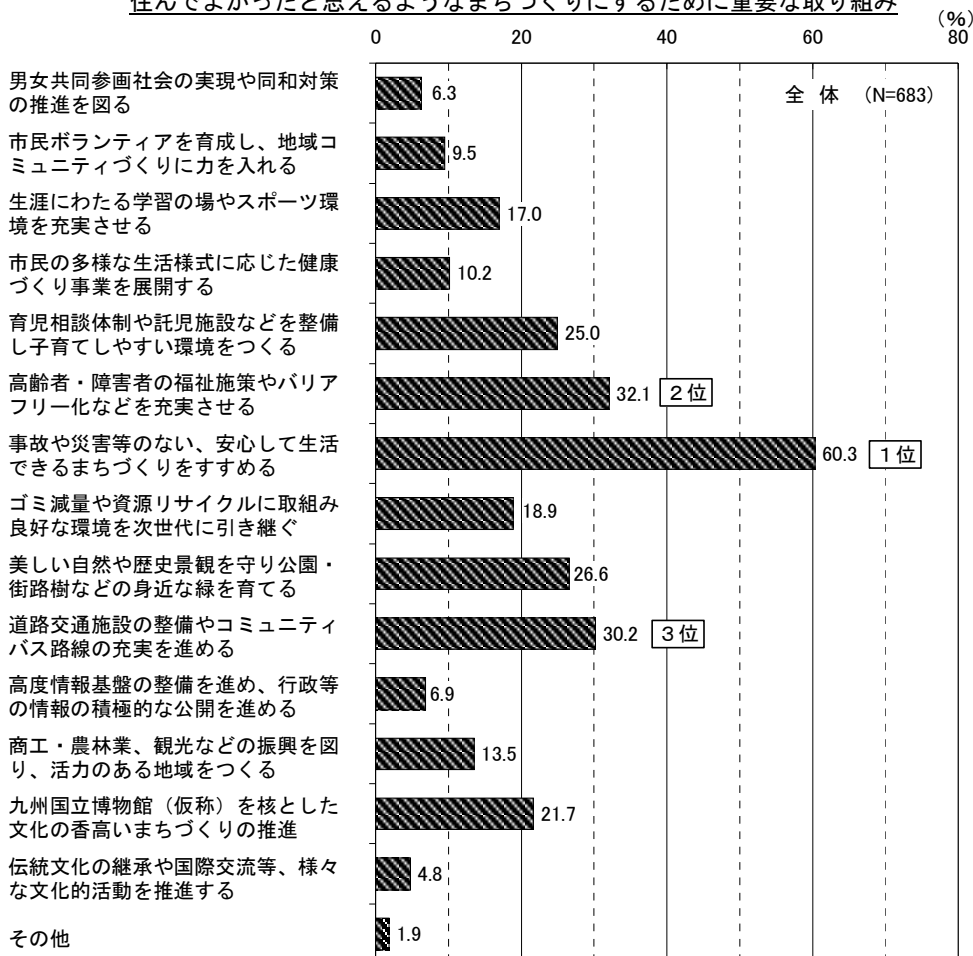
● 「事故や災害等のない、安心して生活できるまちづくりの推進」が最も必要とされる

住んでよかったと思えるようなまちづくりにするための重要な取り組みについてみると、「事故や災害等のない、安心して生活できるまちづくりをすすめる」が60.3%で最も高く、以下「高齢者・障害者の福祉施策やバリアフリー化などを充実させる」(32.1%)、「道路交通施設の整備やコミュニティバス路線の充実を進める」(30.2%)と続いており、安全で安心したまちづくりを要望する人が中心である。

年代別にみると、ほとんどの年代で「事故や災害等のない、安心して生活できるまちづくりをすすめる」が最も高いが、29歳以下では、「美しい自然や歴史景観を守り公園・街路樹などの身近な緑を育てる」(39.6%)が最も重要視されている。また、「道路交通施設の整備やコミュニティバス路線の充実を進める」は若年層、「高齢者・障害者の福祉施策やバリアフリー化などを充実させる」は中年層から年配層、「九州国立博物館(仮称)を核とした文化の香り高いまちづくりの推進」は年配層において重要視されている。

校区別にみると、すべての校区で「事故や災害等のない、安心して生活できるまちづくりをすすめる」事が最も重要とされており、特に水城小学校区ではその割合が高い。また、太宰府小学校区・国分小学校区では「道路交通施設の整備やコミュニティバス路線の充実を進める」が他校区に比べて重要視されている。

住んでよかったと思えるようなまちづくりのために重要な取り組み



単位：%

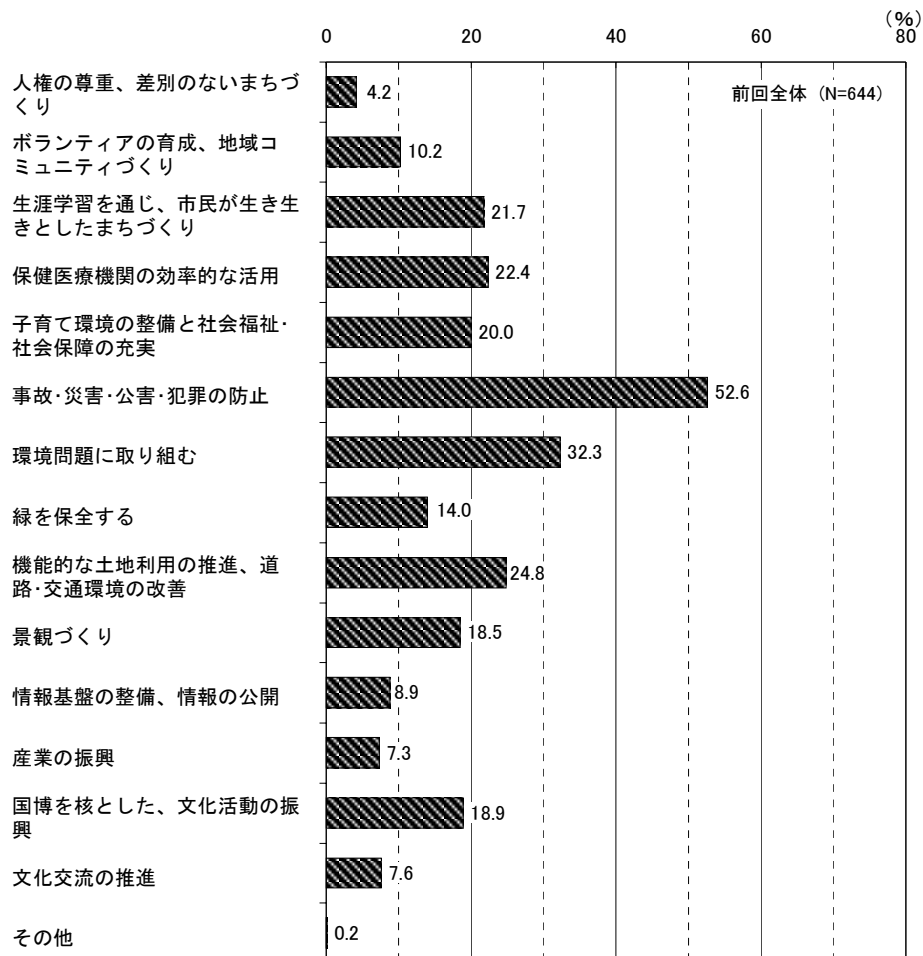
	サンプル数	や男女共同参画社会の推進を図る	くりに地域コミュニティを育てる	市民ボランティアを育成	スポーツ環境を充実させる	生涯にわたる学習の場や	展開する	市民の多様な生活様式に	すい環境をつくる	育児相談体制や託児施設	策やバリアフリー化などを	高齢者・障害者の福祉施	くりにすめる	事故や災害等のない、安	次世代に引き継ぐ	ゴミ減量や資源リサイクル	身守り公園・街路樹などの	美しい自然や歴史景観を	実を進める	ミユニバス路線の整備や	道路交通施設の整備やコ
全 体	683	6.3	9.5	17.0	10.2	25.0	32.1	60.3	18.9	26.6	30.2										
年 齢 別	29歳以下	101	8.9	7.9	23.8	5.0	32.7	24.8	51.5	18.8	31.7										
	30歳代	88	4.5	4.5	15.9	1.1	54.5	19.3	62.5	19.3	38.6										
	40歳代	106	7.5	6.6	23.6	4.7	23.6	31.1	60.4	17.0	27.4										
	50歳代	159	5.7	13.2	17.0	15.7	20.1	37.1	57.2	18.2	27.7										
	60歳代	139	5.0	10.1	12.9	14.4	15.8	33.1	68.3	18.0	24.5										
	70歳以上	87	6.9	12.6	9.2	13.8	11.5	43.7	60.9	21.8	27.6										
校 区 別	太宰府小	171	8.8	7.0	13.5	9.4	18.7	30.4	59.6	18.1	39.2										
	太宰府東小	79	7.6	15.2	19.0	10.1	26.6	36.7	57.0	12.7	19.0										
	太宰府南小	92	5.4	7.6	26.1	12.0	19.6	31.5	60.9	28.3	29.3										
	水城小	94	6.4	5.3	13.8	8.5	34.0	27.7	71.3	14.9	24.5										
	水城西小	76	6.6	6.6	11.8	14.5	28.9	34.2	60.5	14.5	28.9										
	太宰府西小	89	3.4	13.5	19.1	7.9	31.5	32.6	56.2	22.5	21.3										
	国分小	77	3.9	15.6	19.5	9.1	22.1	33.8	55.8	18.2	41.6										

	的め高度情報基盤の整備を進める	るの振興を図る	まを核としたり文化の香高い	九州国立博物館（仮称）	を推進する	流等、様々な文化継承や国際交	を推進する	その他	不明
全 体	6.9	13.5	21.7	4.8	1.9	2.6			
年 齢 別	29歳以下	3.0	9.9	14.9	5.9	1.0	4.0		
	30歳代	5.7	12.5	13.6	3.4	1.1	1.1		
	40歳代	5.7	17.9	15.1	5.7	2.8	2.8		
	50歳代	9.4	13.8	25.8	5.0	1.9	3.1		
	60歳代	7.9	15.8	27.3	3.6	2.2	1.4		
	70歳以上	8.0	8.0	29.9	5.7	2.3	3.4		
校 区 別	太宰府小	6.4	15.8	24.6	4.7	1.2	4.1		
	太宰府東小	6.3	16.5	25.3	7.6	1.3	-		
	太宰府南小	4.3	7.6	21.7	2.2	2.2	3.3		
	水城小	2.1	14.9	17.0	8.5	2.1	3.2		
	水城西小	5.3	7.9	25.0	5.3	5.3	2.6		
	太宰府西小	12.4	16.9	22.5	4.5	-	1.1		
	国分小	13.0	11.7	14.3	1.3	1.3	2.6		

<その他内訳>

内 容	件 数
大型総合病院の建設	1
医療・福祉事業の向上	1
ヨーロッパでは各市に美術館があるが、そのような街づくりをめざして、本市にも建設してほしい	1
一般住宅並みの市営住宅の建設	1
公共料金の値下げ	2
子どもたちへの福祉体制の整備	1
各機能が充実した病院の建設	1
太宰府市が市民にとってもっと身近に感じられるような、親身な市政を行う	1
工業団地を建設し企業を誘致することにより、就業の場を増やす	1
税金問題	1
市民が安心してゆとりのある生活が送れる裕福な財政の確立と、公平な環境づくり	1
乳幼児医療の引き「上げ」、水道料金値下げ	1
騒音公害の改善	1

<参考> 住んでよかったと思えるようなまちづくりのために重要な取り組み（前回調査結果）

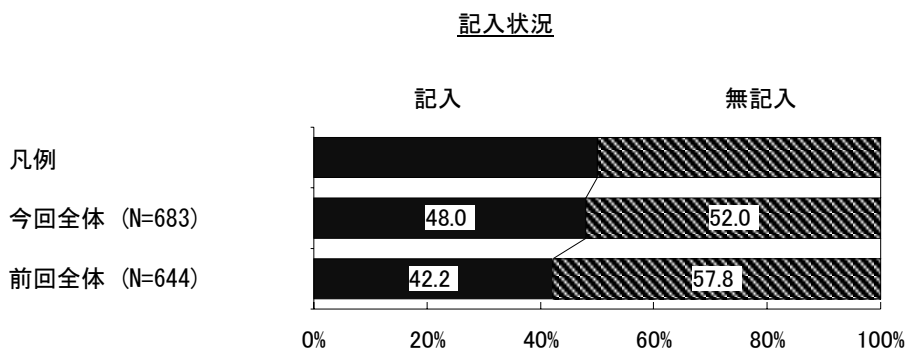


## 第 15 節 自由意見

### 1. 記入状況

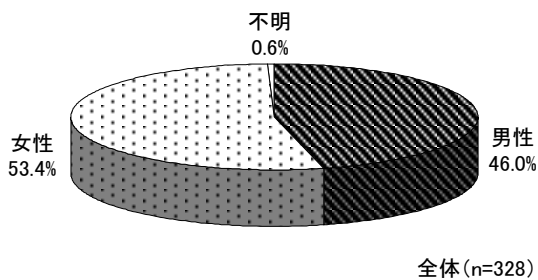
自由意見の記入状況をみると、全体の 48.0%が記入しており、前回は若干上回っている。

記入者の内訳は、女性が男性よりわずかに多く、50 歳代・60 歳代の記入が各 2 割であった。また、太宰府小学校区の記入が 4 分の 1 を占めている。

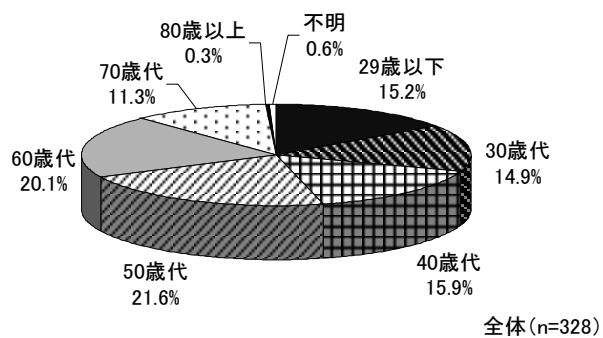


### 記入者の内訳

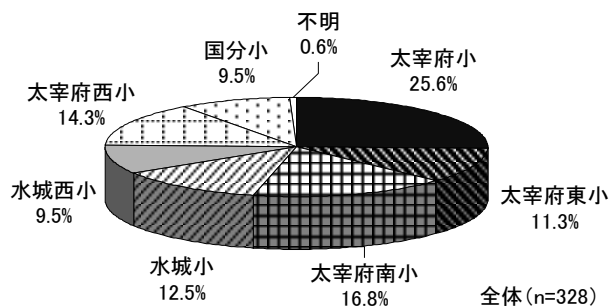
#### <性 別>



#### <年 代>



#### <校 区>



## 2. 自由意見の分類

回答の得られた意見を太宰府市総合計画の基本的施策によって分類したところ、以下のような結果が得られた。

### ・目標（大分類）

「健やかで安心して暮らせるまちづくり」（153 件）が最も多く、以下「快適で魅力のあるまちづくり」（110 件）、「行政組織の体質改善」（75 件）と続いている。

### ・計画項目（小分類）

「道路」（40 件）が最も多く、以下「高齢者福祉」（33 件）、「財政の健全化」（26 件）と続いている。基本的施策に該当しないものについては、「まほろば号」（30 件）、「水道料金」（29 件）、「税金」（24 件）に関する意見が多くなっている。

アンケート自由意見の分類



※基本的施策に該当しないものはその他に分類した

目標	施策	計画項目	計	小計	合計	0	10	20	30	40	50	(件)	
心を育む大切に豊かにならば	人権と尊重と同和対策の充実	人権	2			2							
		同和対策	4			4							
		バリアフリー	5	11		5							
	男女共同参画社会の推進	男女共同参画	3	3		3							
	地域のコミュニティづくり	地域のコミュニティづくり	4	4		4							
	生涯学習社会の創造	生涯学習	4			4							
		生涯スポーツ	1			1							
		学校教育	8			8							
		社会教育	3	16		3							
	市民ボランティア	ボランティア	6	6	40	6							
健やかで安心して暮らせるまちづくり	健康づくりと保健予防	母子保健対策	1			1							
		児童保健対策	20			20							
		成人保健対策	4			4							
		高齢者保健対策	6			6							
		歯科保健対策	0			0							
		精神保健対策	0	31		0							
	社会福祉の充実	地域福祉	7			7							
		高齢者福祉	33			33							
		障害者(児)福祉	4	44		4							
	子育て福祉の充実	児童・母子(父子)福祉	22			22							
		少子化対策	9	31		9							
	社会保障の充実	勤労者福祉	2			2							
		国民健康保険	2			2							
		国民年金	3			3							
		介護保険	1			1							
		低所得者福祉	2	10		2							
	安全なまちづくり	交通安全	12			12							
		消防	0			0							
		救急	3			3							
防災		13			13								
防犯		9	37		9								
消費生活の安定	消費生活の安定	0	0	153	0								
自然と環境を大切に	環境行政の総合的推進	地球環境	2			2							
		地域環境	22	24		22							
	緑の保全と創造	緑地保全	10			10							
		公園	9			9							
		緑化	3	22		3							
	生活環境の向上	ごみの処理	7			7							
		し尿の処理	0			0							
		リサイクル	3			3							
		公害対策	3			3							
		火葬場	0	13	59	0							
快適で魅力のあるまちづくり	快適な生活空間作り	土地利用計画	1			1							
		土地区画整理事業	1	2		1							
	交通体系の整備	道路	40			40							
		鉄道・バス	16			16							
		駐車場・駐輪場	15	71		15							
	上下水道の整備	上水道	4			4							
		下水道	1	5		1							
	景観づくり	自然景観	2			2							
		歴史景観	5			5							
		都市景観	6	13		6							
	情報通信基盤の整備	行政情報	0			0							
地域情報		1	1		1								
観光基盤の整備	観光基盤	9	9		9								
	産業の振興	8			8								
文化の香り高いまちづくり	歴史と国立博物館を活かしたまちづくり	国立博物館設置促進	14			14							
		まるごと博物館	6			6							
		文化・学術研究拠点	4			4							
		文化財	4	28		4							
	市民文化の創造	文化の振興	4			4							
伝統文化		0			0								
国際化の推進	国際化	1	1	33	1								

參考資料〈調查票〉

---



「あなたやご家族」のことについておたずねします

あなたやご家族のことについておたずねします。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

問1. あなたの性別は

1. 男性                      2. 女性

問2. あなたの年齢は（平成15年12月1日現在）

1. 29歳以下                  4. 50歳代                  7. 80歳以上  
2. 30歳代                    5. 60歳代  
3. 40歳代                    6. 70歳代

問3. あなたの家族構成（同居）は

1. 単身者                      4. 親・子・孫の3世代                  7. その他  
2. 夫婦のみ                  5. 3世代以上  
3. 親子2世代                  6. 兄弟姉妹のみ

問4. あなたのご職業は（2つ以上あるときは、主なもの1つ）

1. 給与生活者（勤め人）                  4. 家事従事                  7. 無職・その他  
2. 農業・自営業・サービス業                  5. 学生  
3. パート・アルバイト                  6. フリーター

付問.（問4で4または7と答えた人以外で）通勤または通学先の所在地は

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1. 太宰府市 | 4. 春日市  | 7. 福岡県内 |
| 2. 福岡市  | 5. 大野城市 | 8. 福岡県外 |
| 3. 筑紫野市 | 6. 那珂川町 |         |

問5. あなたが住んでいる行政区は

- |         |         |          |          |           |
|---------|---------|----------|----------|-----------|
| 1. 北谷   | 11. 新町  | 21. 緑台   | 31. 桜町   | 41. 吉松    |
| 2. 内山   | 12. 白川  | 22. 梅ヶ丘  | 32. 榎    | 42. 青葉台   |
| 3. 松川   | 13. 五条  | 23. 高雄台  | 33. 榎寺   | 43. つつじヶ丘 |
| 4. 三条   | 14. 秋山  | 24. 水城   | 34. 芝原   | 44. ひまわり台 |
| 5. 三条台  | 15. 五条西 | 25. 水城台  | 35. 通古賀  | 45. わからない |
| 6. 連歌屋  | 16. 五条台 | 26. 水城ヶ丘 | 36. 都府楼  |           |
| 7. 馬場   | 17. 東ヶ丘 | 27. 国分   | 37. 大佐野  |           |
| 8. 湯の谷  | 18. 星ヶ丘 | 28. 坂本   | 38. 大佐野台 |           |
| 9. 湯の谷西 | 19. 高雄  | 29. 観世音寺 | 39. 向佐野  |           |
| 10. 大町  | 20. 梅香苑 | 30. 東観世  | 40. 長浦台  |           |

問6. 今のところに住んで何年くらいになりますか

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 3年未満        | 5. 15年以上～20年未満 |
| 2. 3年以上～5年未満   | 6. 20年以上～25年未満 |
| 3. 5年以上～10年未満  | 7. 25年以上       |
| 4. 10年以上～15年未満 |                |

問7. あなたの現在のお住まいは

- |                |            |
|----------------|------------|
| 1. 持ち家・分譲マンション | 4. 間借り・下宿  |
| 2. 賃貸住宅・アパート   | 5. その他 ( ) |
| 3. 社宅・寮        |            |

問8. あなたはインターネットや電子メールができる道具を持っていますか。

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1. パソコンを持っている | 3. その他 ( ) を持っている |
| 2. 携帯電話を持っている | 4. 持っていない         |

付問. 問8で1～3と答えた方におたずねします。あなたはインターネットや電子メールを利用していますか。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 毎日利用している   | 4. たまに利用している |
| 2. 週に数回利用している | 5. 利用していない   |
| 3. 月に数回利用している |              |

「まちの住みやすさ」についておたずねします

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

問9. 太宰府市は住みやすいまちだと思いますか。

- 1. 住みやすい
- 2. どちらかといえば住みやすい
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 5. 住みにくい

問10. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。

- 1. 住み続けたい
- 2. 住み続けたくない
- 3. わからない

付問1. 問10で「1」と答えた方におたずねします。「住み続けたい」と思う理由で、あなたの気持ちに近いのはどれですか。3つまで選んで○をつけてください。

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. 友人・知人が多い     | 10. 生涯学習・スポーツの事業がさかん   |
| 2. 自然環境の環境が良い   | 11. 高齢者施設が充実している       |
| 3. サークル活動が盛ん    | 12. 子育てしやすい制度や環境が整っている |
| 4. まちづくりに参加しやすい | 13. 医療機関が多い            |
| 5. 公園や文化財が身近にある | 14. 教育・文化施設の整備が進んでいる   |
| 6. 名所の知名度が高い    | 15. 通勤や通学のための事業が充実している |
| 7. 大学・短大が多い     | 16. 道路や上下水道の整備が進んでいる   |
| 8. 通勤通学の交通の便が良い | 17. 公園や街路樹などの緑が多い      |
| 9. 商店が多く買い物が便利  | 18. その他（ ）             |

付問2. 問10で「2」と答えた方におたずねします。「住み続けたくない」と思う理由で、あなたの気持ちに近いのはどれですか。3つまで選んで○をつけてください。

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. 近所づきあいが苦手    | 10. 生涯学習・スポーツの事業が少ない   |
| 2. 自然環境の環境が悪い   | 11. 高齢者や障害者福祉施設が整っていない |
| 3. サークル活動が少ない   | 12. 子育て支援の制度や環境が不十分    |
| 4. まちづくりに参加しにくい | 13. 支那総合病院がない          |
| 5. 税金や公共料金が安い   | 14. 教育・文化施設の整備が不十分     |
| 6. 災害対策に不安がある   | 15. 通勤や通学のための事業などが不十分  |
| 7. 通勤通学の交通の便が悪い | 16. 道路や上下水道の整備が遅れている   |
| 8. 大学・短大が少ない    | 17. 公園や街路樹などの緑が少ない     |
| 9. 就職先が少ない      | 18. その他（ ）             |

「地域活動などへの参加」についておたずねします

問 11. あなたは行政区などの地域活動や市民活動団体などに参加していますか？  
あるいは参加したいと思いますか？ これらの活動への参加状況と今後の希望について、あてはまる番号に各々1つずつ○をつけてください。

	現 状 (○印は1つずつ)			今後の希望 (○印は1つずつ)	
	て よ く 参 加 し て い る	て い る 時 々 参 加 し て い る	参 加 し て い な い	参 加 し た い	参 加 し た く い な い
① 行政区の行事	1	2	3	4	5
② PTA、子ども会活動	1	2	3	4	5
③ ボランティア活動	1	2	3	4	5
④ 婦人会、食生活改善推進会	1	2	3	4	5
⑤ 長寿クラブ	1	2	3	4	5
⑥ 子育てサークル	1	2	3	4	5
⑦ 市主催のイベント	1	2	3	4	5
⑧ ゴミ減量・リサイクル活動	1	2	3	4	5
⑨ 商工団体、農業団体など	1	2	3	4	5
⑩ 教養・趣味サークル	1	2	3	4	5
⑪ スポーツ団体	1	2	3	4	5
⑫ 地域おこし・まちづくり団体	1	2	3	4	5
⑬ 行政の審議会・委員会	1	2	3	4	5
⑭ その他( )	1	2	3	4	5

付問. 「3. 参加していない」または「5. 参加したくない」がどちらか3つ以上あった方にお尋ねします。 参加しない理由はどれですか。あなたの気持ちに近いものを、次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 参加する時間がない
2. どのような活動が行われているか知らない
3. 知り合いがいなくて参加しづらい
4. 高齢などの理由で活動できない
5. 近所づきあいがわずらわしい
6. 地域活動は必要ない
7. 興味がない
8. その他 ( )

「地域コミュニティ（共同体）づくり」についておたずねします

問 12. あなたが住んでいる地域のコミュニティ（共同体）づくりについて、どのように感じていますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 市民がすすんでまちづくりに参加できるような啓発活動が活発に行われている	1	2	3	4
② 「なかまづくり」や「まちづくり活動」への参加に役立つ情報が十分提供されている	1	2	3	4
③ 地域活動のリーダーを養成する制度や研修などが充実している	1	2	3	4
④ 地域の人がいいつでも気軽に集まれる場所が整備されている	1	2	3	4
⑤ 市民の意見をまちづくりに生かしていける仕組みが整っている	1	2	3	4
⑥ サークル活動など、地域で行われるコミュニティ（共同体）づくり活動への支援が充実している	1	2	3	4
全体的にみて満足している	1	2	3	4

問 13. 上の①～⑥の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑥までの番号を  
記入してください

→

「福祉・健康」についておたずねします

問 14. あなたは地域の福祉について、どのように感じていますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 福祉ボランティアの育成や福祉団体の支援が充実している	1	2	3	4
② 保育所や一時預かり施設、子どもの遊び場、育児相談などの子育て環境が整っている	1	2	3	4
③ バリアフリー※に配慮した道路や公共施設が多い	1	2	3	4
④ 健康づくりのための講習会などが充実している	1	2	3	4
⑤ 高齢者のための福祉サービスが充実している	1	2	3	4
⑥ 障害者や一人暮らし高齢者などの緊急時に支援できる地域の体制が整っている	1	2	3	4
⑦ 困ったことを相談できる窓口が充実している	1	2	3	4
⑧ 病院・医院が近くにあり受診しやすい	1	2	3	4
⑨ 休日や夜間の診療体制が整っている	1	2	3	4
全体的にみて満足している	1	2	3	4

※バリアフリーとは：主として、障害者や高齢者等が社会生活をおくる上で障害となる物理的、制度的、文化・情報・意識的バリア（障害）をなくしていこうとすること。具体的には、階段の横にスロープを設置するなど。

問 15. 上の①～⑨の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑨までの番号を  
記入してください

→

「安全性・防災」についておたずねします

問 16. あなたは地域の安全性について、どのように感じていますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
①	交通安全対策に不安を感じる	1	2	3	4
②	火災や延焼に対する防火対策に不安を感じる	1	2	3	4
③	救急体制や緊急連絡・通報体制に不安を感じる	1	2	3	4
④	がけ崩れや浸水などの災害対策に不安を感じる	1	2	3	4
⑤	暴力や犯罪など防犯対策に不安を感じる	1	2	3	4
	全体的にみて不安を感じる	1	2	3	4

問 17. 上の①～⑤の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑤までの番号を  
記入してください

→

「住環境」についておたずねします

問 18. あなたは地域の住環境について、どう感じていますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
①	自然が豊かである	1	2	3	4
②	公園や緑地が多い	1	2	3	4
③	家の生け垣や街路樹などの緑が多い	1	2	3	4
④	ゴミ減量・リサイクルの体制がしっかりできている	1	2	3	4
⑤	排気ガスや工場排煙などによる大気汚染が少ない	1	2	3	4
⑥	水質汚染や騒音等の影響が少ない	1	2	3	4
全体的にみて満足している		1	2	3	4

問 19. 上の①～⑥の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑥までの番号を  
記入してください

→



「道路・交通」についておたずねします

問 20. あなたは地域の道路・交通について、どのように感じていますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 通学・通勤・買い物に便利である	1	2	3	4
② 市外・郊外へ行き来する際の道路事情がよい	1	2	3	4
③ 自宅周辺の道路事情がよい	1	2	3	4
④ 道路の舗装、整備状況がよい	1	2	3	4
⑤ バスや電車が利用しやすい	1	2	3	4
⑥ 観光客用の駐車場が十分足りている	1	2	3	4
⑦ 駅前等の自転車駐輪場が十分足りている	1	2	3	4
全体的にみて満足している	1	2	3	4

問 21. 上の①～⑦の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑦までの番号を  
記入してください

→

「観光・景観」についておたずねします

問 22. あなたは観光やまちの景観について、どのように感じていますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 観光客が年々増えている	1	2	3	4
② 観光客を呼べる魅力ある観光資源が多い	1	2	3	4
③ 宿泊施設が充実している	1	2	3	4
④ にぎわいのある商店街がある	1	2	3	4
⑤ まち並みが美しい	1	2	3	4
⑥ まちの雰囲気落ち着いている	1	2	3	4
⑦ まちなかの緑が美しい	1	2	3	4
⑧ 看板や建造物の配色などが美しい	1	2	3	4
全体的にみて満足している	1	2	3	4

問 23. 上の①～⑧の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑧までの番号を  
記入してください

→

「生涯学習活動」についておたずねします

問 24. あなたが住んでいる地域の文化活動について、どのように感じていますか？  
次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
①	文化財や史跡などに身近に触れることができる	1	2	3	4
②	舞台や音楽鑑賞会などに行きやすい	1	2	3	4
③	国際交流の場に参加しやすい	1	2	3	4
④	ボランティア活動が活発である	1	2	3	4
⑤	祭りなどの伝統行事が盛んである	1	2	3	4
⑥	気軽にスポーツを楽しめる環境が整っている	1	2	3	4
⑦	様々な生涯学習プログラムが提供されている	1	2	3	4
全体的にみて満足している		1	2	3	4

問 25. 上の①～⑤の中で、すぐに良くなったらよいと思う項目はどれですか？ 主なものを2つまで（1つでも可）選び、その項目の番号を記入してください。

①～⑤までの番号を  
記入してください

→

「『九州国立博物館（仮称）』を生かしたまちづくり」についておたずねします

問 26. 平成 17 年度中には、『九州国立博物館（仮称）』が開館する予定です。市では、この博物館を核として、市全体を「まるごと博物館」に見立てたまちづくりを進めていこうとしています。そのためには、今後どのようなことに取り組むことが必要だと思いますか？

次の項目について、あてはまる番号に各々1つ○をつけてください。

	必要だと思う	やや必要だと思う	あまり必要だと思わない	必要ない
① 九州国立博物館(仮称)に関するイベントを開催し、様々な情報を提供する	1	2	3	4
② 自然・歴史的景観や街並みを守り、太宰府らしい景観づくりを進める	1	2	3	4
③ 歴史・文化・観光資源を散策路や遊歩道などで結ぶ	1	2	3	4
④ 公園や公共用地を花でいっぱいにする	1	2	3	4
⑤ 太宰府の歴史・文化について市民が気軽に学べる講座を設ける	1	2	3	4
⑥ 九州国立博物館(仮称)の運営を支援する市民ボランティアを育成する	1	2	3	4





「これからのまちづくり」についておたずねします

問 32. あなたが「太宰府市に住んでよかった」と思えるようなまちにするために、市は何を一番に取り組むべきだと思いますか？ 下の表の中から重要だと思う番号を3つ選び、順番に記入してください。

一番重要 \_\_\_\_\_ 二番目に重要 \_\_\_\_\_ 三番目に重要 \_\_\_\_\_

1	人権尊重と差別のないまちをつくるため、男女共同参画社会の実現や同和対策の推進を図る
2	市民ボランティアを育成し、地域コミュニティ（共同体）づくりに力を入れる
3	生涯にわたる学習の場やスポーツ環境を充実させる
4	市民の多様な生活様式に応じた健康づくり事業を展開する
5	育児相談体制や託児施設などを整備し、子育てしやすい環境をつくる
6	高齢者・障害者の福祉施策やバリアフリー化などを充実させる
7	事故や災害、公害、犯罪のない、安心して生活できるまちづくりを進める
8	ゴミ減量や資源リサイクルに取り組み、良好な環境を次世代に引き継ぐ
9	美しい自然や歴史景観を守り、公園や街路樹などの身近な緑を育てていく
10	道路交通施設の整備やコミュニティバス路線の充実を進める
11	高度情報基盤の整備を進め、行政や地域の情報などの積極的な公開を進める
12	商工・農林業、観光などの振興を図り、活力のある地域をつくる
13	九州国立博物館（仮称）を核として、豊富な文化・歴史資源を生かした文化の香り高いまちづくりを進める
14	伝統文化の継承や市民の自主的文化活動、国際交流など様々な文化的活動を推進する
15	その他（ _____ ）

